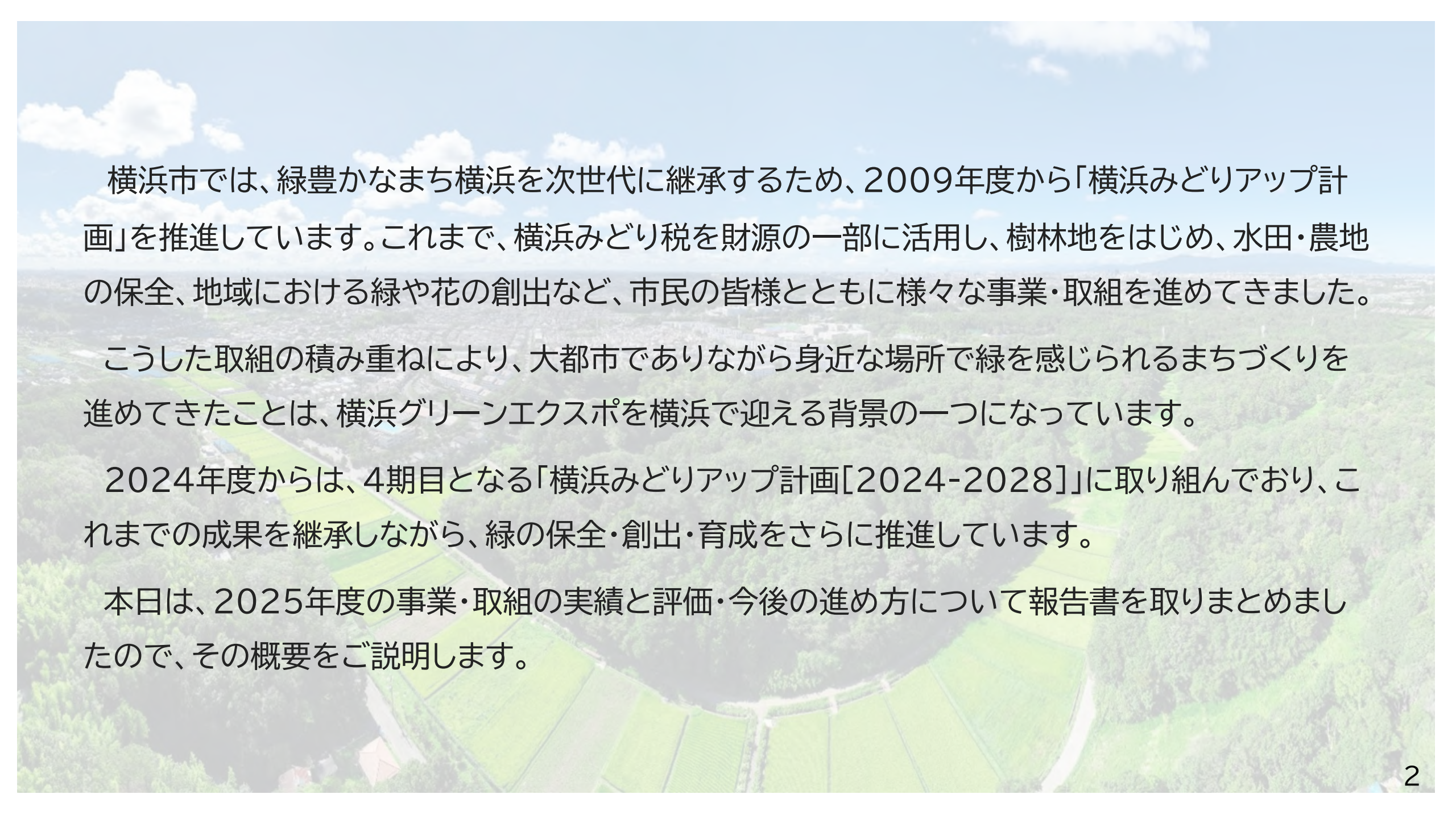


# 横浜みどりアップ計画の推進について



横浜市では、緑豊かなまち横浜を次世代に継承するため、2009年度から「横浜みどりアップ計画」を推進しています。これまで、横浜みどり税を財源の一部に活用し、樹林地をはじめ、水田・農地の保全、地域における緑や花の創出など、市民の皆様とともに様々な事業・取組を進めてきました。

こうした取組の積み重ねにより、大都市でありながら身近な場所で緑を感じられるまちづくりを進めてきたことは、横浜グリーンエキスポを横浜で迎える背景の一つになっています。

2024年度からは、4期目となる「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」に取り組んでおり、これまでの成果を継承しながら、緑の保全・創出・育成をさらに推進しています。

本日は、2025年度の事業・取組の実績と評価・今後の進め方について報告書を取りまとめたので、その概要をご説明します。



# 横浜 みどりアップ計画

[ 2024-2028 ]

2025年度  
事業・取組の実績と評価・今後の進め方



2026年〇月  
みどり環境局

## 目次

|            |                           |                 |
|------------|---------------------------|-----------------|
| <b>第1章</b> | <b>横浜みどりアップ計画の概要</b>      | <b>【全8ページ】</b>  |
| 1.         | 横浜みどりアップ計画[2024-2028]とは   | 1-2             |
| 2.         | 計画の方針                     | 1-3             |
| 3.         | 計画の体系                     | 1-4             |
| 4.         | 計画を進めるための財源               | 1-5             |
| 5.         | 横浜みどりアップ計画市民推進会議          | 1-7             |
| <b>第2章</b> | <b>事業・取組の実績と評価・今後の進め方</b> | <b>【全72ページ】</b> |
|            | 2025年度の実績概要と今後の展望         | 2-2             |
|            | 2025年度の事業・取組の実績一覧         | 2-4             |
|            | 各事業・取組の実績と評価検証            | 2-8             |
| <b>第3章</b> | <b>各区の実績</b>              | <b>【全73ページ】</b> |
|            | 鶴見区                       | 3-2             |
|            | 神奈川区                      | 3-6             |
|            | 西区                        | 3-10            |
|            | 中区                        | 3-14            |
|            | 南区                        | 3-18            |
|            | 港南区                       | 3-22            |
|            | 保土ケ谷区                     | 3-26            |
|            | 旭区                        | 3-30            |
|            | 磯子区                       | 3-34            |
|            | 金沢区                       | 3-38            |
|            | 港北区                       | 3-42            |
|            | 緑区                        | 3-46            |
|            | 青葉区                       | 3-50            |
|            | 都筑区                       | 3-54            |
|            | 戸塚区                       | 3-58            |
|            | 栄区                        | 3-62            |
|            | 泉区                        | 3-66            |
|            | 瀬谷区                       | 3-70            |

### 巻末資料

横浜みどりアップ計画市民推進会議2025年度報告書

※実績の面積、事業費については、端数処理により、合計が一致しないことがあります。

## 第1章 横浜みどりアップ計画の概要

### 1 横浜みどりアップ計画の概要

#### 1. 横浜みどりアップ計画[2024-2028]とは

横浜みどりアップ計画は、水と緑の基本計画の重点的な取組として策定された、緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するための5か年計画です。2009年度から「横浜みどり税」を財源の一部に活用し、緑の保全・創出の取組を推進しています。

緑の取組は、長い時間をかけて継続的に取り組む必要があります。そこで、これまでの取組の成果や課題、市民意見募集の結果などを踏まえ、2024年度以降に重点的に取り組む横浜みどりアップ計画[2024-2028]を策定しました。

引き続き市民の皆様と連携しながら、緑の保全・創出に取り組んでいきます。



図 横浜みどりアップ計画[2024-2028]の位置づけ



## 2. 計画の方針

## 計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

## 5か年(2024-2028年度)の目標

## 1. 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度による指定が進むことで樹林地の担保量が増加、  
水田の保全面積を維持、市街地で緑を創出する取組が進展 など

## 2. 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など緑の多様な機能や役割を発揮する取組の進展、  
緑や花の創出により街の魅力・賑わいが向上 など

## 3. 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物の収穫体験、  
地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

## 5か年の目標の実現に向けた3つの柱と効果的な広報

## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森(樹林地)の多様な機能や役割に配慮しながら、緑のネットワーク  
の核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全し  
た森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

良好な景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での  
機能や役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市  
民と農の関わりを深める取組を展開します。

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

街の魅力を高め、賑わいづくりにつながる緑や花、街路樹などの  
緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。ま  
た、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

効果的な広報の展開

## 3. 計画の体系

## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

施策1  
まとまりのある  
樹林地の保全・活用

- 事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
- 事業② 良好な森の育成
- 事業③ 森に関わる多様な機会の創出

## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

施策1  
農に親しむ  
取組の推進

- 事業① 良好な農景観の保全
- 事業② 農とふれあう場づくり

施策2  
「横浜農場」の展開による  
地産地消の推進

- 事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進
- 事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

施策1  
市民が実感できる  
緑や花の創出・育成

- 事業① まちなかでの緑の創出・育成

施策2  
ガーデンシティ横浜の  
更なる推進

- 事業② 緑や花があふれる地域づくり
- 事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成
- 事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

## 効果的な広報の展開

- 事業① 市民の理解を広げる広報の展開

## 第2章 事業・取組の実績と評価・今後の進め方



## 2025年度の実績概要と今後の展望

横浜市では、緑の保全・創出を進め、横浜の緑を次世代に引き継ぐため、2009年度から「横浜みどりアップ計画」に取り組んでいます。2024年度からは、第4期となる「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」に基づき、市民の皆様とともに、森や農、緑や花を身近に感じられるまちづくりを進めています。

### 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む (2-8~2-23)

市内の樹林地を保全するため、緑地保全制度による40.7haの樹林地の新規指定や、17.8haの買取り対応を進めたほか、市民の森を2か所開園しました。引き続き、樹林地の指定・買取り・整備を着実に進めるとともに、多様な主体との連携により、森づくりの担い手育成と、市民が森に関わる機会の充実を図ります。

### 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる (2-24~2-47)

市内の水田112.3haを維持し、良好な農景観を保全するための支援をしました。また、収穫体験農園や横浜ふるさと村、恵みの里での農体験、直売所等の開設、はまふうどコンシェルジュの活動などを支援し、農とのふれあいや地産地消を推進しました。引き続き、農景観の保全と身近に農とふれあえる場づくりを進め、市民・企業等との連携も深めていきます。

### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる (2-48~2-69)

横浜開港資料館など3か所の緑地を再整備したほか、桜並木等の再生、地域の緑化活動への支援、保育園や幼稚園、小中学校など子どもたちが過ごす施設40か所において緑を創出するとともに、都心臨海部や新横浜駅周辺の14か所で緑や花による良好な空間づくりを進めました。今後も、市民・事業者との協働や継続的な維持管理により、身近な緑や花を育てていきます。

### 広報 効果的な広報の展開 (2-70~2-72)

広報紙、デジタルサイネージ、交通広告、イベント出展、こども向けリーフレット等を活用し、「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について幅広い世代への情報発信に取り組みました。今後も緑の取組に関する市民アンケート等を事業改善に生かし、分かりやすく伝わる広報を通じて、計画への理解と共感につなげていきます。

## 今後の展望

引き続き、各柱の取組を着実に進めることで、市民生活を支え、潤いをもたらす貴重なみどりを次世代に継承していくとともに、保全したみどりを安全で良好に育み、市民の皆様がその魅力や大切さを身近に実感できる取組を一層強化していきます。あわせて、横浜グリーンエキスポを通じて生まれる気づきや行動、人や地域のつながりを、開催後の地域活動や次世代の担い手づくりへ展開し、人と自然が共生する持続可能な都市・横浜の実現につなげていきます。

### 柱1



長津田町長月特別緑地保全地区(緑区)



上菅田町市民の森(保土ケ谷区)

### 柱2



上飯田町(泉区)



舞岡ふるさと村(戸塚区)

### 柱3



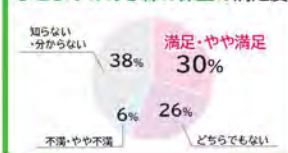
横浜開港資料館(中区)



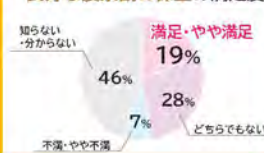
中屋敷保育園(瀬谷区)

市民アンケート※の評価 ※2025年度実施 横浜市の緑の取組に関するアンケート調査

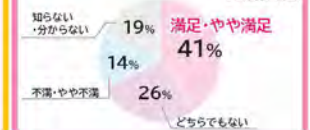
#### まとまりのある森の保全の満足度



#### 良好な農景観の保全の満足度



#### 街なかなど身近な場所での緑化の満足度





2025年度の事業・取組の実績一覧

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

| 取組<br>番号                   | 計画内容                                | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|----------------------------|-------------------------------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                            |                                     | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む       |                                     |                    |              |                |              |
| 事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り |                                     |                    |              |                |              |
| 1                          | 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り              | 5,039              | [1,507]      | 180ha          | 40.7ha       |
|                            | 緑地保全制度による新規指定                       |                    |              |                |              |
|                            | 保全した樹林地の整備                          |                    |              |                |              |
| 事業② 良好な森の育成                |                                     |                    |              |                |              |
| 2                          | 森の多様な機能に着目した森づくりの推進                 | 856                | [845]        | 推進             | 推進           |
|                            | 森の維持管理                              |                    |              |                |              |
| 3                          | 指定した樹林地における維持管理の支援                  | 107                | [107]        | 750件           | 142件         |
|                            | 維持管理の助成                             |                    |              |                |              |
| 事業③ 森に関わる多様な機会の創出          |                                     |                    |              |                |              |
| 4                          | 森づくりを担う人材の育成                        | 9                  | [9]          | 50回            | 6回           |
|                            | 森づくりを担う人材の育成                        |                    |              |                |              |
|                            | 広報誌等での森づくり活動に関する情報発信                |                    |              |                |              |
| 5                          | 森づくり活動団体への支援                        | 10                 | [9]          | 175団体          | 27団体         |
|                            | 森づくり活動団体への支援                        |                    |              |                |              |
| 6                          | 森に関わるきっかけづくり                        | 46                 | [11]         | 180回           | 127回         |
|                            | 市内大学や関係団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施 |                    |              |                |              |
|                            | 学校と連携したきっかけづくり                      |                    |              | 50回            | 10回          |
|                            | ウェルカムセンターでの森のマナーアップにつながるイベント等       |                    |              |                |              |
| 7                          | 森の多様な楽しみづくり                         | 1                  | [1]          | 5か所            | 2か所          |
|                            | 市民の森の開園                             |                    |              |                |              |
|                            | 地域における多様な森の利活用                      |                    |              |                |              |

| 取組<br>番号            | 計画内容           | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績  |
|---------------------|----------------|--------------------|--------------|----------------|---------------|
|                     |                | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |               |
| 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる |                |                    |              |                |               |
| 事業① 良好な農景観の保全       |                |                    |              |                |               |
| 8                   | 水田の保全          | 107                | [48]         | 115ha/年<br>25件 | 112.3ha<br>5件 |
|                     | 水田保全面積         |                    |              |                |               |
|                     | 水源・水路の確保       |                    |              |                |               |
| 9                   | 特定農業用施設保全契約の締結 | 4                  | -            | 制度運用           | 制度運用          |
|                     | 特定農業用施設保全契約の締結 |                    |              |                |               |

| 取組<br>番号                    | 計画内容                            | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|-----------------------------|---------------------------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                             |                                 | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる         |                                 |                    |              |                |              |
| 事業① 良好な農景観の保全               |                                 |                    |              |                |              |
| 10                          | 農景観を良好に維持する活動の支援                |                    |              |                |              |
|                             | まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援:     | 112                | [11]         |                |              |
|                             | 集団農地維持活動団体                      |                    |              | 60団体/年         | 56団体/年       |
|                             | 農地縁辺部への植栽                       |                    |              | 75件            | 25件          |
|                             | 農景観保全整備                         |                    |              | 40件            | 4件           |
|                             | 周辺環境に配慮した活動への支援:                |                    |              |                |              |
|                             | 環境配慮支援                          |                    |              | 25件            | 3件           |
|                             | 緑肥作物等による環境対策                    |                    |              | 20ha           | 5.77ha       |
| 11                          | 多様な主体による農地の利用促進                 |                    |              |                |              |
|                             | 遊休農地の復元支援                       | 5                  | [5]          | 3.0ha          | 0.32ha       |
| 事業② 農とふれあう場づくり              |                                 |                    |              |                |              |
| 12                          | 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設              |                    |              |                |              |
|                             | 様々なニーズに合わせた農園の開設(以下、内訳)         | 346                | [91]         | 19.5ha         | 3.28ha       |
|                             | ・収穫体験農園                         |                    |              | 10ha           | 2.83ha       |
|                             | ・市民農園                           |                    |              | 5ha            | 0.45ha       |
|                             | ・農園付公園                          |                    |              | 4.5ha          | 0.00ha       |
| 13                          | 市民が農を楽しむ支援する取組の推進               |                    |              |                |              |
|                             | 横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施        | 39                 | -            | 450回           | 108回         |
|                             | コーディネーター派遣                      |                    |              | 50件            | 10件          |
|                             | 市民農業大学講座の開催                     |                    |              | 175回           | 35回          |
|                             | 家族で学ぶ農体験講座の開催                   |                    |              | 30回            | 6回           |
| 事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進         |                                 |                    |              |                |              |
| 14                          | 地産地消にふれる機会の拡大                   |                    |              |                |              |
|                             | 直売所・青空市等の支援                     | 53                 | -            | 285件           | 53件          |
|                             | 緑化用苗木等の配布                       |                    |              | 125,000鉢       | 24,478鉢      |
|                             | 市内産花苗の公共施設等での活用                 |                    |              | 10件            | 2件           |
|                             | 情報発信・PR:情報誌などの発行                |                    |              | 35回            | 8回           |
| 事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開       |                                 |                    |              |                |              |
| 15                          | 地産地消を広げる人材の育成・支援                |                    |              |                |              |
|                             | はまふうどコンシェルジュ 育成講座の開催            | 4                  | -            | 5回             | 1回           |
|                             | はまふうどコンシェルジュ・よこはま地産地消サポート店の活動支援 |                    |              | 150件           | 45件          |
|                             | 地産地消フォーラムの開催                    |                    |              | 5回             | 1回           |
| 16                          | 市民や企業等との連携                      |                    |              |                |              |
|                             | 市民や企業等との連携                      | 5                  | -            | 75件            | 16件          |
|                             | ビジネス創出支援                        |                    |              | 20件※           | 2件           |
|                             | 学校給食での市内産農産物の一斉供給               |                    |              | 推進             | 推進           |
|                             | 料理コンクールの開催                      |                    |              | 5回             | 1回           |
| ※2～5年目で各年5件ずつ実施する計画となっています。 |                                 |                    |              |                |              |

2 事業・取組の実績と評価・今後の進め方

| 取組<br>番号               | 計画内容                  | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|------------------------|-----------------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                        |                       | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる     |                       |                    |              |                |              |
| 事業① まちなかでの緑の創出・育成      |                       |                    |              |                |              |
| 17                     | シンボル的な緑の創出・育成         | 229                | [135]        | 5か所            | 3か所          |
|                        | 緑の創出                  |                    |              | 推進             | 推進           |
|                        | 緑の維持管理                |                    |              |                |              |
| 18                     | 街路樹による良好な景観づくり        | 483                | [483]        | 18区で推進         | 18区で推進       |
|                        | 街路樹による良好な景観づくり        |                    |              |                |              |
|                        | 公開性のある緑空間の創出支援        |                    |              |                |              |
| 19                     | 緑化の助成                 | 8                  | [6]          | 推進             | 推進           |
|                        | 建築物緑化保全契約の締結          |                    |              |                |              |
| 20                     | 建築物緑化保全契約の締結          | -                  | -            | 制度運用           | 制度運用         |
| 21                     | 名木古木の保存               | 11                 | [10]         | 推進             | 推進           |
|                        | 名木古木の保存               |                    |              |                |              |
| 事業② 緑や花があふれる地域づくり      |                       |                    |              |                |              |
| 22                     | 地域緑のまちづくり             | 47                 | [47]         | 35地区           | 9地区          |
|                        | 地域緑のまちづくり             |                    |              |                |              |
| 23                     | 地域に根差した緑や花の楽しみづくり     | 91                 | -            | 18区で推進         | 18区で推進       |
|                        | 緑や花を身近に感じる各区の取組       |                    |              |                |              |
| 24                     | 人生記念樹の配布              | 22                 | [19]         | 40,000本        | 11,317本      |
|                        | 人生記念樹の配布              |                    |              |                |              |
| 事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成  |                       |                    |              |                |              |
| 25                     | 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 | 53                 | [7]          | 100か所          | 40か所         |
|                        | 緑の創出                  |                    |              | 推進             | 推進           |
|                        | 緑の維持管理                |                    |              |                |              |
| 事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成 |                       |                    |              |                |              |
| 26                     | 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり | 583                | [273]        | 推進             | 推進           |
|                        | 緑花による魅力づくり            |                    |              |                |              |
|                        |                       |                    |              |                |              |
| 取組<br>番号               | 計画内容                  | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|                        |                       | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 効果的な広報の展開              |                       |                    |              |                |              |
| 事業① 市民の理解を広げる広報の展開     |                       |                    |              |                |              |
| 27                     | 計画の周知や実績報告            | 13                 | -            | 推進             | 推進           |

2 事業・取組の実績と評価・今後の進め方

柱別・合計執行額

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

|                      | 2025年度<br>執行額<br>(百万円) | うち横浜みどり税<br>(百万円) | 5か年<br>計画事業費<br>(百万円) | うち横浜みどり税<br>(百万円) |
|----------------------|------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|
| 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む | 6,069                  | [2,489]           | 30,250                | [8,564]           |
| 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる  | 675                    | [155]             | 3,422                 | [1,040]           |
| 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる   | 1,527                  | [979]             | 7,722                 | [4,582]           |
| 効果的な広報の展開            | 13                     | -                 | 80                    | -                 |
| 合計                   | 8,284                  | [3,623]           | 41,474                | [14,187]          |



**取組 1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り****取組内容****緑地保全制度に基づく地区指定による樹林地の保全**

土地所有者ができるだけ樹林地を持ち続けられるよう、固定資産税等の減免などの優遇措置の適用や維持管理などの負担軽減が可能となる緑地保全制度による指定を進め、樹林地等を保全します。

**土地所有者の不測の事態等による土地の買取り**

特別緑地保全地区の指定地で、所有者に不測の事態等が発生し、市へ土地の買入れ申し出があった場合に、市が買取りに対応します。

**保全した樹林地の整備**

市民の森や市が取得した樹林地について、良好に維持管理するため、管理に必要なスペースの確保、柵の設置やのり面の安全対策、越境している樹木等のせん定や間伐などを行います。また、市民の森では、散策路などの市民が自然に親しむための施設の整備を行います。

**2025年度の実績****進捗状況**

|          | 緑地保全制度による新規指定 | 市による買取り   | 保全した樹林地の整備 | 事業費執行状況   | 事業費       | うち横浜みどり税 |
|----------|---------------|-----------|------------|-----------|-----------|----------|
| 2024年度実績 | 49.5ha        | 7.2ha     | 推進         | 2024年度決算額 | 4,099百万円  | 974百万円   |
| 2025年度実績 | 40.7ha        | 17.8ha    | 推進         | 2025年度決算額 | 5,039百万円  | 1,507百万円 |
| 5か年の目標   | 180ha         | 100ha(想定) | 推進         | 5か年の計画額   | 25,166百万円 | 3,706百万円 |
| 進捗率      | 50.1%         | 25.0%     | -          | 執行率       | 36.3%     | 66.9%    |

**実績の概要****緑地保全制度による新規指定**

瀬谷区の瀬谷特別緑地保全地区や緑区の長津田町長月特別緑地保全地区など、40.7haを新規指定しました。



長津田町長月特別緑地保全地区(緑区)

**市による買取り**

鶴見区の獅子ヶ谷市民の森や青葉区の寺家特別緑地保全地区などで17.8haを買取りました。



寺家特別緑地保全地区(青葉区)

**保全した樹林地の整備**

市民の森や特別緑地保全地区等の樹林地において、斜面地の安全性向上を図るため、のり面整備工事に先立ち、地質調査、測量及び詳細設計を実施しました。また、がけ地等における防災対策工事を進めるとともに、住宅地へ越境した樹木について、周辺環境や安全性に配慮したせん定・伐採作業を実施しました。

緑の保全と利用の調和を図る観点から、上菅田町市民の森では、インクルーシブな視点を取り入れた整備を推進し、近隣の特別支援学校の児童・生徒や車いす等を利用される方も散策を楽しめるよう、一部区間においてスロープ整備を行いました。



上菅田町市民の森(保土ヶ谷区)

**取組がもたらす  
緑の効果・機能**多様な  
生き物の  
すみか美しく  
潤いのある  
景観健康づくり  
に役立つ自然・  
農体験暮らしを  
豊かにする

防災・減災

自然の  
恵みと  
文化の  
あふれる  
まち**取組への工夫点・課題等****緑地保全制度による新規指定**

緑地保全制度の情報を必要な方に届けられるよう、土地所有者を訪問して直接働きかけるだけでなく、土地や財産管理等の相談を受ける機会が多いJA横浜や税理士会、司法書士会に対して緑地保全制度を紹介するなど、引き続き、様々な方法により周知しました。

**保全した樹林地の整備**

金沢区の富岡東市民の森では、周辺の地形や施設の状況を踏まえた園路設計を行い、隣接する公園と一体的に回遊できる空間を整備しました。

また、金沢区の関ヶ谷市民の森では、安全確保と緑の保全の両立を図るため、金網ネット等を利用し、景観にも配慮しながら、がけ地を整備しました。

**市民推進会議からの評価コメント****市による買取り**

土地の買取りについては、地権者の都合によることも大きいですが、引き続き地権者のご意向を踏まえながら、積極的に対応してください。

**土地所有者の声**

樹林地を残していきたい気持ちはあるが、維持管理が大変で困っていた。緑地保全制度の指定により、負担が軽減されるのはありがたい。

**今後の進め方****緑地保全制度による新規指定**

緑地保全制度に基づく緑地の指定にあたっては、過去に制度をご案内したものの、指定に至らなかった土地所有者に対し、改めて働きかけを進めます。さらに、既に指定した樹林地に隣接する土地の所有者に積極的に働きかけることで、よりまとまりのある大きな樹林地として保全できるよう取り組んでいきます。制度等のご案内に当たっては、わかりやすさに一層留意し工夫していきます。

また、JA横浜など、土地所有者にとって関連のある団体を通じた説明をはじめ、様々な機会をとらえて、効果的な制度の周知に引き続き取り組んでいきます。

**保全した樹林地の整備**

2026年度は、新たに2か所の市民の森の開園を目指しています。引き続き、利用者が安全で快適に楽しめる市民の森となるよう、開園に向けて必要な整備を推進していきます。また、取得直後の緑地については、必要に応じて柵の設置や現地での周知等、立ち入りを防止する取組を進めていきます。

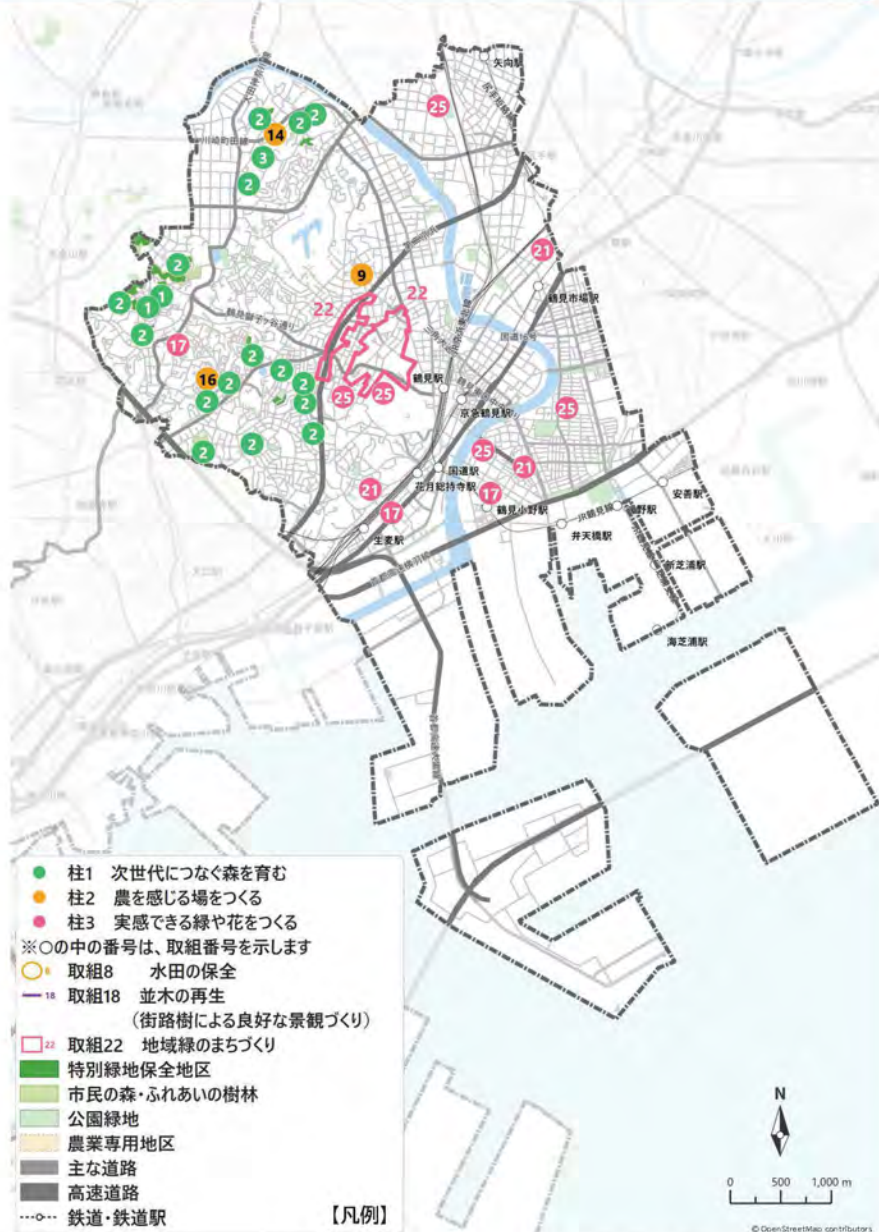
### 第3章 各区の実績

・各区における実績マップに示されている取組の場所は、実際の位置を正確に示すものではなく、おおよその目安としてご覧ください。

・市域全体から広く参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは各区の実績には含めていません。



## 鶴見区における実績



## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
森の維持管理 獅子ヶ谷市民の森



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

取組16 市民や企業等との連携  
馬場花木園における地産地消イベントの開催



取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
花壇の植え替え講座



取組4 森づくりを担う人材の育成  
森づくり体験会 東寺尾ふれあいの樹林



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

取組22 地域緑のまちづくり  
寺谷地区



取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の植え付け 市場公園





### 3 各区の取組

#### 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

##### ●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

###### ・市による買取り

特別緑地保全地区 0.21ha  
獅子ヶ谷・師岡特別緑地保全地区  
市民の森等 0.02ha  
獅子ヶ谷市民の森

##### ●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

###### ・森の維持管理

樹林地 10か所  
駒岡・梶山特別緑地保全地区／獅子ヶ谷・師岡特別緑地保全地区／馬場五丁目特別緑地保全地区／馬場二丁目特別緑地保全地区／東寺尾六丁目特別緑地保全地区／東寺尾六丁目南特別緑地保全地区／駒岡中郷市民の森／獅子ヶ谷市民の森／かぶと塚ふれあいの樹林／東寺尾ふれあいの樹林  
公園 6か所  
北寺尾七丁目緑地／駒岡堂ノ前公園／白幡公園／二本木第二公園／馬場町公園／馬場二丁目公園

##### ●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援

###### ・維持管理の助成

1か所 駒岡三丁目

##### ●取組4 森づくりを担う人材の育成

###### ・森づくりを担う人材の育成

体験会の開催 1回  
東寺尾ふれあいの樹林

##### ●取組6 森に関わるきっかけづくり

###### ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

11回 各種イベント(1回)／クラフト教室等(10回)

#### 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

##### ●取組9 特定農業用施設保全契約の締結

###### ・特定農業用施設保全契約の締結

1件 下末吉五丁目

##### ●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

###### ・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援  
青空市・マルシェ等 1件  
JA鶴見支店駐車場直売所(野菜部)

##### ●取組16 市民や企業等との連携

###### ・市民や企業等との連携

企業等と連携した地産地消の推進  
馬場花木園における地産地消イベントの開催(馬場花木園)

#### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

##### ●取組17 シンボリックな緑の創出・育成

###### ・シンボリックな緑の創出・育成

公共施設・公有地での緑の創出  
生麦地区センター(創出)  
公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成  
北寺尾六丁目サムエル公園(育成)／下野谷町三丁目公園(育成)

##### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

###### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 724本  
末広町通り・末広町ブルムナード／潮風大通り(36m道路)

##### ●取組21 名木古木の保存

###### ・名木古木の保存

維持管理の助成 8件  
市場上町(1件)／岸谷四丁目(4件)／仲通(3件)

##### ●取組22 地域緑のまちづくり

###### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区  
寺谷地区  
協定締結終了地区の支援 1地区  
北寺尾地区(2年目)

##### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

###### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組  
環境啓発イベント「TSURUMI GO GREEN」／ましかど花壇  
身近な公共施設での緑の創出 1か所  
寺尾地区センター・鶴寿荘  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の配布(芦穂崎公園など51か所)／花苗の配布(市場公園など49か所)／堆肥の配布(芦穂崎公園など51か所)

##### ●取組24 人生記念樹の配布

###### ・人生記念樹の配布

588本

##### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

###### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 1か所  
咲学園東寺尾幼稚園  
緑の育成 4か所  
總持寺保育園／總持寺本町通保育園／潮田小学校／新鶴見小学校

### 3 各区の取組



以降、全体版

# 横浜 みどりアップ計画

[ 2024-2028 ]

2025年度  
事業・取組の実績と評価・今後の進め方



2026年〇月  
みどり環境局



目次

第1章 横浜みどりアップ計画の概要【全8ページ】

1. 横浜みどりアップ計画[2024-2028]とは

2. 計画の方針

3. 計画の体系

4. 計画を進めるための財源

5. 横浜みどりアップ計画市民推進会議

1-2

1-3

1-4

1-5

1-7

第2章 事業・取組の実績と評価・今後の進め方【全72ページ】

2025年度の実績概要と今後の展望

2025年度の事業・取組の実績一覧

各事業・取組の実績と評価検証

2-2

2-4

2-8

第3章 各区の実績【全73ページ】

鶴見区

神奈川区

西区

中区

南区

港南区

保土ヶ谷区

旭区

磯子区

金沢区

港北区

緑区

青葉区

都筑区

戸塚区

栄区

泉区

瀬谷区

3-2

3-6

3-10

3-14

3-18

3-22

3-26

3-30

3-34

3-38

3-42

3-46

3-50

3-54

3-58

3-62

3-66

3-70

巻末資料

横浜みどりアップ計画市民推進会議2025年度報告書

※実績の面積、事業費については、端数処理により、合計が一致しないことがあります。

## 第1章 横浜みどりアップ計画の概要

---



## 1. 横浜みどりアップ計画[2024-2028]とは

横浜みどりアップ計画は、水と緑の基本計画の重点的な取組として策定された、緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するための5か年計画です。2009年度から「横浜みどり税」を財源の一部に活用し、緑の保全・創出の取組を推進しています。

緑の取組は、長い時間をかけて継続的に取り組む必要があります。そこで、これまでの取組の成果や課題、市民意見募集の結果などを踏まえ、2024年度以降に重点的に取り組む横浜みどりアップ計画[2024-2028]を策定しました。

引き続き市民の皆様と連携しながら、緑の保全・創出に取り組んでいきます。

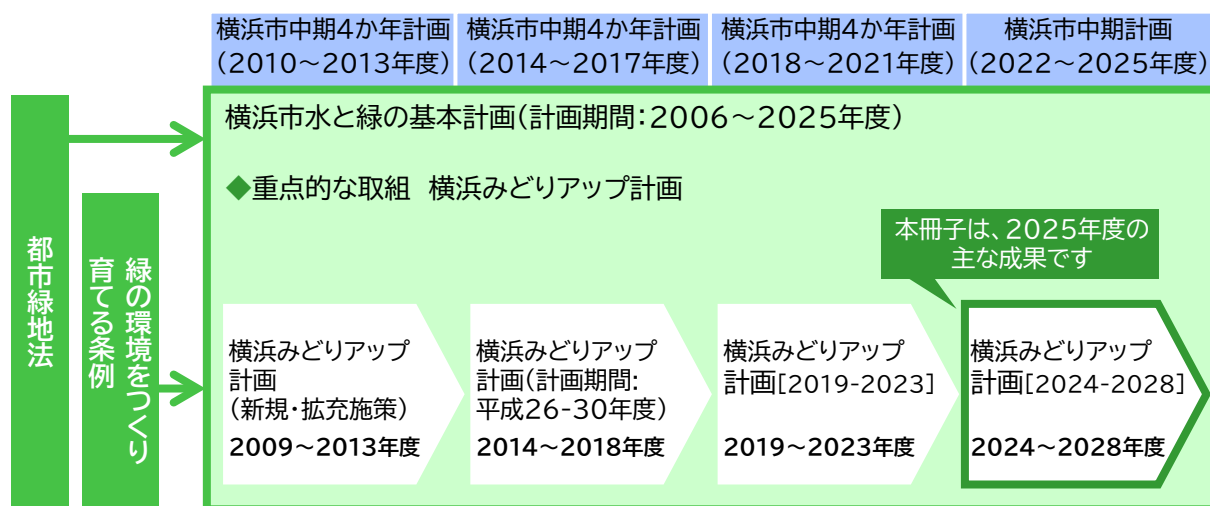


図 横浜みどりアップ計画[2024-2028]の位置づけ

## 2. 計画の方針

### 計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

### 5か年(2024-2028年度)の目標

#### 1. 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度による指定が進むことで樹林地の担保量が増加、  
水田の保全面積を維持、市街地で緑を創出する取組が進展 など

#### 2. 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全管理など緑の多様な機能や役割を発揮する取組の進展、  
緑や花の創出により街の魅力・賑わいが向上 など

#### 3. 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物の収穫体験、  
地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

### 5か年の目標の実現に向けた3つの柱と効果的な広報

#### 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森(樹林地)の多様な機能や役割に配慮しながら、緑のネットワーク  
の核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全し  
た森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

#### 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

良好な景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での  
機能や役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市  
民と農の関わりを深める取組を展開します。

#### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

街の魅力を高め、賑わいづくりにつながる緑や花、街路樹などの  
緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。ま  
た、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

効果的な  
広報の  
展開



### 3. 計画の体系

#### 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



施策1  
まとまりのある  
樹林地の保全・活用

- 事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
- 事業② 良好な森の育成
- 事業③ 森に関わる多様な機会の創出

#### 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

施策1  
農に親しむ  
取組の推進

- 事業① 良好な農景観の保全
- 事業② 農とふれあう場づくり



施策2  
「横浜農場」の展開による  
地産地消の推進

- 事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進
- 事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

#### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



施策1  
市民が実感できる  
緑や花の創出・育成

- 事業① まちなかでの緑の創出・育成

施策2  
ガーデンシティ横浜の  
更なる推進

- 事業② 緑や花があふれる地域づくり
- 事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成
- 事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

#### 効果的な広報の展開

- 事業① 市民の理解を広げる広報の展開

## 4. 計画を進めるための財源

### 横浜みどり税

横浜市では、緑の保全・創造に取り組むために必要な、安定的な財源を確保するため、2009年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、2024年度から2028年度についてもご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用しています。

### 2024～2028年度の横浜みどり税について

#### 1. 課税方式

市民税(個人・法人)均等割の超過課税(※)

※市民税均等割の超過課税:市民税均等割は、地域社会の費用の一部を広く均等に市民の方に負担していただく趣旨で課されるものです。超過課税とは、その均等割に一定額(率)を上乗せする方法です。

#### 2. 税率・期間

| 対象 | 税率                   | 延長期間                                | 備考                                |
|----|----------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 個人 | 市民税の均等割に年間900円を上乗せ   | 2024年度から2028年度まで                    | 所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く |
| 法人 | 市民税の年間均等割額の9%相当額を上乗せ | 2024年4月1日から2029年3月31日までの間に開始する事業年度分 |                                   |

#### 3. 税収規模

約30億円／年（個人:約19億円 法人:約12億円）※2025年度決算

#### 4. 横浜みどり税の使途

横浜みどりアップ計画のうち、下記の使途に該当する事業に横浜みどり税を充当します。

- 樹林地・農地の確実な担保
- 身近な緑化の推進
- 維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

#### 5. 基金への積立て

税収相当額を「横浜市みどり基金」へ積み立てます。

※端数処理の関係で、合計が一致しないことがあります。

## 基金及び特別会計について

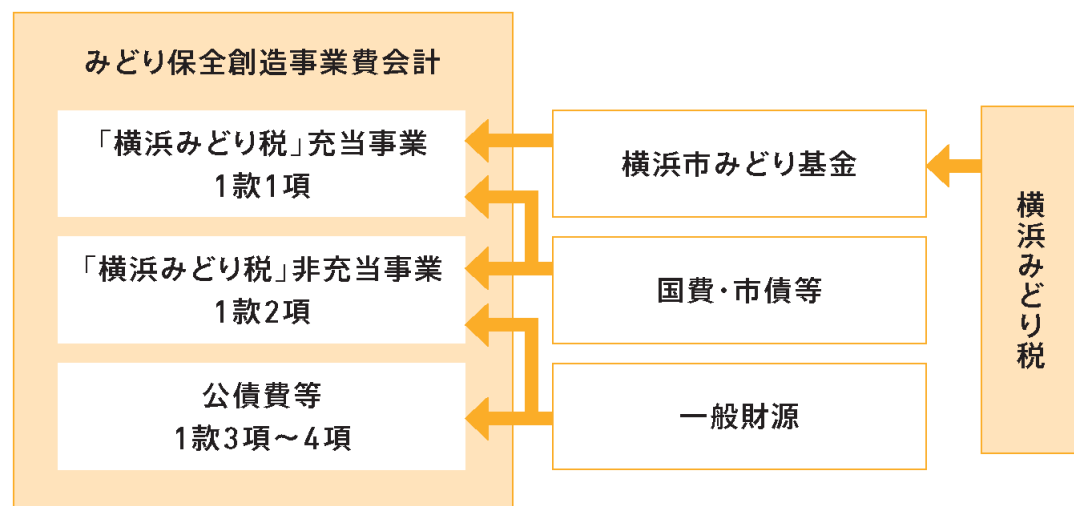
### 「基金」(横浜市みどり基金)

横浜みどり税は、市民税の超過課税の形でご負担をお願いするものですが、その税収の用途は横浜みどりアップ計画に限定されます。そこで、この税収を管理する基金を設置することにより、他の一般財源から明確に分離するとともに、年度間の財源調整も行います。

### 「特別会計」(みどり保全創造事業費会計)

横浜みどり税の用途を明確にするためには、横浜みどり税を充当して実施する事業のみならず、横浜みどりアップ計画全体について、その内容や進捗状況を他の施策と分離して明らかにしていく必要があります。そこで、横浜みどり税非充当事業(既存事業費等)を含めた横浜みどりアップ計画全体を対象とする特別会計により、横浜みどり税の用途を明確にします。

## みどり保全創造事業費会計の財源について





## 5. 横浜みどりアップ計画市民推進会議

横浜みどりアップ計画の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」を2009年に設置し、2012年からは横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けています。

市民推進会議では、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の評価・提案に向けた議論を行っているほか、報告書の発行や市民目線での情報発信を行い、市民推進会議の活動内容やみどりアップ計画の取組を紹介しています。

| 活動     |           | 取組内容                                               |
|--------|-----------|----------------------------------------------------|
| 全体会議   |           | みどりアップ計画の事業目標や事業進捗状況について意見交換し、報告書について検討            |
| 部会     | 施策別専門部会   | みどりアップ計画の取組の柱ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討 |
|        | 広報・見える化部会 | 市民目線での情報発信<br>みどり税やみどりアップ計画のわかりやすい伝え方の検討           |
|        | 調査部会      | みどりアップ計画の取組が進められている現場を調査                           |
| 報告書の発行 |           | みどりアップ計画の評価・提案等を報告書として発行                           |

※活動の詳細は、【巻末資料】「横浜みどりアップ計画市民推進会議2025年度報告書」に掲載しています。



## 第2章 事業・取組の実績と評価・今後の進め方

---



## 2025年度の実績概要と今後の展望

横浜市では、緑の保全・創出を進め、横浜の緑を次世代に引き継ぐため、2009年度から「横浜みどりアップ計画」に取り組んでいます。2024年度からは、第4期となる「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」に基づき、市民の皆様とともに、森や農、緑や花を身近に感じられるまちづくりを進めています。

### 柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む (2-8~2-23)

市内の樹林地を保全するため、緑地保全制度による40.7haの樹林地の新規指定や、17.8haの買取り対応を進めたほか、市民の森を2か所開園しました。引き続き、樹林地の指定・買取り・整備を着実に進めるとともに、多様な主体との連携により、森づくりの担い手育成と、市民が森に関わる機会の充実を図ります。

### 柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる (2-24~2-47)

市内の水田112.3haを維持し、良好な農景観を保全するための支援をしました。また、収穫体験農園や横浜ふるさと村、恵みの里での農体験、直売所等の開設、はまふうどコンシェルジュの活動などを支援し、農とのふれあいや地産地消を推進しました。引き続き、農景観の保全と身近に農とふれあえる場づくりを進め、市民・企業等との連携も深めていきます。

### 柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる (2-48~2-69)

横浜開港資料館など3か所の緑地を再整備したほか、桜並木等の再生、地域の緑化活動への支援、保育園や幼稚園、小中学校など子どもたちが過ごす施設40か所において緑を創出するとともに、都心臨海部や新横浜駅周辺の14か所で緑や花による良好な空間づくりを進めました。今後も、市民・事業者との協働や継続的な維持管理により、身近な緑や花を育んでいきます。

### 広報 効果的な広報の展開 (2-70~2-72)

広報紙、デジタルサイネージ、交通広告、イベント出展、こども向けリーフレット等を活用し、「横浜みどりアップ計画」と「横浜みどり税」について幅広い世代への情報発信に取り組みました。今後も緑の取組に関する市民アンケート等を事業改善に生かし、分かりやすく伝わる広報を通じて、計画への理解と共感につなげていきます。

## 今後の展望

引き続き、各柱の取組を着実に進めることで、市民生活を支え、潤いをもたらす貴重なみどりを次世代に継承していくとともに、保全したみどりを安全で良好に育み、市民の皆様がその魅力や大切さを身近に実感できる取組を一層強化していきます。あわせて、横浜グリーンエキスポを通じて生まれる気づきや行動、人や地域のつながりを、開催後の地域活動や次世代の担い手づくりへ展開し、人と自然が共生する持続可能な都市・横浜の実現につなげていきます。

### 柱1



長津田町長月特別緑地保全地区(緑区)



上菅田町市民の森(保土ケ谷区)

### 柱2

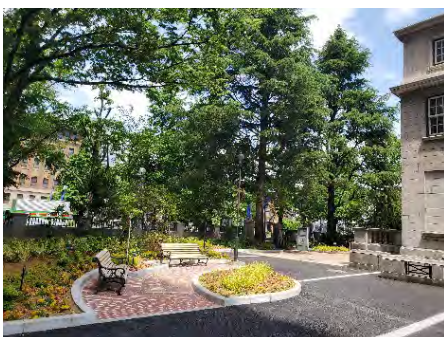


上飯田町(泉区)



舞岡ふるさと村(戸塚区)

### 柱3



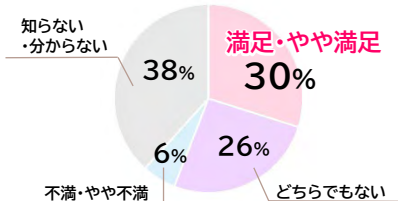
横浜開港資料館(中区)



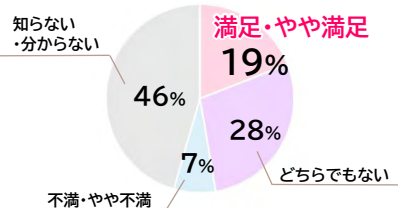
中屋敷保育園(瀬谷区)

### 市民アンケート※の評価 ※2025年度実施 横浜市の緑の取組に関するアンケート調査

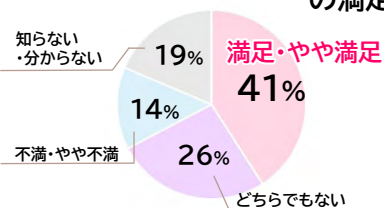
#### まとまりのある森の保全の満足度



#### 良好な農景観の保全の満足度



#### 街なかなど身近な場所での緑化の満足度



# 2025年度の事業・取組の実績一覧

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

| 取組<br>番号                      | 計画内容                                | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|-------------------------------|-------------------------------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                               |                                     | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む          |                                     |                    |              |                |              |
| 事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り    |                                     |                    |              |                |              |
| 1                             | 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り              |                    |              |                |              |
|                               | 緑地保全制度による新規指定                       | 5,039              | [1,507]      | 180ha          | 40.7ha       |
|                               | 保全した樹林地の整備                          |                    |              | 推進             | 推進           |
| 事業② 良好な森の育成                   |                                     |                    |              |                |              |
| 2                             | 森の多様な機能に着目した森づくりの推進                 |                    |              |                |              |
|                               | 森の維持管理                              | 856                | [845]        | 推進             | 推進           |
| 3                             | 指定した樹林地における維持管理の支援                  |                    |              |                |              |
|                               | 維持管理の助成                             | 107                | [107]        | 750件           | 142件         |
| 事業③ 森に関わる多様な機会の創出             |                                     |                    |              |                |              |
| 4                             | 森づくりを担う人材の育成                        |                    |              |                |              |
|                               | 森づくりを担う人材の育成                        | 9                  | [9]          | 50回            | 6回           |
|                               | 広報誌等での森づくり活動に関する情報発信                |                    |              | 20回            | 4回           |
| 5                             | 森づくり活動団体への支援                        |                    |              |                |              |
|                               | 森づくり活動団体への支援                        | 10                 | [9]          | 175団体          | 27団体         |
| 6                             | 森に関わるきっかけづくり                        |                    |              |                |              |
|                               | 市内大学や関係団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施 | 46                 | [11]         | 180回           | 127回         |
|                               | 学校と連携したきっかけづくり                      |                    |              | 推進             | 推進           |
| ウェルカムセンターでの森のマナーアップにつながるイベント等 | 50回                                 |                    |              | 10回            |              |
| 7                             | 森の多様な楽しみづくり                         |                    |              |                |              |
|                               | 市民の森の開園                             | 1                  | [1]          | 5か所            | 2か所          |
|                               | 地域における多様な森の利活用                      |                    |              | 推進             | 推進           |

| 取組<br>番号            | 計画内容           | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|---------------------|----------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                     |                | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる |                |                    |              |                |              |
| 事業① 良好な農景観の保全       |                |                    |              |                |              |
| 8                   | 水田の保全          |                    |              |                |              |
|                     | 水田保全面積         | 107                | [48]         | 115ha/年        | 112.3ha      |
|                     | 水源・水路の確保       |                    |              | 25件            | 5件           |
| 9                   | 特定農業用施設保全契約の締結 |                    |              |                |              |
|                     | 特定農業用施設保全契約の締結 | 4                  | -            | 制度運用           | 制度運用         |



2 事業・取組の実績と評価・今後の進め方

| 取組<br>番号                    | 計画内容                            | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|-----------------------------|---------------------------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                             |                                 | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる         |                                 |                    |              |                |              |
| 事業① 良好な農景観の保全               |                                 |                    |              |                |              |
| 10                          | 農景観を良好に維持する活動の支援                |                    |              |                |              |
|                             | まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援:     | 112                | [11]         |                |              |
|                             | 集団農地維持活動団体                      |                    |              | 60団体/年         | 56団体/年       |
|                             | 農地縁辺部への植栽                       |                    |              | 75件            | 25件          |
|                             | 農景観保全整備                         |                    |              | 40件            | 4件           |
|                             | 周辺環境に配慮した活動への支援:                |                    |              |                |              |
|                             | 環境配慮支援                          |                    |              | 25件            | 3件           |
| 緑肥作物等による環境対策                | 20ha                            |                    |              | 5.77ha         |              |
| 11                          | 多様な主体による農地の利用促進                 |                    |              |                |              |
|                             | 遊休農地の復元支援                       | 5                  | [5]          | 3.0ha          | 0.32ha       |
| 事業② 農とふれあう場づくり              |                                 |                    |              |                |              |
| 12                          | 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設              |                    |              |                |              |
|                             | 様々なニーズに合わせた農園の開設(以下、内訳)         | 346                | [91]         | 19.5ha         | 3.28ha       |
|                             | ・収穫体験農園                         |                    |              | 10ha           | 2.83ha       |
|                             | ・市民農園                           |                    |              | 5ha            | 0.45ha       |
| ・農園付公園                      | 4.5ha                           |                    |              | 0.00ha         |              |
| 13                          | 市民が農を楽しみ支援する取組の推進               |                    |              |                |              |
|                             | 横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施        | 39                 | -            | 450回           | 108回         |
|                             | コーディネーター派遣                      |                    |              | 50件            | 10件          |
|                             | 市民農業大学講座の開催                     |                    |              | 175回           | 35回          |
| 家族で学ぶ農体験講座の開催               | 30回                             |                    |              | 6回             |              |
| 事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進         |                                 |                    |              |                |              |
| 14                          | 地産地消にふれる機会の拡大                   |                    |              |                |              |
|                             | 直売所・青空市等の支援                     | 53                 | -            | 285件           | 53件          |
|                             | 緑化用苗木等の配布                       |                    |              | 125,000鉢       | 24,478鉢      |
|                             | 市内産花苗の公共施設等での活用                 |                    |              | 10件            | 2件           |
| 情報発信・PR:情報誌などの発行            | 35回                             |                    |              | 8回             |              |
| 事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開       |                                 |                    |              |                |              |
| 15                          | 地産地消を広げる人材の育成・支援                |                    |              |                |              |
|                             | はまふうどコンシェルジュ 育成講座の開催            | 4                  | -            | 5回             | 1回           |
|                             | はまふうどコンシェルジュ・よこはま地産地消サポート店の活動支援 |                    |              | 150件           | 45件          |
| 地産地消フォーラムの開催                | 5回                              |                    |              | 1回             |              |
| 16                          | 市民や企業等との連携                      |                    |              |                |              |
|                             | 市民や企業等との連携                      | 5                  | -            | 75件            | 16件          |
|                             | ビジネス創出支援                        |                    |              | 20件※           | 2件           |
|                             | 学校給食での市内産農産物の一斉供給               |                    |              | 推進             | 推進           |
|                             | 料理コンクールの開催                      |                    |              | 5回             | 1回           |
| ※2～5年目で各年5件ずつ実施する計画となっています。 |                                 |                    |              |                |              |

2 事業・取組の実績と評価・今後の進め方

| 取組<br>番号               | 計画内容                  | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|------------------------|-----------------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                        |                       | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる     |                       |                    |              |                |              |
| 事業① まちなかでの緑の創出・育成      |                       |                    |              |                |              |
| 17                     | シンボリックな緑の創出・育成        |                    |              |                |              |
|                        | 緑の創出                  | 229                | [135]        | 5か所            | 3か所          |
|                        | 緑の維持管理                |                    |              | 推進             | 推進           |
| 18                     | 街路樹による良好な景観づくり        |                    |              |                |              |
|                        | 街路樹による良好な景観づくり        | 483                | [483]        | 18区で推進         | 18区で推進       |
| 19                     | 公開性のある緑空間の創出支援        |                    |              |                |              |
|                        | 緑化の助成                 | 8                  | [6]          | 推進             | 推進           |
| 20                     | 建築物緑化保全契約の締結          |                    |              |                |              |
|                        | 建築物緑化保全契約の締結          | -                  | -            | 制度運用           | 制度運用         |
| 21                     | 名木古木の保存               |                    |              |                |              |
|                        | 名木古木の保存               | 11                 | [10]         | 推進             | 推進           |
| 事業② 緑や花があふれる地域づくり      |                       |                    |              |                |              |
| 22                     | 地域緑のまちづくり             |                    |              |                |              |
|                        | 地域緑のまちづくり             | 47                 | [47]         | 35地区           | 9地区          |
| 23                     | 地域に根差した緑や花の楽しみづくり     |                    |              |                |              |
|                        | 緑や花を身近に感じる各区の取組       | 91                 | -            | 18区で推進         | 18区で推進       |
| 24                     | 人生記念樹の配布              |                    |              |                |              |
|                        | 人生記念樹の配布              | 22                 | [19]         | 40,000本        | 11,317本      |
| 事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成  |                       |                    |              |                |              |
| 25                     | 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 |                    |              |                |              |
|                        | 緑の創出                  | 53                 | [7]          | 100か所          | 40か所         |
|                        | 緑の維持管理                |                    |              | 推進             | 推進           |
| 事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成 |                       |                    |              |                |              |
| 26                     | 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり |                    |              |                |              |
|                        | 緑花による魅力づくり            | 583                | [273]        | 推進             | 推進           |

| 取組<br>番号           | 計画内容       | 2025年度<br>執行額(百万円) |              | 5か年<br>の<br>目標 | 2025年度<br>実績 |
|--------------------|------------|--------------------|--------------|----------------|--------------|
|                    |            | 総額                 | うち横浜<br>みどり税 |                |              |
| 効果的な広報の展開          |            |                    |              |                |              |
| 事業① 市民の理解を広げる広報の展開 |            |                    |              |                |              |
| 27                 | 計画の周知や実績報告 | 13                 | -            | 推進             | 推進           |

柱別・合計執行額

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

|                      | 2025年度       |                   | 5か年            |                   |
|----------------------|--------------|-------------------|----------------|-------------------|
|                      | 執行額<br>(百万円) | うち横浜みどり税<br>(百万円) | 計画事業費<br>(百万円) | うち横浜みどり税<br>(百万円) |
| 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む | 6,069        | [2,489]           | 30,250         | [8,564]           |
| 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる  | 675          | [155]             | 3,422          | [1,040]           |
| 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる   | 1,527        | [979]             | 7,722          | [4,582]           |
| 効果的な広報の展開            | 13           | -                 | 80             | -                 |
| 合計                   | 8,284        | [3,623]           | 41,474         | [14,187]          |



取組 1

緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

取組内容

**緑地保全制度に基づく地区指定による樹林地の保全**  
土地所有者ができるだけ樹林地を持ち続けられるよう、固定資産税等の減免などの優遇措置の適用や維持管理などの負担軽減が可能となる緑地保全制度による指定を進め、樹林地等を保全します。

**土地所有者の不測の事態等による土地の買取り**  
特別緑地保全地区の指定地等で、所有者に不測の事態等が発生し、市へ土地の買入れ申し出があった場合に、市が買取りに対応します。

**保全した樹林地の整備**  
市民の森や市が取得した樹林地について、良好に維持管理するため、管理に必要なスペースの確保、柵の設置やのり面の安全対策、越境している樹木等のせん定や間伐などを行います。また、市民の森では、散策路などの市民が自然に親しむための施設の整備を行います。

2025年度の実績

| 進捗状況     |               |           |            | 事業費執行状況   |           |          |
|----------|---------------|-----------|------------|-----------|-----------|----------|
|          | 緑地保全制度による新規指定 | 市による買取り   | 保全した樹林地の整備 |           | 事業費       | うち横浜みどり税 |
| 2024年度実績 | 49.5ha        | 7.2ha     | 推進         | 2024年度決算額 | 4,099百万円  | 974百万円   |
| 2025年度実績 | 40.7ha        | 17.8ha    | 推進         | 2025年度決算額 | 5,039百万円  | 1,507百万円 |
| 5か年の目標   | 180ha         | 100ha(想定) | 推進         | 5か年の計画額   | 25,166百万円 | 3,706百万円 |
| 進捗率      | 50.1%         | 25.0%     | -          | 執行率       | 36.3%     | 66.9%    |

実績の概要

**緑地保全制度による新規指定**  
瀬谷区の瀬谷特別緑地保全地区や緑区の長津田町長月特別緑地保全地区など、40.7haを新規指定しました。



長津田町長月特別緑地保全地区(緑区)

**市による買取り**  
鶴見区の獅子ヶ谷市民の森や青葉区の寺家特別緑地保全地区などで17.8haを買取りました。



寺家特別緑地保全地区(青葉区)

保全した樹林地の整備

市民の森や特別緑地保全地区等の樹林地において、斜面地の安全性向上を図るため、のり面整備工事に先立ち、地質調査、測量及び詳細設計を実施しました。また、がけ地等における防災対策工事を進めるとともに、住宅地へ越境した樹木について、周辺環境や安全性に配慮したせん定・伐採作業を実施しました。

緑の保全と利用の調和を図る観点から、上菅田町市民の森では、インクルーシブな視点を取り入れた整備を推進し、近隣の特別支援学校の児童・生徒や車いす等を利用される方も散策を楽しめるよう、一部区間においてスロープ整備を行いました。



上菅田町市民の森(保土ヶ谷区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 緑地保全制度による新規指定

緑地保全制度の情報を必要な方に届けられるよう、土地所有者を訪問して直接働きかけるだけでなく、土地や財産管理等の相談を受ける機会が多いJA横浜や税理士会、司法書士会に対して緑地保全制度を紹介するなど、引き続き、様々な方法により周知しました。

### 保全した樹林地の整備

金沢区の富岡東市民の森では、周辺の地形や施設の状況を踏まえた園路設計を行い、隣接する公園と一体的に回遊できる空間を整備しました。

また、金沢区の関ヶ谷市民の森では、安全確保と緑の保全の両立を図るため、金網ネット等を利用し、景観にも配慮しながら、がけ地を整備しました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 市による買取り

土地の買取りについては、地権者の都合によるところも大きいですが、引き続き地権者のご意向を踏まえながら、積極的に対応してください。

## 土地所有者の声



樹林地を残していきたい気持ちはあるが、維持管理が大変で困っていた。緑地保全制度の指定により、負担が軽減されるのはありがたい。

## 今後の進め方

### 緑地保全制度による新規指定

緑地保全制度に基づく緑地の指定にあたっては、過去に制度をご案内したものの、指定に至らなかった土地所有者に対し、改めて働きかけを進めます。さらに、既に指定した樹林地に隣接する土地の所有者に積極的に働きかけることで、よりまとまりのある大きな樹林地として保全できるよう取り組んでいきます。制度等のご案内に当たっては、わかりやすさに一層留意し工夫していきます。

また、JA横浜など、土地所有者にとって関連のある団体を通じた説明をはじめ、様々な機会をとらえて、効果的な制度の周知に引き続き取り組んでいきます。

### 保全した樹林地の整備

2026年度は、新たに2か所の市民の森の開園を目指しています。引き続き、利用者が安全で快適に楽しめる市民の森となるよう、開園に向けて必要な整備を推進していきます。また、取得直後の緑地については、必要に応じて柵の設置や現地での周知等、立ち入りを防止する取組を進めていきます。



## 取組 2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

### 取組内容

#### 森の維持管理

市民の森、ふれあいの樹林、市有緑地及び都市公園内のまとまった樹林地を対象に、生物多様性の保全、快適性の確保、良好な景観形成、防災・減災、地球温暖化対策への寄与など森が持つ多様な機能が発揮できるように、利用者や樹林地周辺の安全にも配慮しながら、良好な森づくりを進めます。

森づくりにあたっては、地域の特性等を踏まえて策定した保全管理計画や森づくりガイドラインに沿って、愛護会など多様な主体と連携しながら実施します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 森の維持管理 |
|----------|--------|
| 2024年度実績 | 推進     |
| 2025年度実績 | 推進     |
| 5か年の目標   | 推進     |
| 進捗率      | -      |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費      | うち横浜みどり税 |
|-----------|----------|----------|
| 2024年度決算額 | 689百万円   | 679百万円   |
| 2025年度決算額 | 856百万円   | 845百万円   |
| 5か年の計画額   | 3,783百万円 | 3,763百万円 |
| 執行率       | 40.8%    | 40.5%    |

### 実績の概要

#### 森の維持管理

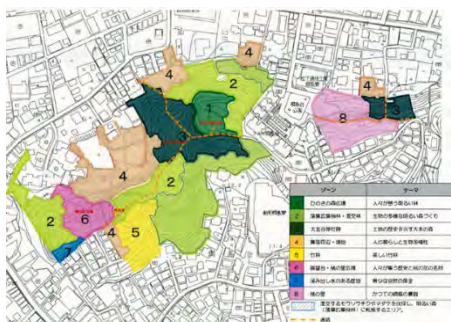
市民の森や公園利用者の安全を図るため、危険樹木のせん定や伐採を行いました。住宅地などに接している箇所では、越境した枝のせん定や、外周部の草刈りなどを行うことで、周辺住民の安全を確保するとともに理解や協力を得ることができました。また、5か所の森では、これまでの管理の成果を振り返り、今後の課題を整理することを目的としたフォローアップ研修を行いました。



草刈り作業前 → 作業後  
(川島町二ノ沢特別緑地保全地区 旭区)



隣接地沿いの草刈りの実施  
(本郷ふじやま公園 栄区)



保全管理計画策定時の  
ゾーニング図  
(綱島市民の森 港北区)



保全管理計画  
フォローアップ研修  
(鶴ヶ峰ふれあいの樹林 旭区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 森の維持管理

緑区の鴨居原市民の森や泉区の古橋市民の森などでは、保全管理計画策定後のフォローアップ研修等を通じて、樹林地の維持管理担当者や各地の愛護会の方々が、生物多様性や希少植物等の保全に対する理解を深めることができました。

また、2025年4月からの市民の森・ふれあいの樹林における禁煙化に合わせて、掲示物を設置するなどして周知を進めました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 森の維持管理

良好な森づくりを進めるために、森の維持管理においては、実際の作業者や地権者に対しても、「みどりアップ計画とは何か」、「横浜の自然をどう守るか」といった基本的な情報を共有することが重要と考えます。

## フォローアップ研修受講者の声

今回の研修はとても勉強になりました。

日々の管理の中で樹木のせん定などは難しく、失敗などもしてきましたが、樹木管理の話を聞けて良かったです。

## 今後の進め方

### 森の維持管理

より多くの市民の方々に参加いただき、地域や愛護会との連携も深められるよう、安全で心地よい樹林地を目指して、森づくりの取組を進めていきます。

また、将来とも良好な樹林地を維持していくため、樹林地ごとに変化している課題に留意し、維持管理作業に反映していきます。

今後も、良好な森づくりのため、保全管理計画のフォローアップ研修などを通じて、愛護会など多様な主体と連携していきます。

取組 3 指定した樹林地における維持管理の支援

取組内容

維持管理の助成

樹林地を所有する方の維持管理負担を軽減し、樹林地の安全性の向上などを図るため、緑地保全制度により指定した樹林地の外周部で土地所有者が行う危険・支障樹木のせん定・伐採、草刈りなどの管理作業や、樹林地内部の倒木や枯れ木の撤去処分、台風による被害に対する作業などの費用の一部を助成します。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 維持管理の助成 |
|----------|---------|
| 2024年度実績 | 134件    |
| 2025年度実績 | 142件    |
| 5か年の目標   | 750件    |
| 進捗率      | 36.8%   |

事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 137百万円 | 137百万円       |
| 2025年度決算額 | 107百万円 | 107百万円       |
| 5か年の計画額   | 836百万円 | 836百万円       |
| 執行率       | 29.2%  | 29.2%        |

実績の概要

維持管理の助成

樹林地の外周部における樹木のせん定・伐採、竹林の伐採や、草刈り、土砂流出防止等のための土留めや不法投棄防止等のためのフェンスの設置など、142件の維持管理の助成を行い、土地所有者の維持管理負担を軽減しました。（大雨警報発生時の隣地や通路への倒木に対する助成を含む。）



維持管理の助成を行った樹林地(港北区)



維持管理の助成を行った樹林地(栄区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 維持管理の助成

2024年度から通常の維持管理に加え風水雪害の被害を受けた場合の管理作業にかかる費用の一部を助成する制度を実施しています。2025年度は、改正した制度に基づく助成実績が2件ありました。引き続き、申請者のニーズを踏まえて柔軟に対応していきます。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 維持管理の助成

みどりアップ計画として樹木の健全な育成をどう進めていくかという点で、「維持管理助成」は、私有地で大きな樹木を抱えている方にとって非常に重要な施策です。倒木の不安や近隣への迷惑などの悩みを抱える方が多い中で、さらに積極的に広報し、より活用しやすくする必要があるのではないかと思います。

## 申請者の声



この制度があることで樹木の管理作業の負担が減って、大変助かっています。

書類の作成に手間がかかることもあり、市の担当者と何度もやり取りをしながら進めていきました。

## 今後の進め方

### 維持管理の助成

横浜市内には、住宅地に隣接する民有の樹林地が多く残されています。これらを保全していくためには、安全面にも配慮した維持管理が大切です。そのため、助成金の制度をより多くの方に活用していただけるよう、引き続き分かりやすい情報発信に取り組んでいきます。また、申請する方にとって相談しやすい受付対応を進めていきます。



取組 4 森づくりを担う人材の育成

取組内容

森づくりを担う人材の育成

森づくりボランティアの登録者や森づくり活動に取り組む団体を対象に、基本的な知識と安全確保を学ぶための研修や、活動のスキルアップのための研修を開催します。また、市民が森づくり活動に気軽に参加できる機会をつくるとともに、個人の森づくりボランティアと愛護会や森づくり活動団体との橋渡しの取組を進めます。

広報誌等での森づくり活動に関する情報発信

ニュースレターやウェブサイトを活用し、森づくりに関する情報発信を行います。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 森づくりを担う<br>人材の育成 | 広報誌等での森づくり<br>活動に関する情報発信 |
|----------|------------------|--------------------------|
| 2024年度実績 | 10回              | 4回                       |
| 2025年度実績 | 6回               | 4回                       |
| 5か年の目標   | 50回              | 20回                      |
| 進捗率      | 32.0%            | 40.0%                    |

事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 11百万円 | 11百万円        |
| 2025年度決算額 | 9百万円  | 9百万円         |
| 5か年の計画額   | 78百万円 | 78百万円        |
| 執行率       | 26.1% | 26.1%        |

実績の概要

森づくりを担う人材の育成

研修や森づくり体験会を実施し、市民の森づくり活動を促進しました。森づくりボランティアの活動に対して、基本的な研修からスキルアップのための研修など幅広い研修や体験会プランを設けることで、様々な世代の方に森づくりに関わってもらうことができました。



森づくり体験会(泉区)



横浜市の森づくり塾！(緑区)

広報誌等での森づくり活動に関する情報発信

ニュースレターを4回発行したほか、ウェブサイトを活用した森づくりに関する情報発信を行い、森づくりボランティアや森づくり活動団体の活動の円滑化や活性化につなげました。



よこはまの森ニュースレター  
(第126号 表面)



よこはまの森ニュースレター  
(第127号 表面)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか美しく  
潤いのある  
景観健康づくり・  
コミュニティ自然・  
農体験暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 森づくりを担う人材の育成

森づくり活動団体向けの安全管理研修において、安全管理マニュアルの作成方法を紹介しました。多くの団体に樹林地ごとのマニュアルを作成していただき、安全への意識を高め、事故の予防に役立てています。

また、より多くの方に安全な森づくり活動の基礎を学んでいただくため、eラーニングでの研修を実施しました。

さらに、森づくりボランティアのほか、若い世代の方にも森づくり活動に関わっていただけるよう、大学生向けの研修を実施しました。

### 広報誌等での森づくり活動に関する情報発信

ニュースレターやウェブサイトを活用し、森づくりに関する情報発信を行っています。活動紹介では、新たに結成された団体について個々の取組を取りあげるなど、内容を充実させました。

## 市民推進会議からの評価コメント

## 森づくり体験会参加者の声



### 森づくりを担う人材の育成

今、多くの愛護会では、世代交代によるジェネレーションギャップが生じているのではないのでしょうか。愛護会等に所属していない方、あるいは所属している若い方が誰でも参加できる交流会のような仕組みがあれば、横のつながりが生まれ、組織の活性化にもつながると考えます。

地域の方々との連携を十分考えていただいて良いと思いました。

草刈り等の作業を行い、目に見えて成果を感じることができたので、とても達成感がありました。仕事を始めてもこうした活動に参加していきたいです。  
(大学生の声)

## 今後の進め方

### 森づくりを担う人材の育成

市民の方々が森づくり活動に求める内容は、親子による入門体験や愛護会による活動など多岐にわたることから、より多くの市民の方々の多様なニーズに対応できるよう、体験会やボランティア派遣等の形を今後も改良していきます。

研修のあり方についても、さらに参加しやすく充実した内容になるよう取組を進めます。

### 広報誌等での森づくり活動に関する情報発信

森づくりボランティアや活動団体に向けた情報発信については、よこはまの森ニュースレターやウェブサイトだけでなく、チラシやSNSなどを活用して、より多くの市民の方々に向けて森づくり活動の情報提供を進めていきます。

今後も、森に親しみやすいトピックを紹介することで、読者の興味を引き、森づくり活動への理解を深めてもらうことで、団体の活動への参加を促していきます。

## 取組 5 森づくり活動団体への支援

### 取組内容

#### 森づくり活動団体への支援

市民の森や都市公園内のまとまった樹林で活動する団体を対象に、森づくりに必要な道具の貸出しを行います。また、活動に対する助成などの支援を行います。

また、維持管理作業の際に発生した間伐材などを樹林地内でチップ化したり、樹名板を作成するなどの活用を推進します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 森づくり活動団体への支援 |
|----------|--------------|
| 2024年度実績 | 34団体         |
| 2025年度実績 | 27団体         |
| 5か年の目標   | 175団体        |
| 進捗率      | 34.9%        |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 10百万円 | 9百万円         |
| 2025年度決算額 | 10百万円 | 9百万円         |
| 5か年の計画額   | 42百万円 | 37百万円        |
| 執行率       | 46.5% | 49.8%        |

### 実績の概要

#### 森づくり活動団体への支援

市民の森や都市公園内のまとまった樹林で活動する団体に対し、森づくり活動に必要な道具の貸出しや外部講師を招いた技術研修に係る費用の助成を行うなど、各団体の森づくり活動への支援を行いました。

また、機械(チップパーシュレッダー)を使用し、維持管理作業の際に発生した間伐材などを樹林地内でチップ化するための支援を行い、間伐材などの有効活用を図りました。



外部講師を招いた技術研修(金沢区)



間伐材のチップ化(港北区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 森づくり活動団体への支援

森づくりに必要な道具の貸出しについては、団体からの要望を踏まえ、一輪車(浅型)を新たに追加しました。また、携帯式AED(自動体外式除細動器)についても貸出しを新たに1団体に行いました。

森づくり活動に対する助成制度については、2025年度新たに承認された森づくり活動団体を対象に、外部講師を招いた技術研修に係る費用の助成を行いました。また、維持管理作業で発生する間伐材を樹林地内でチップ化するための支援を実施し、多くの申込みがありました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 森づくり活動団体への支援

貸し出したチップパーで作ったチップの使い道として、活動場所に撒くだけでなく、余ったチップは他の用途にも活用できるようなスキームがあるとよいのではないのでしょうか。

## 土地所有者や参加者の声



(新規承認団体より)みんなでおそろいの帽子を被って早速活動しています。新しいノコギリ、剪定ばさみ、ものすごく切れ味がよく、作業が効率的になりました。手入れにも力がはいります。

(チップ化作業実施団体より)竹の処分方法が炭焼き以外で見つかり、公園の美化促進を含めて「やりがい」があり、今後もチップ化を実施したいです。散策路への敷き込み後、歩きやすくなった。

## 今後の進め方

### 森づくり活動団体への支援

今後とも、森づくり活動団体のニーズや安全対策上の必要性を把握しながら、適宜、必要な道具を選定し、貸出し等の対応を進めます。

活動に対する助成などの支援の内容を見直しながら、森づくり活動の安全確保や間伐材などの有効活用を進めます。

取組 6

森に関わるきっかけづくり

取組内容

**多様な主体と連携した楽しみづくり**  
地域に根差した各区での取組や大学など多様な主体と連携したイベントや広報の取組を進めます。また、森を活用した体験や学習ができる仕組みづくりなど、学校と連携した森を楽しむきっかけづくりに取り組みます。

**ウェルカムセンターの運営**  
ウェルカムセンターにおける展示解説や自然体験、環境学習の機会の提供等を、企業のCSR活動などと連携しながら実施し、基本的な森の楽しみ方から森の魅力まで、市民が森について理解を深めるための取組を推進します。

**森に関する情報発信**  
市民の森・ふれあいの樹林のガイドマップを作成し、市民が気軽に森を訪れ、楽しむ環境づくりを推進します。

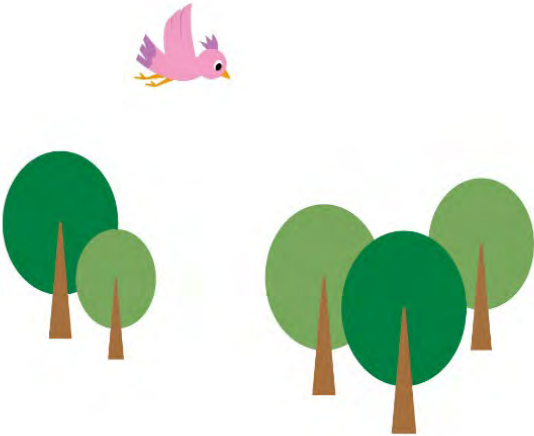
2025年度の実績

進捗状況

|          | 市内大学や関係団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施 | 学校と連携したきっかけづくり | ウェルカムセンターでの森のマナーアップにつながるイベント等 |
|----------|-------------------------------------|----------------|-------------------------------|
| 2024年度実績 | 115回                                | 推進             | 10回                           |
| 2025年度実績 | 127回                                | 推進             | 10回                           |
| 5か年の目標   | 180回                                | 推進             | 50回                           |
| 進捗率      | 134.4%                              | -              | 40.0%                         |

事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜みどり税 |
|-----------|--------|----------|
| 2024年度決算額 | 52百万円  | 14百万円    |
| 2025年度決算額 | 46百万円  | 11百万円    |
| 5か年の計画額   | 315百万円 | 115百万円   |
| 執行率       | 31.3%  | 21.1%    |



## 実績の概要

### 市内大学や関係団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの開催

市内大学や関係団体等との連携や、区主催によるイベントを127回開催しました。

市内大学と連携した「よこはま森の楽校」や、子どもたちが自然や生き物に対する理解を深め、横浜の森について考えることができるネイチャーゲームを組み入れたイベントを市立図書館と共催しました。

また、市内の樹林地を手入れする際に発生した間伐材を活用したクラフトキットを作成し、市内各所でのクラフト教室の開催や、各種イベントでの配布によって、木にふれあう機会をつくりました。



森のネイチャーゲーム(瀬谷区)



クラフト教室(磯子区)

### 学校と連携したきっかけづくり

保全された樹林地を活用し、児童が森や自然に親しむ機会を提供することで環境への理解を深める自然体験学習の推進を目的に、教育委員会事務局と協力し、連携する小学校の募集を開始しました。



市内小学校への説明資料

### ウェルカムセンターでの森のマナーアップにつながるイベント等

ウェルカムセンター各館において、森のマナーアップに関するイベントや展示を行いました。



マナー啓発展(保土ケ谷区)



マナーアップのタペストリー展示(戸塚区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 市内大学や関係団体などとの連携や区主催によるイベントの実施

市内大学と連携した「森の楽校」や市立図書館と連携した「ネイチャーゲーム」の開催においては、事業内容を紹介するHPの作成や局公式X、横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」を活用した効果的な周知を行い、幅広い年齢層に森に関わるきっかけを提供しました。

### 学校と連携したきっかけづくり

連携小学校の募集にあたっては、教育委員会事務局の教育主事と調整し、保全された樹林地を活用し、児童が森や自然に親しむ機会を提供しました。このような環境への理解を深める学習について、SDGsとの関連性や、横浜グリーンエキスポとの親和性があることを発信するなど、市内小学校のニーズに応じた内容となるよう工夫しました。

### ウェルカムセンターでの森のマナーアップにつながるイベント等

マナーアップにつながるタペストリーを作成・展示するなど、森のマナーについて学べるイベントを行いました。

また、外来種の生体展示など、来場者の興味を引く工夫を取り入れながら、様々な手法で森のマナーについて啓発を行いました。

## 市民推進会議からの評価コメント

親子が参加できる取組では「よこはまこどもみどりアップ」リーフレットを配布する、講師に対しては「みどりアップ計画の事業なので、こういう視点で講義をお願いします」と伝えるなど、イベントもみどりアップ計画を知ってもらう重要な機会として活用する必要があると考えます。

## 参加した子どもや保護者の声



森のパズルとか森を探検できて楽しかった

今ある自然を守るための方法を知れた

自然を知ったうえでそのことに関係した謎解きをして楽しかった

## 今後の進め方

### 市内大学や関係団体などとの連携や区主催によるイベントの実施

市内大学と連携したイベントでは、実施主体である学生がより魅力的な企画を実施できる環境づくりに取り組みます。また、各区でのクラフト教室をはじめとした、市民の方々が身近に樹林地の存在を感じることができる取組を進めていきます。

### 学校と連携したきっかけづくり

小学校と連携し、保全された樹林地を活用した自然体験授業や学習活動を推進していきます。具体的な学習内容については、応募した小学校ごとの地域特性やニーズに合わせて検討していきます。



## 取組 7 森の多様な楽しみづくり

### 取組内容

#### 市民の森の開園

保全した森を、地域との連携や必要な整備等を行い「市民の森」として開園し、市民が自然に親しみ、憩える場として活用していきます。

#### 地域における多様な森の利活用

森の機能を保ち、魅力を高めるため、樹林地周辺の施設や環境等の状況を踏まえた利活用計画の検討や地域における多様な森の利活用を進めます。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 市民の森の開園 | 地域における多様な森の利活用 |
|----------|---------|----------------|
| 2024年度実績 | 0か所     | 推進             |
| 2025年度実績 | 2か所     | 推進             |
| 5か年の目標   | 5か所     | 推進             |
| 進捗率      | 40%     | -              |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜みどり税 |
|-----------|-------|----------|
| 2024年度決算額 | 4百万円  | 4百万円     |
| 2025年度決算額 | 1百万円  | 1百万円     |
| 5か年の計画額   | 30百万円 | 30百万円    |
| 執行率       | 14.5% | 14.5%    |

### 実績の概要

#### 市民の森の開園

金沢区の富岡東市民の森、保土ヶ谷区の上菅田町市民の森の2か所が開園しました。また、3か所の予定地で市民の森の開園に向けた設計や一部工事を進めています。



富岡東市民の森(金沢区)



上菅田町市民の森(保土ヶ谷区)

#### 地域における多様な森の利活用

瀬谷市民の森を含む4つの市民の森において、参加者が良好に維持管理された市民の森の存在を知り、身近に緑があることを実感してもらうだけでなく、ウォーキングによる健康推進、イベントの開催場所に隣接した会場で開催される横浜グリーンエキスポの機運醸成につながる「瀬谷・旭にまたがる4つの市民の森を巡ろう！ 森の健康ウォーキング ～GREEN×EXPO 2027 開催500日前～」スタンプラリーイベントを実施しました。



スタンプラリーイベント  
ポスター(旭区・瀬谷区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 市民の森の開園

市民の森の開園に向け、現在3か所の予定地で樹林地の自然条件や周囲の環境などの特色を踏まえた基本計画の策定や、地域との協議を進めており、整備に一部着手しました。

### 地域における多様な森の利活用

スタンプラリーの実施にあたっては健康福祉局と連携し、「よこはまウォーキングポイント」アプリを活用することで、ウォーキングなどの健康に関心のある層に対して市民の森を知り、足を運ぶきっかけを作るとともに、イベント運営費の削減を図ることができました。

## 地域住民の声



地域に市民の森ができることを楽しみにしている。

地域の人々の憩いの場や環境学習の場となってほしい。

## スタンプラリーイベント参加者の声

横浜市と緑とのつながりが深いということを知れて良かったです。また楽しい企画を待っています。

スタンプをコンプリートできた達成感で盛り上がり、いい一日を過ごせました。散策中に会った方々と話をしたりと交流ができました。

## 今後の進め方

### 市民の森の開園

早期開園を目指し、引き続き、地域との話し合いや緑地の特性、地域のニーズを反映した計画づくりを進めていきます。また、計画が定まった市民の森から、順次整備を進めます。

### 地域における多様な森の利活用

自然体験・環境学習に取り組む団体や、地域の周遊促進イベントの企画運営事業者等の多様な団体と連携しながら、スタンプラリーイベントをはじめ、森の多様な利活用に関する取組を引き続き実施し、暮らしの身近にある横浜の森の魅力を、より多くの市民の方々に感じていただけるよう、事業を展開します。

## 取組 8 水田の保全

### 取組内容

#### 水田の継続的な保全の支援

土地所有者が水田を維持し、水田景観の保全や多様な機能が発揮できるように、水稻作付を10年間継続することを条件に、奨励金を交付します。また、保全された水田の維持管理に対する支援を行います。

#### 良好な水田景観保全のための水源・水路の整備

水田景観の保全を図るために、井戸や水路等の水田に必要な施設等の整備を支援します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 水田保全面積  | 水源・水路の整備 |
|----------|---------|----------|
| 2024年度実績 | 112.5ha | 3件       |
| 2025年度実績 | 112.3ha | 5件       |
| 5か年の目標   | 115ha/年 | 25件      |
| 進捗率      | 97.7%   | 32.0%    |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 84百万円  | 47百万円        |
| 2025年度決算額 | 107百万円 | 48百万円        |
| 5か年の計画額   | 536百万円 | 236百万円       |
| 執行率       | 35.7%  | 40.4%        |

### 実績の概要

#### 水田の継続的な保全の支援

市内の水田を112.3ha、目標面積の97.7%を保全しました。



青葉区寺家町



戸塚区東俣野町



泉区上飯田町



栄区田谷町

#### 良好な水田景観保全のための水源・水路の整備

川の水を水田に引き込むための取水施設や、水田の排水性を改善するための水路など、水稻の栽培に欠かすことができない施設の整備を5件、支援しました。



暗きょ排水を整備した谷戸田  
(戸塚区)



水田の取水施設(左:取水堰／右:更新したポンプ)  
(青葉区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 水田の継続的な保全の支援

市内の水田自体が減少傾向にある中で、水田所有者にこまめに連絡を取るなどの働きかけを行うことで、新規申し出につながりました。水田保全にあたっては、維持管理に対する支援もあわせて必要であるといった声も継続的にいただいています。

### 良好な水田景観保全のための水源・水路の整備

取水施設や用水路の老朽化が進む中、整備に関する要望が多数寄せられています。効率的かつ効果的に取組を進めるため、緊急性等を考慮して地区を選定し、支援を実施しました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 水田の継続的な保全の支援

みどりアップ計画の支援がなければ、水田の維持は困難な状況にあります。景観や食文化の観点からも不可欠である水田の価値について、市民の理解と認知を深めることが、水田保全への長期的な支援につながると考えます。

## 土地所有者の声



高齢で、水田の管理が難しくなってきましたが、本事業のおかげで水田を維持することができています。

ポンプが急に故障して困っていたところ、支援を活用して施設を復旧することができました。地域の水田を守るために必要な支援はぜひ続けてほしいです。

## 今後の進め方

### 水田の継続的な保全の支援

引き続き、土地所有者に新規申し出に向けた働きかけを行うとともに、水田の維持管理に対する支援も案内することで、水田保全面積を維持し、市民の方々に水田の価値を実感していただけるよう努めます。

### 良好な水田景観保全のための水源・水路の整備

水田を継続するためには、地域の方々が共同で管理する水源や水路などの存在が欠かせません。近年は施設の老朽化に伴い、ポンプ更新等の要望が増加していることから、施設の劣化状況や被害の影響度などを踏まえ、水田を保全できる環境の整備に努めます。



取組 9

特定農業用施設保全契約の締結

取組内容

**特定農業用施設保全契約の締結**

農地所有者の負担軽減と農地の保全を図るため、農地を10年間適正に管理することと、農地の保全に不可欠な農業用施設を10年間継続利用することを条件として、農家の住宅敷地内等にある農業用施設用地の固定資産税・都市計画税を10年間軽減します。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 特定農業用施設<br>保全契約の締結 |
|----------|--------------------|
| 2024年度実績 | 制度運用               |
| 2025年度実績 | 制度運用               |
| 5か年の目標   | 制度運用               |
| 進捗率      | -                  |

事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 2百万円  | -            |
| 2025年度決算額 | 4百万円  | -            |
| 5か年の計画額   | 10百万円 | -            |
| 執行率       | 55.9% | -            |

実績の概要

特定農業用施設保全契約の締結

新規、更新あわせて14件の特定農業用施設保全契約を結び、農家の負担軽減と、営農の継続及び農地の保全につなげました。



出荷調製施設・農機具格納庫(神奈川区)



農機具格納庫(都筑区)



農機具格納庫(泉区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 特定農業用施設保全契約の締結

概ね計画どおりの進捗となり、申し出に対して着実に対応しました。

制度開始から16年以上が経過していることから、制度の周知とともに、今後制度運用の振り返りも必要です。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約は、大型の農業機械を保有する農家にとって不可欠な制度となっていることから、引き続き、良好な農景観を維持するための制度の継続や検討をお願いします。

## 土地所有者の声



固定資産税の軽減により、農地を守ろうとする意識が高まり、営農への意欲向上につながっています。

## 今後の進め方

### 特定農業用施設保全契約の締結

引き続き、申し出に対する特定農業用施設保全契約の締結を進めます。JA横浜などと連携し制度の周知を図っていきます。

あわせて、税の軽減措置の効果など、制度運用の振り返りも行っていきます。



取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

取組内容

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

良好な農景観を形成するため、水路等での清掃活動や農地縁辺部への植栽、水源を確保するための井戸の整備などに対して支援します。また、農地周辺の環境を良好に維持するため、土砂流出を防止する活動に対する支援や農地周辺の不法投棄対策を進めます。

周辺環境に配慮した活動への支援

都市の中で農景観を維持するためには、農地の周辺にお住まいの方々の農業への理解が必要です。このため、農地周辺の環境に配慮した取組や、農作業等により生じるせん定枝などをたい肥化する活動などに対して支援します。

2025年度の実績

進捗状況

|          | まとまりのある農地を良好に維持する<br>団体の活動への支援 |               |         | 周辺環境に配慮した活動への支援 |                  |
|----------|--------------------------------|---------------|---------|-----------------|------------------|
|          | 集団農地維持<br>活動団体                 | 農地縁辺部への<br>植栽 | 農景観保全整備 | 環境配慮支援          | 緑肥作物等による<br>環境対策 |
| 2024年度実績 | 57団体／年                         | 23件           | 8件      | 5件              | 5.0ha            |
| 2025年度実績 | 56団体／年                         | 25件           | 4件      | 3件              | 5.77ha           |
| 5か年の目標   | 60団体／年                         | 75件           | 40件     | 25件             | 20ha             |
| 進捗率      | 93.3%                          | 64.0%         | 30.0%   | 32.0%           | 53.9%            |

事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 106百万円 | 10百万円        |
| 2025年度決算額 | 112百万円 | 11百万円        |
| 5か年の計画額   | 467百万円 | 67百万円        |
| 執行率       | 46.6%  | 31.2%        |



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

### 実績の概要

#### 集団農地維持活動団体

56団体が農地周辺の草刈りや水路清掃などの適正な管理を行っています。



柴農業機械利用組合(金沢区)

#### 農地縁辺部への植栽

25団体が農地縁辺部等で景観植物の植栽管理などを行っており、農景観の保全が図られています。



横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会(戸塚区)

#### 農景観保全整備

まとまりのある農地を維持するために必要な水源の整備や、畑からの土砂流出を防止する対策を4件支援しました。



畑の井戸の設備更新(泉区)

#### 環境配慮支援

農作業等により生じるせん定枝などをたい肥化する活動を3件支援しました。



チップーシュレッダーの導入支援(神奈川区)

#### 緑肥作物等による環境対策

土ぼこりの発生や耕作土の流失を防止するため、畑での緑肥作物等の栽培を5.77ha支援しました。



生育中の緑肥作物(港北区)

## 取組への工夫点・課題等

### 集団農地維持活動団体

農政事務所を通して、活動を行う農業者団体の確保に努めました。また、活動内容についての相談に丁寧に対応するなど、農地周辺の良好な景観維持につなげました。

農家の方の活動によって管理されている農景観を市民の方々に楽しんでいただきたい半面、散策者が農地に立ち入ってしまうなど営農への影響が懸念されるため、引き続きマナー啓発等についても考えていく必要があります。

### 農地縁辺部への植栽

高齢化等の影響により参加者が減少傾向にある地区もあることから、地元の会合等の機会を活用して事業の説明などを行い、参加者の確保に努めています。

### 農景観保全整備

井戸などの老朽化が進む中、整備に関する要望が多数寄せられています。整備の優先度を考慮し、効率的かつ効果的に取組を進める必要があります。

### 環境配慮支援

補助メニューに取り入れた天敵農薬は、化学農薬の使用を低減させる取組となっています。農家の方の集まりで事業の趣旨と申請手続きの説明を行いました。

### 緑肥作物等による環境対策

今期のみどりアップ計画より事業対象となった冬から初夏に生育する秋まきの緑肥作物についても申請受付を行い、作付の少ない冬季の土ぼこり対策を支援しました。

## 土地所有者の声



チッパーシュレッダーの機械を入れたおかげで、せん定した枝のたい肥づくりがとても楽になりました。

緑肥作物の作付けが、周辺への土ぼこり対策と畑の土づくりの両方に役立っています。

## 今後の進め方

### まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

今後も農地周辺の良好な景観を維持するため、水路等の清掃活動や農地縁辺部への植栽に関する取組への支援を継続します。また、農地が有する多面的機能や、農景観を維持している農業者団体の活動について、市民の方々に広く知っていただけるよう、効果的な広報に取り組んでいきます。

### 農景観保全整備

横浜の農地は住宅と近接しているため、畑の土の流出が問題となることがあります。土の流出を防ぐため、引き続き対策を進めます。また、農地の利用を促進するうえで効果的な井戸の整備を引き続き支援し、良好な農景観の保全に努めます。

### 環境配慮支援

今後も周辺環境に配慮した取組の推進に向け、必要に応じて補助メニューの拡充を検討するとともに、より多くの農家が取り組みやすい環境づくりに努め、良好な農景観の維持・保全につなげていきます。

### 緑肥作物等による環境対策

土ぼこり対策のほかにも土づくりにも寄与する緑肥作物の栽培のメリットを農家に感じていただけるよう、今後も啓発に努めていきます。





取組11 多様な主体による農地の利用促進

取組内容

遊休農地の復元支援  
遊休化して荒れた農地は、貸し借りが進まず、良好な農景観が損なわれます。良好な農景観を保全するために、意欲ある農家や新規に参入を希望する個人・法人など多様な主体へ農地を貸し付けられるよう遊休化した農地の復元を支援します。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 遊休農地の復元支援 |
|----------|-----------|
| 2024年度実績 | 0.89ha    |
| 2025年度実績 | 0.32ha    |
| 5か年の目標   | 3.0ha     |
| 進捗率      | 40.3%     |

事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜みどり税 |
|-----------|-------|----------|
| 2024年度決算額 | 10百万円 | 10百万円    |
| 2025年度決算額 | 5百万円  | 5百万円     |
| 5か年の計画額   | 88百万円 | 88百万円    |
| 執行率       | 17.6% | 17.6%    |

実績の概要

遊休農地の復元支援

遊休農地の復元への支援を0.32haに対して行い、農地の貸し借りを促進しました。



復元後の農地(旭区)



復元後の農地(青葉区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 遊休農地の復元支援

要綱を改正し、特定工事の施工を必須とする取扱いを見直すことで、農地復元工事の補助対象範囲を拡充し、利用しやすい事業となるよう工夫しました。また、JA横浜の担当者や地域の農家との情報交換を行い、荒れて借り手がなかなか見つからない農地の復元支援を進めることで、新たな担い手の耕作につなげ、農景観の保全を図っています。

## 制度利用者の声



### 貸し手の声

元々が果樹の樹園地で人に貸すのに大木の処理に困っていましたが、この制度を知り、利用することにしました。おかげで野菜を作りたい農家に貸すことができました。

### 借り手の声

農業への新規参入で農地を探していたところ「今は荒れているが綺麗にするから使ってみないか」とここの農地を紹介されました。少し不安でしたが復元作業が終わって見たら思いのほか綺麗で、面積も十分広く、自分が作りたい作物が作れそうで、今後の作業が楽しみです。

## 今後の進め方

### 遊休農地の復元支援

JA横浜の担当者や地域の農家との情報交換を引き続き図りながら農地の復元支援を進め、農景観の保全を図ります。



## 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

### 取組内容

#### 収穫体験農園の開設支援

野菜の収穫や果物のもぎとりなどを気軽に体験することができる収穫体験農園の開設に必要な施設整備等を支援します。

#### 市民農園の開設支援〈栽培収穫体験ファーム、環境学習農園、認定市民菜園〉

農作業の経験がない人でも農家から指導を受けることで栽培から収穫までを楽しめる農園や、利用者が自由に農作業を楽しめる農園など、土地所有者等が農園を開設するための支援を行います。環境学習農園の開設や利用希望等の相談があった際には、農家と学校等の相談に積極的に対応します。

#### 農園付公園の整備

土地所有者による維持管理が難しくなった農地等を公園として市が買取ることや、農地の少ない都心部においても、市民が農作業を楽しめる農園を公園内に整備し開設します。

## 2025年度の実績

### 進捗状況

|          | 様々な市民ニーズに<br>合わせた農園の開設 |
|----------|------------------------|
| 2024年度実績 | 3.38ha                 |
| 2025年度実績 | 3.28ha                 |
| 5か年の目標   | 19.5ha                 |
| 進捗率      | 34.1%                  |

### 事業費執行状況

|           | 事業費      | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|----------|--------------|
| 2024年度決算額 | 334百万円   | 87百万円        |
| 2025年度決算額 | 346百万円   | 91百万円        |
| 5か年の計画額   | 1,835百万円 | 650百万円       |
| 執行率       | 37.1%    | 27.3%        |

### 実績の概要

#### 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園の開設支援では、イチゴやブルーベリー、ナシ、ブドウ、ミカンなど様々な農園、計2.83haに対して、収穫体験農園の開設に必要な設備の設置等の支援を行いました。

市民農園(栽培収穫体験ファーム、環境学習農園、認定市民菜園)の開設支援では、土地所有者等が認定市民菜園や環境学習農園を開設するための支援を実施し、4件(0.45ha)の農園が開設されました。



収穫体験農園でのブドウ狩り(戸塚区)



収穫体験農園(瀬谷区)



収穫体験農園マップ  
チラシの作成



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 収穫体験農園の開設支援

のぼり・チラシなどの広報ツールを農家へ提供し、農園で掲出していただくことで、市民の方々へのPRにつながりました。

### 市民農園の開設支援＜栽培収穫体験ファーム、環境学習農園、認定市民菜園＞

環境学習農園では、米作りや野菜の栽培を体験したい学校の要望を受けて、農家とつなぐ調整をしました。また、認定市民菜園では、土地所有者に対し、農園との接道や利用設備などの条件について丁寧な説明を行うことで、2024年度の開設面積を上回ることができました。

### 農園付公園の整備

都心部の公園において、市民の方々が農とふれあう場づくりの具体的な検討を進めるとともに、本牧山頂公園での農園整備に向けた基本設計を行いました。（仮称）新吉田東四丁目農園付公園は、基盤整備工事に取り組んだほか、（仮称）長津田町深田農園付公園は、整備に向けた設計等を進めました。

## 市民推進会議からの評価コメント

栽培収穫体験ファームや環境学習農園など、一般的な市民農園とは異なる取組も大変重要です。さらに、農園付公園にトイレ等があることは他都市では見られない特徴です。こうした設備が整えられることで、若い女性や乳幼児・子ども連れの方々も農体験に参加しやすくなるとよいと思います。

## 参加者の声



### 収穫体験農園の参加者

なかなか畑に入る機会がなく、こどもが土の上を歩いたり、樹になっている果実を観察し収穫する体験ができてうれしいです。

### 環境学習農園の参加者

こどもたちの記憶に農を通じた体験が刻まれていくことで、豊かな感性が育まれると思います。

## 今後の進め方

### 収穫体験農園の開設支援

より多くの市民が収穫等の体験ができるよう、農園の開設に必要な初期投資支援を継続します。

### 市民農園の開設支援＜栽培収穫体験ファーム、環境学習農園、認定市民菜園＞

栽培収穫体験ファームや環境学習農園等の特色ある取組を推進し、幅広い世代の市民が農に親しむことができる機会の充実を図ります。

### 農園付公園の整備

農地の少ない都心部においても市民の方々が農体験を楽しめるよう、本牧山頂公園で農園の整備に向けて設計等を進めます。また、その他の地域においても、引き続き農園付公園の整備を進めます。

## 取組13 市民が農を楽しみ支援する取組の推進

### 取組内容

#### 農を楽しむ取組の推進

横浜ふるさと村や恵みの里等で、苗の植え付けや農産物の収穫などを行う農体験教室など、市民が農とふれあう機会を提供します。また、ふるさと村総合案内所に農を楽しむ拠点としての機能の充実を図り、農の魅力を発信します。さらに、市内全域で農体験に関する様々な相談に応じるため、専門知識やスキルを有するコーディネーターを派遣します。

#### 農体験の場の提供と援農の推進

市民農業大学講座や家族で学ぶ農体験講座を開催し、市民が栽培技術などを学ぶ場を提供します。子どもたちが楽しく農を学べるよう、家族で参加できる農体験講座の充実に取り組みます。また、援農コーディネーター※等を活用し、市民農業大学講座修了生などによる農家への援農活動を支援します。

※援農コーディネーター：労働力不足の農家と農家への手伝いを希望している市民を結び、農家の援農を支援する組織

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 横浜ふるさと村、恵みの里<br>で農体験教室などの実施 | コーディネーター<br>派遣 | 市民農業大学講座<br>の開催 | 家族で学ぶ<br>農体験講座の開催 |
|----------|-----------------------------|----------------|-----------------|-------------------|
| 2024年度実績 | 119回                        | 12件            | 35回             | 6回                |
| 2025年度実績 | 108回                        | 10件            | 35回             | 6回                |
| 5か年の目標   | 450回                        | 50件            | 175回            | 30回               |
| 進捗率      | 50.4%                       | 44.0%          | 40.0%           | 40.0%             |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 30百万円  | -            |
| 2025年度決算額 | 39百万円  | -            |
| 5か年の計画額   | 179百万円 | -            |
| 執行率       | 38.9%  | -            |



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 実績の概要

### 横浜ふるさと村、恵みの里で農体験教室などの実施

市内7か所のエリアで、体験水田、さつまいも掘り等の栽培収穫体験や、みそ造り教室等の農産加工体験など、農家による農体験を108回実施しました。

### コーディネーター派遣

市内小中学校等で実施する農体験講座に、農家の方を講師として派遣しています。農業の仕事を学ぶ授業や、学校の田畑を活用した稲作や夏野菜づくりなどの実習授業を10件実施しました。

### 市民農業大学講座の開催

野菜・果樹や花・樹木栽培管理の基礎について実習を中心に学び、修了後に農家での農作業のお手伝い（援農）や公園緑地の維持管理のボランティア活動など、地域で活躍する人材育成講座を35回開催しました。

### 家族で学ぶ農体験講座の開催

作物の植え付けから収穫までの全6回の連続講座を開催し、小学生が家族と一緒に土にふれる農業を体験しました。

### 横浜ふるさと村、恵みの里で農体験教室などの実施



舞岡ふるさと村さつまいも掘り(戸塚区)

### コーディネーター派遣



夏野菜の管理(南区)

### 市民農業大学講座の開催



花壇づくりの実習(保土ケ谷区)

### 家族で学ぶ農体験講座の開催



夏野菜の管理作業(保土ケ谷区)



## 取組への工夫点・課題等

### 横浜ふるさと村、恵みの里で農体験教室などの実施

近年の猛暑により、農体験の実施は参加者の安全確保が課題になっています。体験時間を夕方に変更したり、これまで夏に実施していた収穫体験を、春野菜の収穫体験へとシフトするなどの暑さ対策を行い、市民の方々が安全に農体験ができるように工夫しています。

### コーディネーター派遣

募集時期を早めたことで、田植えや、夏野菜の植え付けなどの実習のニーズに多く対応することができました。今後、講座内容に応じた授業時間を設定するなど、柔軟に授業が運用できるように見直しを図ります。

稲の栽培を学びたいという学校側のニーズは高い一方で、稲作を教えられる登録農家が少ないため、今後、協力いただける農家を増やしていく必要があります。

### 市民農業大学講座の開催

野菜づくりの講座に定植機の使い方などを取り入れ、受講生へ新しい手法の紹介を行いました。

また、施設園芸農家への見学など講座内容の充実や受講環境の改善に取り組みました。

### 家族で学ぶ農体験講座の開催

雨天時や熱中症警戒アラート発令時には屋外作業の時間短縮やこまめな休憩時間の確保、室内作業への切り替えを行えるよう代替講座を事前準備し、充実した講座内容となるよう工夫しました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### コーディネーター派遣

地域でボランティア活動をしていると、専門家のアドバイスが欲しいという声をよく聞くため、「農のコーディネーター事業」は非常に良い制度だと思います。こうした制度も、市民や民間の方が利用しやすいように広報に力を入れてもらいたいと思います。

## 参加者の声



### 農のコーディネーター事業を受けた学校職員

畑や水田にふれる機会が少ない地域のため、横浜市の農業や農家の仕事のことに興味や関心が高まり、今後の学習を深めることにつながっていくと感じました。

### 家族で学ぶ農体験講座の参加者

自分で関わってみて思った以上に大変なこと、面白いことが見つかり、自然について考える良い機会になりました。

## 今後の進め方

### 横浜ふるさと村、恵みの里で農体験教室などの実施

農体験や農産加工教室、直売イベント等を継続して実施し、より多くの市民が農にふれあう場の充実を図るとともに、市内産農産物の魅力をより深く実感できる場の拡大に取り組みます。

### コーディネーター派遣

市内の子どもたちが横浜の農業について学ぶ機会を増やすため、特に、農体験の機会が少ない都心臨海部の小学校等を中心に、コーディネーターの派遣を行います。また、稲作講座のニーズに対応するため、比較的小規模な稲作農家等にも声がけを行い登録講師の増加を目指します。

### 市民農業大学講座

引き続き、援農や緑化ボランティアの育成に向けて、園内圃場での実習のほか、農家の視察や実習、市内のガーデン見学など、さらなる講座の充実を図っていきます。

### 家族で学ぶ農体験講座の開催

暑さ対策として実施日程の変更や作付品目の見直しによる内容の充実を図り、子どもから大人まで誰もが安心して受講できるよう工夫し、講座を運営していきます。

## 取組14 地産地消にふれる機会の拡大

### 取組内容

#### 直売所支援等の地域に根差した地産地消の推進

直売所や加工所に必要な設備の導入等を支援します。また、市民に身近な場所で実施される青空市やマルシェ等の継続的な開催を支援します。

#### 市民が市内産植木や草花に親しめる機会の創出

市民が市内産植木や草花に親しめる機会を創出するため、市内の植木農家や花き農家が生産した苗木や花苗を、市民への配布や公共施設、農地の縁辺部への植栽に活用します。

#### 市民に伝わる地産地消の情報発信

情報誌やパンフレットなどの制作・発行やウェブサイト・SNSなどの活用により地産地消の取組のPRを推進します。また、「横浜農場」を活用した市内産農畜産物のブランド化に向けたプロモーションの強化を図ります。特に、生物多様性の保全や美しい農景観の形成など、多くの意義のある市内水田を守るために市内産米のPRを行います。また、地域の特性を生かした地産地消の取組を推進します。

## 2025年度の実績

### 進捗状況

|          | 直売所・青空市等の支援 | 緑化用苗木等の配布 | 市内産花苗の公共施設等での活用 | 情報発信・PR：情報誌などの発行 |
|----------|-------------|-----------|-----------------|------------------|
| 2024年度実績 | 62件         | 27,084鉢   | 2件※             | 10件              |
| 2025年度実績 | 53件         | 24,478鉢   | 2件※             | 8回               |
| 5か年の目標   | 285件        | 125,000鉢  | 10件             | 35回              |
| 進捗率      | 40.4%       | 41.2%     | 40.0%           | 51.4%            |

### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜みどり税 |
|-----------|--------|----------|
| 2024年度決算額 | 44百万円  | -        |
| 2025年度決算額 | 53百万円  | -        |
| 5か年の計画額   | 238百万円 | -        |
| 執行率       | 40.5%  | -        |

※公共施設と商業施設に対する支援を、各1件として計上しています。公共施設においては、市内18区の複数施設で活用しています。

## 実績の概要

### 直売所・青空市等の支援

直売所等に必要な設備の導入等を支援したほか、市民の方々が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市やマルシェの開催を53件支援しました。



みなとみらい農家朝市(西区)

### 緑化用苗木等の配布

イベント開催時に市民の方々に市内産苗木24,478鉢を配布したほか、公共施設等に植樹することで、市民の方々が市内産植木に親しむ場を提供しました。



菅田地区センターでの配布(神奈川区)

取組がもたらす  
緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

実績の概要

市内産花苗の公共施設等での活用

公園や商業施設に対し市内産花苗を配布し、市民の方々に横浜で高品質で多様な花苗の栽培が盛んであることを身近に感じていただける取組を実施しました。



公共施設における展示風景(泉区)

情報発信・PR:情報誌などの発行

はまふうどナビ等の広報物の発行を行ったほか、SNSの活用や、地産地消月間におけるキャンペーン等の実施により、横浜の農を身近に感じていただける情報発信を展開しました。



左:はまふうどナビ(第69号)  
右:ぐるっと(2026年春号)

取組への工夫点・課題等

直売所・青空市等の支援

直売団体等へ、広報面で効果が大きいと反響のあったのぼりや横断幕等の物品を提供し、集客支援を実施しました。また、都心臨海部において開催されるマルシェの出店支援を行い、同地区の近隣住民が気軽に市内産農畜産物を購入できる機会を創出しました。

緑化用苗木等の配布

市民ニーズに合わせて配布する樹種の本数を調整し、より市民の方々が緑に親しむ機会を提供しました。また、新しい種類の苗木の配布についても苗木農家と意見交換しました。

市内産花苗の公共施設等での活用

市内産花苗を市民の方々の目に付きやすい出入口や窓口等の公共空間における展示等で活用しました。公共施設に展示された花を実際に目にした市民の方々が、生産者から直接購入するなど、生活の中に市内産の花を取り入れるきっかけになりました。商業施設では、人通りが多く人目を引く空間に展示していただくことで、高品質な花を実際に見てもらいながら市内産の花を大々的にPRできました。

情報発信・PR:情報誌などの発行

市営地下鉄の駅等で配架される情報誌「ぐるっと」での特集記事の掲載や「はまふうどナビ」の発刊など、様々な媒体を活用して広く地産地消に関する情報発信を行いました。さらに、緑警察署跡地にて実施されたミドリマルシェにおいてブースを出展し、横浜農場のPRを行いました。より多くの若年層や子育て世帯に横浜の農の魅力を知っていただくために、Instagramなどのソーシャルメディアをさらに活用し、情報発信を強化するとともに、イベント等でアンケートを実施し、各媒体の認知度などを測っていきます。



## 市民推進会議からの評価コメント

### 市内産花苗の公共施設等での活用

市内産花苗についてはマルシェなどでの販売機会を活用するとともに、生産農家のストーリー性を組み合わせてPRすることで市内産の魅力をより効果的に発信でき、横浜グリーンエキスポに向けての機運醸成にもつながると思います。

### 参加者の声



#### 直売所・青空市等での購入者

中区や西区では横浜産の野菜を買い求める場所が少ないので、こういった直売のイベントがあると助かります。

#### 緑化用苗木を受け取った人

こんなに様々な種類の植木の苗が横浜で生産されていることを初めて知りました。

#### 情報誌などの読者

キャンペーンを通じて楽しみながら地産地消を知ることができました。今後もこのような企画を実施してもらいたいです。

マルシェカレンダーを見て、市庁舎直売を利用しています。日々の生活の情報として有益です。

#### 市内産花苗を活用した公共施設の管理者

利用者から、質の高い様々な市内産の花を身近に見ることができ、色とりどりのお花で空間がとても華やかになるので毎年どのようなお花が展示されるか楽しみにしているとの声をいただいています。

## 今後の進め方

### 直売所・青空市等の支援

市民の方々の身近な場所で市内産農畜産物を購入する場が維持されるよう、直売所等に必要な設備等の導入や物品等の提供、都心臨海部で開催されるマルシェ等への出店支援を引き続き行います。

### 緑化用苗木等の配布

市民配布や公共緑化を通じて、市民の方々が農や緑に親しむ機会を提供します。また、市民ニーズを反映しつつ、苗木農家と相談しながら、育てやすい樹種の選定を行っていきます。

### 市内産花苗の公共施設等での活用

より多くの市民の方々に市内産花苗の展示をご覧いただけるよう、展示に関する情報発信をより充実させるとともに、市内生産農家をより身近に感じていただけるような展示にするなど、市内産の魅力が一層伝わるように工夫します。

### 情報発信・PR

引き続き多様な媒体でPRを行うとともに、読者のニーズや傾向に合わせた発信を行うなど、より効果的な広報の実施を図っていきます。また、他区局の広報ツールとの連携や新たに開設するデジタルマップ等を活用し、より多くの方が農の情報に触れられるよう工夫していきます。

取組15 地産地消を広げる人材の育成・支援

取組内容

はまふうどコンシェルジュ※1等の地産地消を広げる人材の育成

講座の開催により、地産地消を広げるはまふうどコンシェルジュを育成します。また、飲食店からの市内産農畜産物の使用に関する相談などに対応し、「よこはま地産地消サポート店」※2への登録を促します。

市民等による主体的な地産地消の活動支援

はまふうどコンシェルジュやよこはま地産地消サポート店によるイベント開催など、主体的な地産地消の活動を支援します。

地産地消活動の情報交換の場づくり

生産者やよこはま地産地消サポート店、はまふうどコンシェルジュ、地産地消に取り組む市民・企業等をつなげる交流会等を開催し、ネットワークづくりを支援します。

- ※1 はまふうどコンシェルジュ :横浜市が横浜の「食」と「農」をつなぎ地産地消を広めるため講座で育成した市民
- ※2 よこはま地産地消サポート店:市内産の農畜産物を使ったメニューを提供する飲食店などで横浜市に登録されているもの

2025年度の実績

進捗状況

|          | はまふうどコンシェルジュ<br>育成講座の開催 | はまふうどコンシェルジュ・<br>よこはま地産地消サポート<br>店の活動支援 | 地産地消フォーラムの<br>開催 |
|----------|-------------------------|-----------------------------------------|------------------|
| 2024年度実績 | 1回                      | 37件                                     | 1回               |
| 2025年度実績 | 1回                      | 45件                                     | 1回               |
| 5か年の目標   | 5回                      | 150件                                    | 5回               |
| 進捗率      | 40.0%                   | 54.6%                                   | 40.0%            |

事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 5百万円  | -            |
| 2025年度決算額 | 4百万円  | -            |
| 5か年の計画額   | 27百万円 | -            |
| 執行率       | 32.4% | -            |

実績の概要

はまふうどコンシェルジュ育成講座の開催

全5回の講座で座学、実習及び視察形式で講義を行い、横浜の農業や地産地消に対する理解を深めました。  
最終的に23名の修了生を輩出することができました。今後もコンシェルジュと連携しながら、地産地消を市内各地で推進していきます。



こまつな畑の見学(都筑区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

### 実績の概要

#### はまふうどコンシェルジュ・ よこはま地産地消サポート店の活動支援

はまふうどコンシェルジュ等の開催するマルシェや農体験などの活動支援を45件行い、多くの市民の方々が横浜の農畜産物にふれる機会を創出しました。



はまふうどコンシェルジュ奨励事業(神奈川区)

#### 地産地消フォーラムの開催

地産地消に取り組む人材の交流や情報交換等を行う「横浜 食と農のフォーラム」を、市内外の方々に参加していただき開催しました。



食と農のフォーラム(中区)

### 取組への工夫点・課題等

#### はまふうどコンシェルジュ育成講座の開催

「農を巡る」をテーマにした回の講座では、実際に圃場を見学し、生産者の声を聞くことで、受講生は横浜の農業の現状を肌身に感じる事ができたと感じます。

「これからの地産地消」をテーマにした回の講座では、講座修了後の活動を見据えたグループワークを実施し、活発な意見交換をすることができました。また、経歴の異なる受講生の間で様々なネットワークが形成され、講座修了後のそれぞれの活動でも、協力して取り組まれるなどの成果が出ています。

各講座を円滑・効率的に進めていくため運営側の事務の進め方を見直すことで、受講生とより多くのコミュニケーションを図れるようになり、講座受講後の活動の相談などを早期からできるようになりました。

一方で、世代間の交流が不足しているため、認定された年度が異なるコンシェルジュとの交流の機会を増やしていく必要があります。

#### はまふうどコンシェルジュ・よこはま地産地消サポート店の活動支援

地産地消月間である11月には、よこはま地産地消サポート店を利用して参加するレシートキャンペーンを実施し、SNSを活用した広報を行うことで、地産地消のPRとよこはま地産地消サポート店の認知度向上の相乗効果を図りました。

さらに、放課後キッズクラブや児童クラブと連携して、市内で生産されたケチャップのパッケージを作成するイベントの開催など、はまふうどコンシェルジュの新たな活躍の場を作り出すことができました。



## 取組への工夫点・課題等

### 地産地消フォーラムの開催

2025年度は「地域人材による地産地消」に焦点を当て、横浜市を含む、各地で地産地消の普及に取り組む方々による講演やパネルディスカッションを通じて、地産地消に関する様々な事例や課題について学びました。その後のグループワークでは、今後の自身の活動について参加者同士で活発な意見交換ができました。

また、はまふうどコンシェルジュや地産地消サポート店、生産者など多様な関係者間の交流機会の創出を目的に交流会を実施し、参加者の交流や相互連携による地産地消を広げるためのネットワーク形成を進めました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### はまふうどコンシェルジュ・よこはま地産地消サポート店の活動支援

横浜グリーンエキスポは、はまふうどコンシェルジュの活躍の場として非常に有意義な機会であると考えます。人材育成や企業との連携も視野に入れながら、このような場を通じて取組を進めることで、横浜グリーンエキスポの更なる盛り上がりにもつながるのではないのでしょうか。

## 参加者の声



### はまふうどコンシェルジュ 育成講座の受講生

農体験や地産地消に関する講義、様々な所属の方との交流などを通して、地産地消を推進するために自分自身ができることについて学ぶことができました。

### 活動支援を受けた

はまふうどコンシェルジュ  
支援を受けた事業を通じて、様々な市民の方に市内産農産物の魅力や購入場所、消費方法などを普及することができました。

### 地産地消フォーラム参加者の声

生産者やそれを応援する方など色々な立場の方々の意見や感想を聞くことができて良かったです。グループワークの時間がもう少しあれば参加者同士でもっと意見交換や交流ができたと思いました。

## 今後の進め方

### はまふうどコンシェルジュ育成講座の開催

講座の中で、今後の活動アイデアや計画を立てるワークショップを行うとともに、認定後に活用できる支援制度を案内するなど、意欲をもって活動を継続してもらえるように工夫します。

また、講座内で登壇するコンシェルジュとの交流の時間を増やすことで、認定された年度が異なるコンシェルジュとのつながりをもってもらえるようにします。

### はまふうどコンシェルジュ・よこはま地産地消サポート店の活動支援

はまふうどコンシェルジュ等の活躍の場をさらに広げられるよう、新たな支援策や他区局と連携した事業、横浜グリーンエキスポなどの各種イベントへの参加機会の拡充の検討を進めます。はまふうどコンシェルジュ講師派遣制度では、活動支援を通じて開催されるイベントの広報物に、はまふうどコンシェルジュの説明を記載するよう呼びかけ、知名度の向上を図ります。

### 地産地消フォーラムの開催

生産者やはまふうどコンシェルジュ、地産地消サポート店など、市域で地産地消に関わる多様な人材の交流、ネットワーク構築がさらに促されるよう、グループワークの時間を延ばす、より興味関心の高いテーマに着目するなど、実施手法を適宜見直しながら展開していきます。

## 取組16 市民や企業等との連携

### 取組内容

#### 企業等と連携した地産地消の推進

地産地消を広げるため、地産地消に取り組む意欲のある企業からの相談などに対応し、地産地消のPRイベントの開催や市内産農畜産物を使用した商品の販売等、企業等と連携した地産地消の取組を推進します。

#### 地産地消ビジネス創出の推進

地産地消に関係する新たなビジネスに取り組む市内中小企業等を対象に、ビジネスプランを策定するための講座を開催し、認定されたプランを支援します。

#### 学校給食での市内産農産物の利用促進

小学校の給食メニューにおける市内産農産物の利用促進や食育の推進を図るため、企業などと連携し、学校給食での市内産農産物の一斉供給や、小学生を対象とした料理コンクールを開催します。

## 2025年度の実績

### 進捗状況

|          | 市民や企業等との<br>連携 | ビジネス創出支援 | 学校給食での市内産<br>農産物の一斉供給 | 料理コンクールの<br>開催 |
|----------|----------------|----------|-----------------------|----------------|
| 2024年度実績 | 15件            | 0件(※)    | 推進                    | 1回             |
| 2025年度実績 | 16件            | 2件(※)    | 推進                    | 1回             |
| 5か年の目標   | 75件            | 20件      | 推進                    | 5回             |
| 進捗率      | 41.3%          | 10%      | -                     | 40.0%          |

### 事業費執行状況

※2～5年目の各年に5件ずつ実施する計画となっています

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 3百万円  | -            |
| 2025年度決算額 | 5百万円  | -            |
| 5か年の計画額   | 43百万円 | -            |
| 執行率       | 18.3% | -            |

## 実績の概要

### 市民や企業等との連携

企業等と連携し、市内各所で地産地消の普及啓発イベントを実施しました。スポーツチームと連携し、横浜農場インスタグラムにおいて市内産米のPRを行いました。各事業体と連携し、幅広い層に向けて情報発信を実施しました。



横浜エクセレンスと連携した市内産米のPR  
(泉区)

### ビジネス創出支援

地産地消の活動をビジネス化したい事業者や新規創業者を対象とした育成講座を実施しました。講座は全5回行い、最後に補助対象者を決定するための選定懇談会を実施しました。



地産地消ビジネス創出支援事業  
育成プログラム(中区)





## 参加者の声



### 市民や企業等との連携(直売利用者)

周辺に市内産の新鮮な野菜を買う場がないので、市庁舎直売の開催は助かります。

マルシェを通じて横浜農場の存在を知りました。今後も市内産農畜産物を購入していきたいと思います。

### ビジネス創出支援育成プログラム受講者

事業計画の作成などについてあまり触れたことが無かったのですが、講座の内容が分かりやすく、アドバイスもいただけたため、やり遂げることができました。参加して良かったです。

### 学校給食での市内産農産物の一斉供給を実施した学校関係者

市内産の農産物を給食に取り入れることで、児童の地産地消に対する関心を高めることができました。また、同封されていたキャベツに関する説明が記載されているポスターについても、児童に勉強してもらう良い機会となりました。

### 料理コンクールの参加児童

沢山の食材を使い、色々な栄養がとれて、カラフルに可愛くすることを意識しました。意外と難しく苦戦したけど、家族と相談しながら作っていたら美味しい料理ができて嬉しかったです。

## 今後の進め方

### 市民や企業等との連携

市内各地で横浜の農の魅力をもっとPRするために、企業等と連携した地産地消に関する取組を引き続き実施していきます。

### ビジネス創出支援

2024年度より実施した受講生の個別面談を継続して行うことで、事業実現性を高めるための伴走支援を強化します。併せて、事業者へ提出していただく事業計画書の内容を見直し、より実現性の高い事業計画の作成をサポートします。

### 学校給食での市内産農産物の一斉供給・料理コンクールの開催(はま菜ちゃん料理コンクール)

食育を通じて、子どもたちの横浜の農への理解や関心を高めていくために、学校や企業等との連携をより強化し、一斉供給事業や料理コンクールを引き続き展開していきます。

取組17 シンボリックな緑の創出・育成

取組内容

公共施設・公有地での緑の創出

各区の主要な公共施設・公有地において、緑を充実させる取組を推進します。

公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成

多くの市民の目にふれる場所で、土地利用転換などの機会を捉えて用地を確保し、緑豊かな空間を創出することで、街の魅力や賑わいづくりにつなげます。

また、花畑や名所など、地域に親しまれている緑のオープンスペースが、所有者の不測の事態等により、存続が困難となる場合に用地を取得し、緑や花による地域のシンボリックな空間として保全し、良好に育成します。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 緑の創出   | 緑の維持管理 |
|----------|--------|--------|
| 2024年度実績 | 3か所    | 推進     |
| 2025年度実績 | 3か所    | 推進     |
| 5か年の目標   | 5か所    | 推進     |
| 進捗率      | 120.0% | -      |

事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 20百万円  | 3百万円         |
| 2025年度決算額 | 229百万円 | 135百万円       |
| 5か年の計画額   | 835百万円 | 97百万円        |
| 執行率       | 29.8%  | 142.7%       |

実績の概要

公共施設・公有地での緑の創出

横浜開港資料館、生麦地区センター、栄第一水再生センターで緑地の再整備を実施しました。各施設の利用形態に合わせて、訪れる人々が緑を楽しめる空間を整えました。



横浜開港資料館(中区)



生麦地区センター(鶴見区)

公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成

中区山手町の公園予定地において、基盤整備工事や埋蔵文化財調査等を実施しました。

これまでに本事業で整備した公園では、地域のシンボリックな緑として、質の高い維持管理を行っています。



緑の育成  
北寺尾六丁目サムエル公園(鶴見区)



緑の育成  
伊勢町もくせい公園(西区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 公共施設・公有地での緑の創出

公共施設の緑地の緑を充実させる取組を推進し、さらに多くの方が緑を実感して愛着が持てるよう、カラーリーフや花などによる魅力的な空間づくり、広場の整備などによる誰もが利用しやすい場所づくりに取り組みました。

横浜開港資料館では、建物に調和した色の多年草等を植栽するとともに、庭園の象徴となるバラを日当たりの良い生育しやすい場所へ移植しました。栄第一水再生センターでは、施設の特徴である「水の循環」を生かして植物や生き物のつながりが感じられるよう、レインガーデンや池の植栽を整備しました。

### 公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出では、地域のシンボリックな緑として、通常の公園よりも緑豊かな空間を創出しています。こうした緑豊かな環境を維持するために、草刈りの回数を増やすなど、質の高い維持管理を行っています。

## 施設管理者の声



### 公共施設・公有地での緑の創出

暗かった場所に日が入るようになったことで、明るくなりたくさんの方が憩える開放的な広場ができました。

## 今後の進め方

### 公共施設・公有地での緑の創出

公共施設や公有地では、整備から年数の経った緑地で緑を充実させる取組を推進し、より多くの方が緑に親しみ、安心してくつろげる空間となるよう、緑化に取り組めます。

### 公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出では、中区山手町の公園予定地の公開に向け、造園工事等を進めていきます。また、これまでに本事業で整備した公園では、引き続き質の高い維持管理を進めます。



取組18 街路樹による良好な景観づくり

取組内容

街路樹による良好な景観づくり

駅周辺や各区の主要な路線を中心に、多くの市民の目にふれ、街並みの美観向上に寄与する街路樹を良好に育成します。また、地域で愛されている桜並木等の再生を行います。これらを通して街路樹による良好な景観づくりを進めます。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 街路樹による良好な景観づくり |
|----------|----------------|
| 2024年度実績 | 18区で推進         |
| 2025年度実績 | 18区で推進         |
| 5か年の目標   | 18区で推進         |
| 進捗率      | -              |

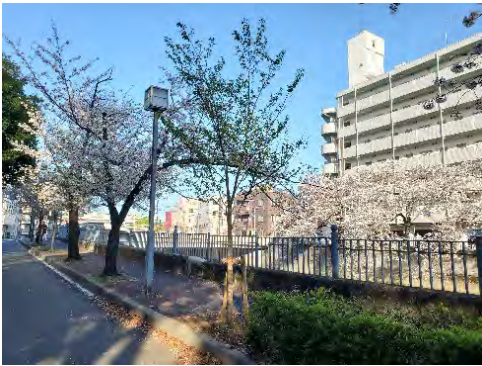
事業費執行状況

|           | 事業費      | うち横浜みどり税 |
|-----------|----------|----------|
| 2024年度決算額 | 454百万円   | 454百万円   |
| 2025年度決算額 | 483百万円   | 483百万円   |
| 5か年の計画額   | 2,300百万円 | 2,300百万円 |
| 執行率       | 40.7%    | 40.7%    |

実績の概要

街路樹による良好な景観づくり

各区の街路樹で計画的なせん定を行い、美しい景観づくりを進めました。  
また、大岡川プロムナード、環状4号線、柏尾川プロムナード、いたち川プロムナードなどの地域で愛されている桜並木等の再生を行いました。



大岡川プロムナード(並木の再生)  
(南区)



いたち川プロムナード(並木の再生)  
(栄区)



柏尾川プロムナード(並木の再生)  
(戸塚区)



事業の紹介サイン  
(戸塚区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 街路樹による良好な景観づくり

街路樹を通じてみどりアップ計画の広報ができるよう再生した桜並木に事業の紹介のサインを設置しました。

また、まち歩きが楽しくなるような横浜市街路樹ハンドブックを作成し、街路樹について知ってもらう広報にも取り組みました。これらの取組を含め、街路樹を通じたみどりアップ計画の広報を推進しています。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 地域の声



### 街路樹による良好な景観づくり

都市樹木には木陰の憩いの場など、非常に重要な役割もあります。また健全な樹木を育てるためには維持管理が重要です。横浜市は全国のプロントランナーとして、「健全な樹木の育成が大事である」ということを、積極的に発信してほしいと思います。

夏には街路樹の木陰があると涼しく感じられてありがたいです。

街路樹の新緑や紅葉などを見られることで、四季の変化を楽しむことができます。

## 今後の進め方

### 街路樹による良好な景観づくり

桜並木の再生路線へのサインの設置や街路樹ハンドブックの作成を通じた広報に取り組むことで、街路樹の良さや効果についても認識してもらえることを目指しています。

これからも、市民の方々が日常生活で目にする街路樹の適切な維持管理に努め、次の世代に引き継いでいけるように取り組んでいきます。



## 取組19 公開性のある緑空間の創出支援

### 取組内容

#### 公開性のある緑空間の創出支援

多くの人が訪れる公開性のある民有地において、法令等で定める基準以上の緑化を行う市民・事業者に対し、その費用の一部を助成します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 公開性のある<br>緑空間の創出支援 |
|----------|--------------------|
| 2024年度実績 | 推進                 |
| 2025年度実績 | 推進                 |
| 5か年の目標   | 推進                 |
| 進捗率      | -                  |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 10百万円  | 6百万円         |
| 2025年度決算額 | 8百万円   | 6百万円         |
| 5か年の計画額   | 110百万円 | 90百万円        |
| 執行率       | 17.1%  | 13.7%        |

### 実績の概要

#### 公開性のある緑空間の創出支援

金沢区の医療施設において、法令等で定める基準以上の緑化を行う事業者が費用の一部に助成金を活用し、訪れる人に魅力的に感じてもらえる緑化を行いました。

蝶や鳥が訪れる四季を感じられる緑の空間とするとともに、ベンチを設置し、自然と調和した環境の中で、病院利用者はもちろん、地域の方々とも集い交流できる場を創出しました。



緑化を助成した医療施設(金沢区)





## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 公開性のある緑空間の創出支援

広報は実施しているものの、制度の認知度が低く、対象となる事業者十分に活用されていない状況となっています。

このため、制度の認知度向上に向け、従来行っていた広報に加え、横浜商工会議所への協力を依頼し、ホームページへの掲載や会員企業への周知を行っていきます。

制度内容に関する相談があった場合は、現地に赴き、相談者、アドバイザー、市が連携して緑化箇所の検討を行っていますが、制度の趣旨である「多くの人に公開できる緑化」に該当しない、または制度要件を満たさないことにより、活用に至らない事例が見受けられます。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 公開性のある緑空間の創出支援

制度の対象者だけでなく、創出した緑空間が市民などにも広がっていくことを図やイラストなどを活用し、情報発信していくことが望まれます。

## 事業者の声



敷地内は緑が少ないため、患者さんがリハビリや散策で外に出るときは緑の中を歩いてもらいたいと思い、緑化整備を計画しました。自己負担分はクラウドファンディングで調達を図りました。

## 今後の進め方

### 公開性のある緑空間の創出支援

制度の認知度向上を図るため、助成内容や要件等について、助成対象となり得る事業者に分かりやすく伝えるよう工夫するとともに、制度活用につながる効果的な広報を更に推進していきます。

また、制度の対象となる可能性がある案件については、現地確認等を行いながら、制度の適用可能性を最大限検討していきます。

## 取組20 建築物緑化保全契約の締結

### 取組内容

#### 建築物緑化保全契約の締結

緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い、保全する場合、建築物所有者(管理者)の建築物の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 建築物緑化保全契約の<br>締結 |
|----------|------------------|
| 2024年度実績 | 制度運用             |
| 2025年度実績 | 制度運用             |
| 5か年の目標   | 制度運用             |
| 進捗率      | -                |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費  | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|------|--------------|
| 2024年度決算額 | -    | -            |
| 2025年度決算額 | -    | -            |
| 5か年の計画額   | 4百万円 | -            |
| 執行率       | 0.0% | -            |

### 実績の概要

#### 建築物緑化保全契約の締結

2025年度は、制度に関する相談が寄せられましたが、契約締結に至った案件はありませんでした。



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 建築物緑化保全契約の締結

契約件数が減少傾向にあることを踏まえ、制度の広報を行うとともに、ニーズの変化を検証する段階にあると考えています。

市庁舎の建築情報センターへの案内チラシの配架や、横浜市環境保全協議会の会報誌への掲載など、より多くの市民や事業者の方々に制度を知っていただけるよう、周知に取り組んでいます。

また、契約手続きを行うか迷っている方が気軽に相談できるよう、事前相談期間を設けています。

## 現契約者の声



制度の趣旨には共感していますが、内容や手続きが分かりにくいと感じる場面もありました。必要な情報がもう少し分かりやすく整理されていると、より安心して契約を続けられると思います。

緑地の維持管理には、せん定や植替えなど多くの費用と手間がかかり、年々負担が大きくなっています。固定資産税の減税はありがたいものの、実際の維持管理費を考えると、負担の重さを感じています。

## 今後の進め方

### 建築物緑化保全契約の締結

引き続き、より多くの方々に制度を知っていただけるよう周知に取り組むとともに、制度内容や契約手続きについて、建築物所有者等の視点に立った分かりやすい運用となるよう工夫を進めます。

あわせて、事前相談を通じて寄せられる意見等も踏まえながら、制度の活用促進につながる取組を進めていきます。



取組21 名木古木の保存

取組内容

名木古木の保存

地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木を保存すべき樹木として指定し、潤いのある市民生活の確保と、都市の美観風致を維持していきます。

また、指定木の維持管理に必要な樹木の診断や治療及びせん定等の維持管理費用の一部を助成します。

2025年度の実績

進捗状況

|          | 名木古木の保存 |
|----------|---------|
| 2024年度実績 | 推進      |
| 2025年度実績 | 推進      |
| 5か年の目標   | 推進      |
| 進捗率      | -       |

事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 16百万円 | 15百万円        |
| 2025年度決算額 | 11百万円 | 10百万円        |
| 5か年の計画額   | 93百万円 | 80百万円        |
| 執行率       | 29.6% | 30.6%        |

実績の概要

名木古木の保存

2025年度は3件(金沢区、緑区、瀬谷区)を名木古木に新規指定しました。  
既存の指定樹木については、49件について維持管理費用の一部を助成しました。



新規指定樹木(金沢区)



新規指定樹木(緑区)



新規指定樹木(瀬谷区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 名木古木の保存

指定された名木古木を対象に、毎年度、市が専門家である樹木医に依頼し、調査対象となる樹木を選定のうえ調査を実施しています。各樹木については、おおむね10年に一度の周期で定期的に調査を行っており、その結果を所有者の方に送付することで、名木古木の現状の把握と維持管理の参考として役立てていただいています。

また、事業の認知向上を図るため、ホームページへの掲載内容の整理・更新を行うとともに、Xにおいて各区の名木古木を紹介する情報発信を行いました。これにより、名木古木の価値や保存の取組について、より広く市民の方々に知ってもらうきっかけづくりに努めました。

## 市民推進会議からの評価コメント

## 名木古木の所有者の声



### 名木古木の保存

取組の認知が進むよう、引き続き広報に取り組むとともに、指定樹木の歴史を伝えることも重要ではないでしょうか。

樹木医による調査結果を受け取り、現在の樹の状態が分かって安心しました。今後の管理の参考になっています。

大切にしてきた樹木が名木古木に指定されたことで、地域の方々からより関心を持ってもらえるようになりました。

## 今後の進め方

### 名木古木の保存

引き続き、地域の方々に親しまれている名木古木が将来にわたり健全に保全されるよう、制度が長年にわたり継続していることを踏まえ、所有者の方々に向けて助成金制度の内容や活用方法を分かりやすく整理し、適時に案内を行っていきます。あわせて、新規指定に向けた制度周知や個別の説明を行うなど、丁寧な対応を進めていきます。



## 取組22 地域緑のまちづくり

### 取組内容

#### 地域緑のまちづくり

「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の思いを実現するため、計画づくり、花や木の植栽、維持管理など、緑のまちづくりの取組を支援します。ご近所同士や集合住宅の管理組合でも気軽に取り組める仕組みです。

また、2024(令和6)年度までに協定を締結した地区の継続支援のほか、協定締結終了地区にもアドバイザー派遣等の支援を実施します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 地域緑のまちづくり |
|----------|-----------|
| 2024年度実績 | 7地区       |
| 2025年度実績 | 9地区       |
| 5か年の目標   | 35地区      |
| 進捗率      | 45.7%     |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 50百万円  | 50百万円        |
| 2025年度決算額 | 47百万円  | 47百万円        |
| 5か年の計画額   | 504百万円 | 504百万円       |
| 執行率       | 19.2%  | 19.2%        |

### 実績の概要

#### 地域緑のまちづくり

2025年度は新たに4地区との協定を締結し、5地区の再整備支援を開始しました。2024年度までに協定を締結した11地区の団体に対して、花壇の整備、鉢の寄せ植えなどの研修費用を助成、支援を行いました。



左近山地区(旭区)



元町通り地区(中区)



六浦東地区(金沢区)



箕輪町地区(港北区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 地域緑のまちづくり

地域の状況や活動団体の思いによって、プランターの設置から広場一帯の緑化まで、さまざまなアイデアが寄せられています。整備した緑地を生かした研修やプロモーションの実施など、地域内での交流につながる取組にも活用いただいています。地域になじむ緑化を実現し、活動が無理なく続けられるよう、アドバイザーとともに技術的なサポートなどを行っています。

2024年度から、これまで活動してきた地区で、老朽化した花壇の再整備などを始めました。引き続き、各団体のニーズを踏まえた支援を行っていきます。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 地域緑のまちづくり

「地域緑のまちづくり」のような制度を町内会では重要視しています。必要な人たちに情報が届くように地域へのきめ細かな周知が必要であると感じています。

地域でボランティア活動をしていると、専門家のアドバイスが欲しいという声をよく聞くため、「アドバイザー派遣」は非常に良い制度だと思います。こうした制度も、市民や民間の方が利用しやすいように、もっと広報に力を入れてもらいたいと思います。

## 活動団体の声



研修に参加して、他団体との情報交換により、活動の苦勞している点等が参考になった。花苗等の配置の仕方、植え方、今後の管理方法等教えていただき、花壇等管理していく上でとても参考になった。

緑化活動を通じて地域の関心が高まり、住民参加も広がっています。季節ごとに研修や開花イベントなどを開催し、整備した場所の魅力を発信することで交流しながら「緑を育てる場づくり」を進めています。

## 今後の進め方

### 地域緑のまちづくり

近年は地域緑のまちづくりに取り組んだ地区の近隣地区から提案いただく機会も多いことから、今後も、取組がつながりをもって面的に広がっていくよう、また、地域交流の活性化にもつながるよう推進していきます。



## 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

### 取組内容

#### 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花に親しむ市民の盛り上がりを醸成していくため、地域をはじめとする多様な主体と連携した緑や花に関するイベントの開催や、緑や花を育む活動の支援など、地域に根差した各区での取組や、それを担う人材育成等を推進します。また、地区センター等の地域に身近な公共施設・公有地において、緑を充実させる取組を推進し、良好に育成します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 緑や花を身近に感じる<br>各区の取組 |
|----------|---------------------|
| 2024年度実績 | 18区で推進              |
| 2025年度実績 | 18区で推進              |
| 5か年の目標   | 18区で推進              |
| 進捗率      | -                   |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 85百万円  | -            |
| 2025年度決算額 | 91百万円  | -            |
| 5か年の計画額   | 620百万円 | -            |
| 執行率       | 28.5%  | -            |

### 実績の概要

#### 緑や花を身近に感じる各区の取組

区役所の花壇を一緒に作ったり、親子で参加する寄せ植え講座など、次世代を担う子ども向けの花育の取組を実施しました。また、市民の方々が心を込めて育てている庭や花壇を巡る「オープンガーデン」は、年々参加者が増加し続けています。世代を超えた花と緑の輪が広がるとともに、地域のコミュニケーションの活性化にもつながっています。

ガーデンネックレス横浜の会場の一つである山下公園では、球根ミックス花壇づくり講習会を実施しました。また、各区で公園愛護会を対象とした花壇づくり講習会を実施したほか、球根や花苗、堆肥を配布し、公園花壇に植えていただき、緑や花でいっぱいのまちづくりにつなげました。

寺尾地区センター・鶴寿荘、青葉消防署すすき野消防出張所、青葉消防署奈良消防出張所、資源循環局瀬谷事務所の4か所の身近な公共施設・公有地で、新たに魅力的な緑を創出しました。



花壇の植え替え講座  
(鶴見区)



駅前での小学生花植えイベント  
(戸塚区)



球根ミックス花壇づくり  
講習会(山下公園 中区)



親子でつくる食べられる  
ミニガーデン(神奈川区)



身近な公共施設での緑の創出  
(資源循環局瀬谷事務所 瀬谷区)



身近な公共施設での緑の育成  
(旧いちよう小学校 泉区)



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか美しく  
潤いのある  
景観健康づくり・  
コミュニティ自然・  
農体験暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 緑や花を身近に感じる各区の取組

ガーデンシティ横浜の実現を目標に、区庁舎や地区センター、公園、学校等の場で区民向けの寄せ植え講座やイベントなどを実施しているほか、未就学児を対象に、親子で楽しみながら初めて花を育てるコツを学ぶ講座を開催しました。

また、街なかのみどりの空間により地域への愛着を深め、地域住民同士の交流を促進するための取組の一つとして、オープンガーデンを実施しています。実施に当たっては、スタンプラリーやルート案内ツアーの開催、子ども向けパンフレットの作成など、毎年恒例の企画をさらに充実させ、参加者が広がるよう工夫しています。

花壇づくり講習会では、公園愛護会の方々に多年草をつかったローメンテナンスな花壇づくりを座学や実践を通して学んでいただきました。講習会後は、市のホームページに内容を掲載して、花壇づくりの参考にさせていただけるようしています。

これまでに緑を創出した区庁舎や地区センターなど市民の方々に身近な公共施設では、訪れた人に心地の良い緑を感じていただけるよう、施設管理者向けに整備の支援に加え、適切な維持管理のためのアドバイスをを行っています。

## 市民推進会議からの評価コメント

対象が異なれば、それだけ多くの部署との連携が必要になります。地域、福祉、公園、教育、農業など、それぞれの部署と情報共有を密に行い、連携して取り組むことにより、参加者の増加や満足度の向上につながると考えます。

コミュニティによる花壇づくりでは、多様な方々が参加している一方、多年草や宿根草を軸に取り入れることで管理の負担を軽減したローメンテナンスな花壇が運用されています。活動は十分に機能しており、環境への負荷が小さく生物多様性の向上にも資する多年草による新しい植栽手法が、すでに地域に根付いている点は、横浜の強みとして世界に発信できる取組であると考えます。

## 参加者や地域の声



### ガーデニング講座参加者の声

花苗の植え付けや水やりの作業を楽しく学ぶことができました。公園愛護会の活動にも参加してみたいなりました。

### オープンガーデン参加者の声

美しい花々を見せいただきましたスタッフの皆様、公開してくださった庭のオーナーの皆様ありがとうございました。

花や緑に大変興味がわきました。自宅の庭もきれいに草花を育ててみようと思います。

### 施設管理者の声

植栽をリニューアルしたことにより、今まであったタバコやごみのポイ捨てがなくなりました。職員の気持ちも明るくなり、きれいに保とうという意識も向上し、良い循環が生まれました。

### 山下公園の球根ミックス花壇づくり講習会の参加者の声

球根のミックスの植え方がわかった。植え付けが楽しかった。もっと広まるとよいです。

### 花壇づくり講習会の参加者の声

多年草を取り入れるとどんなことがよいのか、勉強になりました。夏に水やりが大変だったので理解できました。



## 今後の進め方

### 緑や花を身近に感じる各区の取組

緑や花に親しむ区民の方々の活動を支援し、来年の3月に開幕する横浜グリーンエキスポに向けた緑や花による機運醸成にもつなげていくため、引き続き様々な年代を対象としたガーデニング講座の開催や、オープンガーデンの開催、花や緑の見どころをめぐるウォーキングイベントを開催していきます。また、花や緑による美しい街並みや、公園、自然豊かな里山などの横浜の魅力を発信することで、まちの活性化や回遊性の促進、にぎわいの創出にも貢献していきます。

公園愛護会に向けては、花壇づくり講習会で、土づくりや夏場の水やりなどの維持管理等の負担が軽減できる手法をお伝えしていきます。また、管理しやすい多年草や堆肥の配布を行っていきます。

多くの人が訪れる公共施設では、緑を楽しんでいただき、憩いの場ともなるような緑化を推進していきます。



## 取組24 人生記念樹の配布

### 取組内容

#### 人生記念樹の配布

多くの市民の皆様が緑をつくり、育むきっかけとなるよう、出生や入学、住宅の新築や購入などの人生の節目の記念に、希望した市民に、市内で生産された苗木を配布します。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 人生記念樹の配布 |
|----------|----------|
| 2024年度実績 | 6,915本   |
| 2025年度実績 | 11,317本  |
| 5か年の目標   | 40,000本  |
| 進捗率      | 45.6%    |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|--------|--------------|
| 2024年度決算額 | 18百万円  | 11百万円        |
| 2025年度決算額 | 22百万円  | 19百万円        |
| 5か年の計画額   | 100百万円 | 57百万円        |
| 執行率       | 39.5%  | 52.6%        |

### 実績の概要

#### 人生記念樹の配布

市民参加による緑の育成と推進を図るため、11,317本の苗木を人生記念樹として無料で配布しました。



人生記念樹配布(神奈川区)



人生記念樹配布(都筑区)



人生記念樹配布(中区)



市公式LINEでの発信



チラシの作成・配布



## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか美しく  
潤いのある  
景観健康づくり・  
コミュニティ自然・  
農体験暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 人生記念樹の配布

5か年目標に向けては、単年度目標値である8,000本を上回る申込者数となりました。これは、申込方法の見直しや広報手法の拡充に加え、若年層のニーズを踏まえた樹種や、ベランダ等で鉢植えしやすいブルーベリーやオリーブ等の樹種を導入したことにより、申込者の裾野が広がったものと考えられます。こうした取組の一環として、広報面及び申込受付において、次の対応を行いました。

広報面では、従来から実施している「広報よこはま」による周知に加え、新たに市公式LINEによる情報発信を行うとともに、公共施設や駅のPRボックスへのチラシ配架を行うなど、幅広い媒体を活用して周知を図りました。また、申込時のアンケート結果を参考に、ライフイベントや年代に応じた情報発信となるよう工夫しました。

申込受付においては、ロボット(RPA)を活用した一斉通知により、メール申込者へ個別番号付き受取り通知書を送付する仕組みを導入し、受付事務の効率化と配布当日の円滑な対応につなげました。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 配布を受けた人の声



### 人生記念樹の配布

子育て世代に届くように、情報流通を非常に丁寧に構築し、実行していただいたと感じています。今後、小学校入学前の最もニーズが高い層に効果的に情報を届けるにはどうしたらよいかという点も検証していければよいのではないかと思います。

家族でどの樹種を選ぶか話し合うなど、受け取る過程そのものが思い出になりました。

素晴らしい事業だと思います。人生の節目に樹木を受け取ることができ、これからの楽しみが増えました。

## 今後の進め方

### 人生記念樹の配布

新樹種の導入や広報手法の多様化により一定の認知が進んだことから、今後は申込者数が一時的に頭打ちとなる可能性も想定されます。

今後は、申込時アンケート結果の継続的な分析により、ライフイベントや年代ごとの広報効果を把握し、重点的に訴求すべき層や媒体を見極めながら、より効率的・効果的な広報展開を図っていきます。

## 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

### 取組内容

#### 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

子どもを育む空間である保育園、幼稚園、小中学校において、園庭・校庭の芝生化や生き物とふれあい学べるビオトープの整備、花壇づくり、屋上や壁面の緑化など、多様な緑を創出する取組を推進します。また、創出した緑を良好に維持するとともに、芝生やビオトープに関する技術支援を行います。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 緑の創出  | 緑の維持管理 |
|----------|-------|--------|
| 2024年度実績 | 28か所  | 推進     |
| 2025年度実績 | 40か所  | 推進     |
| 5か年の目標   | 100か所 | 推進     |
| 進捗率      | 68.0% | -      |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費    | うち横浜みどり税 |
|-----------|--------|----------|
| 2024年度決算額 | 47百万円  | 6百万円     |
| 2025年度決算額 | 53百万円  | 7百万円     |
| 5か年の計画額   | 445百万円 | 75百万円    |
| 執行率       | 22.4%  | 17.0%    |

### 実績の概要

#### 緑の創出

校庭・園庭の芝生化、ビオトープや花壇、樹木による植栽など、子どもたちが多くの時間を過ごす場所で、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑を40か所創出しました。また、ビオトープの整備に関するアドバイスを求める声に応じるため、専門家の派遣も実施しました。



若葉台こども園花壇整備(旭区)



大曽根保育園花壇整備(港北区)

#### 緑の維持管理

この取組により緑化した芝生や植栽の維持管理について、費用の一部を支援するとともに、芝生の維持管理についての技術講習会や訪問指導、ビオトープの整備や維持管理の訪問指導を実施しました。



いずみ野小学校での  
芝生講習会(泉区)



上白根小学校での  
ビオトープアドバイザー派遣(旭区)



中屋敷保育園芝生維持管理  
(瀬谷区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 緑の創出

保育園や幼稚園、小中学校において、それぞれの施設の自然環境や地域特性を大切にしながら、本事業を活用した緑化整備を推進しています。

2025年度は南区の複数の小学校で、児童に愛着を持ってもらえるよう、区の花である「サクラ」を植樹することができました。

### 緑の維持管理

芝生を維持管理する施設向けの芝生講習会を開催し、実際に芝生化した施設の見学や講義を通じて、少しでも維持管理に関する不安が解消されるようサポートしています。

また、ビオトープや芝生は専門性が高いため、専門家によるアドバイザー派遣を実施し、整備後の活動を継続できるように支援しています。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 緑の維持管理

夏の暑さが厳しくなる中、学校関係者や保護者の維持管理の負担を軽減するために、保育園・幼稚園、小中学校などにスプリンクラーや灌水装置を設置してはどうかと思います。

また、ビオトープの整備等の際には、学校関係者が生物多様性や横浜の自然について学べる機会を充実するとよいのではないのでしょうか。

## 施設管理者の声



緑化助成事業を活用し、保育園の園庭を芝生化することができました。園児たちも芝生の上でより安全に走り回ることができる等、安心して遊ばせることができています。

ビオトープアドバイザーにアドバイスをもらいながら、児童たちとビオトープの整備計画を作り、生物多様性に配慮したビオトープを整備することができました。

## 今後の進め方

### 緑の創出・緑の維持管理

本事業をより多くの施設に知ってもらい、緑化につなげてもらえるよう、施設管理者と連携しながら積極的な広報を進めていきます。

また、子どもたちが緑にふれるきっかけになるような講習会も開催し、緑に愛着や関心を持ってもらえるよう取り組んでいきます。



## 取組26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

### 取組内容

#### 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

山下公園などの都心臨海部や、ガーデンネックレス横浜の会場となっている里山ガーデン(よこはま動物園ズーラシア隣接)など、多くの市民が訪れる場所で、観光資源となっている公園や港湾緑地、街路樹、文化施設などの公共空間を相互に連携させ、地域や施設の特性に合わせた季節感ある緑花による場づくりを集中的に展開します。また、いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街を目指し、創出した質の高い緑花を良好に育てます。

### 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 緑花による魅力づくり |
|----------|------------|
| 2024年度実績 | 推進         |
| 2025年度実績 | 推進         |
| 5か年の目標   | 推進         |
| 進捗率      | -          |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費      | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|----------|--------------|
| 2024年度決算額 | 518百万円   | 264百万円       |
| 2025年度決算額 | 583百万円   | 273百万円       |
| 5か年の計画額   | 2,712百万円 | 1,380百万円     |
| 執行率       | 40.6%    | 38.9%        |

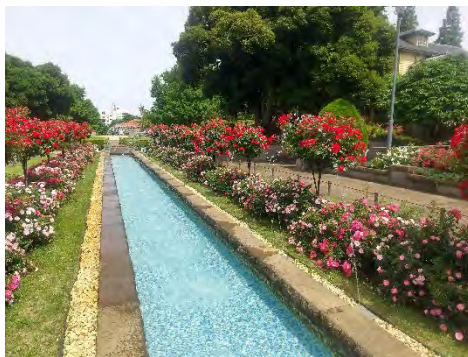
### 実績の概要

#### 緑花による魅力づくり

山下地区を中心とした都心臨海部や新横浜駅周辺の14か所で、緑や花による良好な空間づくりを進めました。



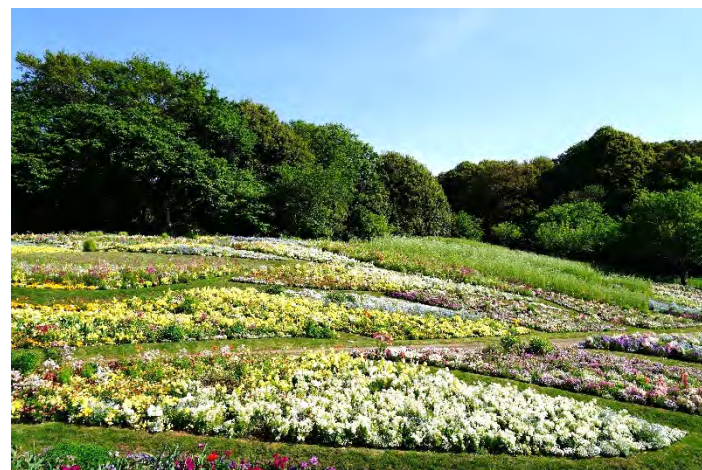
港の見える丘公園(中区)



山手イタリア山庭園(中区)



新横浜駅周辺(港北区)



里山ガーデン(旭区)

## 取組がもたらす 緑の効果・機能

多様な  
生き物の  
すみか

美しく  
潤いのある  
景観

健康づくり・  
コミュニティ

自然・  
農体験

暑さをやわ  
らげる

防災・減災

街なかの  
魅力向上・  
賑わいの  
創出

## 取組への工夫点・課題等

### 緑花による魅力づくり

緑花で彩るスポットは、市民の方々をはじめ、横浜を訪れる多くの方に美しい緑と花の空間を提供できるよう、高い管理水準を心がけており、何度でも訪れたくなるような空間づくりに努めています。

広報では、マルシェなどの企画と連動してガーデンネックレス横浜における花の見どころをPRするほか、タイムリーな花の見頃情報や「ガーデンベア」のフォトスポットの設置、「行きたくなる場所」を意識した投稿により、多くの来場者の方々に写真をSNS等で発信していただけるよう工夫し、横浜の街の魅力の更なるアピールにつなげています。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 緑花による魅力づくり

持続可能な維持管理に向けては、各所で新たな植栽方法として導入が進められている多年草・宿根草をより一層活用していくことを含め、引き続き検討を進めていただきたいと思います。

## 来園者の声



毎年、ガーデンネックレスを楽しみにしています。横浜市外の友人にも見てほしい、おすすめできると思いました。大好きなガーデンベアに会えて嬉しかったです！

花たちのお世話を日頃なさっているスタッフの方々に心から感謝の気持ちでいっぱいです。素敵な花をたくさん見せていただき、とても癒されました。ぜひまた観に来たいです。

## 今後の進め方

### 緑花による魅力づくり

ガーデンネックレス横浜を通して、引き続き地域や企業等の多様な主体と連携した空間演出やイベントを実施しながら、花と緑による街の魅力を積極的にPRしていきます。

さらに、横浜グリーンエキスポの開催も見据えて、より魅力的な緑花や質の高い維持管理を継続していくとともに、市民の方々にとって、花と緑、環境への関心の高まりにつながるような取組も進めていきます。



横浜の花と緑をPRする  
マスコットキャラクター  
「ガーデンベア」

©ITOON/GN



## 取組27 計画の周知や実績報告

### 取組内容

#### 具体的な取組

- |                                                |                                                                  |                                                                            |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 1.インターネットによる広報<br>(1)ホームページへの掲載<br>(2)SNSによる発信 | 2.出版物による広報<br>(1)広報よこはまへの掲載<br>(2)実績概要リーフレットの作成<br>(3)その他広報誌への掲載 | 3.その他<br>(1)交通広告(動画等)によるPR<br>(2)イベント会場でのPR<br>(3)取組に基づいて実施したことを示すプレート等の設置 |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|

#### 緑の取組への理解を広げ、共感と参画につなげる広報

- 1.イラストや写真等を活用しながら、取組の内容や実績をわかりやすく市民の皆様にお伝えします。
- 2.より多くの市民の皆様が緑の取組を体感し、活用していただけるよう様々な情報発信を行います。

#### 緑の取組の多様な情報発信

- 1.イベント・体験のスポットのご紹介
- 2.市民が活用できる制度のご紹介
- 3.横浜の美しい緑や花、緑を楽しむ人のご紹介

## 2025年度の実績

#### 進捗状況

|          | 計画の周知や実績報告 |
|----------|------------|
| 2024年度実績 | 推進         |
| 2025年度実績 | 推進         |
| 5か年の目標   | 推進         |
| 進捗率      | -          |

#### 事業費執行状況

|           | 事業費   | うち横浜<br>みどり税 |
|-----------|-------|--------------|
| 2024年度決算額 | 14百万円 | -            |
| 2025年度決算額 | 13百万円 | -            |
| 5か年の計画額   | 80百万円 | -            |
| 執行率       | 33.0% | -            |

### 実績の概要

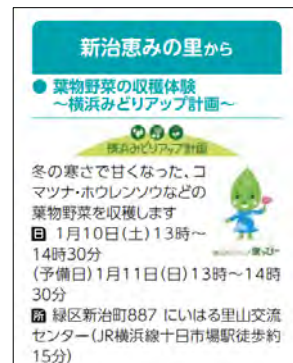
#### 広報よこはま等の広報紙への記事掲載

市民・事業者の方々に、みどりアップ計画の取組の成果や効果、事業実績を広くPRするため、広報よこはまをはじめとする広報紙に記事を掲載しました。

- ・広報よこはま 市版 : 1回
- ・広報よこはま 区版 : 44回
- ・その他広報誌 : 6回

#### 実績リーフレット作成、自治会・町内会への説明

市民の方々に、みどりアップ計画の取組の成果や効果、実績をわかりやすく伝えるため、事業報告書及び実績概要リーフレットを作成し、市連会・区連会への実績説明と、公共施設や駅に設置されているPRボックス等への配架を行いました。



広報よこはま都筑区版  
(2025年12月号)

エコチル横浜版  
(2025年10月号)

横浜みどりアップ計画の  
実績概要リーフレット



## 各種メディアを活用したPR

みどりアップ計画を視覚的にアピールするため、市役所・区役所デジタルサイネージや交通広告等を活用した動画・静止画の放映を実施しました。

〈動画等〉

- ・デジタルサイネージ(横浜市役所・18区役所)
- ・交通広告での放映:

- ①市営地下鉄車内LCD(液晶ディスプレイ)
- ②みなとみらい21線ホームドアビジョン(サイネージ)

〈ポスター等〉

- ・動物園、ウェルカムセンター、下水道水再生センター、農園付公園等での横断幕の掲出
- ・日産スタジアムへのPR看板の掲出
- ・市営バス等へのPR用ステッカーの貼付
- ・ポスター掲出(図書館・自転車駐輪場)



市庁舎1階 低層階サイネージ(中区)

## 計画の一環として整備した公園等でのPR

みどりアップ計画の取組の一環として整備している工事現場や、整備後の公園などに、看板を設置して計画をPRしています。また、横浜みどり税を活用して行う工事等についても看板等でPRを行いました。



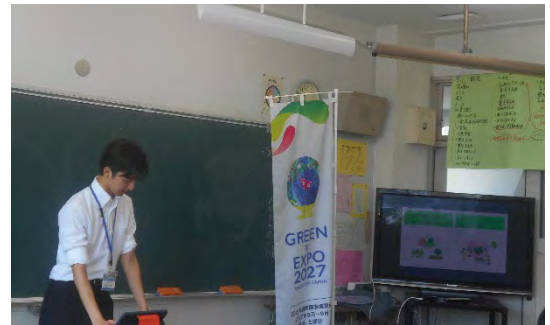
生麦地区センター現地看板



公園緑地整備工事看板

## こども向けリーフレットを用いたPR

未来を担うこどもたちに横浜の緑について知ってもらいたいという思いから作成した「よこはまこどもみどりアップ」リーフレットを活用し、イベントでの配布や区役所などの施設での配架をしました。また、教育機関との関わりを強化し、小学校への配布や出前講座を実施しました。



小学校での出前講座(戸塚区)

## イベントや区役所でのPR

里山ガーデンフェスタや農と緑のふれあい祭り等の市民向けイベントにブースを出展したほか、区役所や区民ホールにて、PRタペストリーを展示しました。



農と緑のふれあい祭り(保土ケ谷区)



青葉区役所(青葉区)

## 取組への工夫点・課題等

### 計画の周知や実績報告

区役所や総務局税務課、教育機関とも連携し、市連会・区連会での実績説明、デジタルサイネージでの動画放映、市民向けイベントブースを出展してのPRやタペストリー展示等に加え、視覚的な広報素材を活用した交通広告や「よこはまこどもみどりアップリーフレット」を活用したグループワークを取り入れた出前講座を新たに行い、「横浜みどりアップ計画」及び「横浜みどり税」の周知を継続して行いました。

市民の方々にみどりアップ計画の取組についてご理解いただき、実感いただけるよう、引き続き、効果的な広報を工夫して進めていきます。

## 市民推進会議からの評価コメント

### 計画の周知や実績報告

広報は一つの目線ではなく、市民には市民目線、自治会には自治会目線、農家には農家目線、行政には行政目線が必要です。「みどり税がなければ横浜の大切なみどりを守れないこと」を、さまざまな目線から紹介していけば理解が深まるのではないかと思います。

ボランティア等でみどりアップ計画の事業に参加している方々にも、改めて計画の内容を理解していただくことが重要です。市民推進委員の持つそれぞれのコミュニティの中で情報発信を行っていくことも大きな役割だと感じています。

みどりアップ計画は「自分の暮らしに直結している」ものだということを市民に伝える必要があります。今ある仕組みだけではなく、もっと草の根的に広げていくような、全く異なる仕組みや方法で認知を効率的に広げていく方法を検討していく必要があると考えます。

「みどりアップ計画は横浜独自の取組であり、プラスアルファの価値を生んでいる」ということを市民に伝えるようにしていく必要があると感じています。まちぐるみで緑を保全している価値を、「横浜市全体のブランドとしての緑」として位置付け、長期的な視点で、みどりのブランドをより強く打ち出して体系的にPRし、市民の誇りとなるような形にしていくことが大切だと思います。

## 今後の進め方

### 計画の周知や実績報告

多くの市民の方々がご覧になる広報よこはまをはじめ、SNSや交通広告、現地看板など、様々な媒体を効果的に活用することで、幅広い年齢層の方々に、みどりアップ計画の取組や横浜みどり税の使い道についてご理解いただけるような取組を引き続き進めます。

また、「横浜市の緑の取組に関するアンケート調査」を毎年度実施し、市民の方々のニーズの確認、事業評価を継続して実施し、個々の事業の改善につなげます。

さらに、認知拡大だけでなく、理念浸透や満足度向上のための情報の作り方を今後も検証し、伝える広報を意識することで、みどりアップ計画への一層のご理解と共感につなげます。

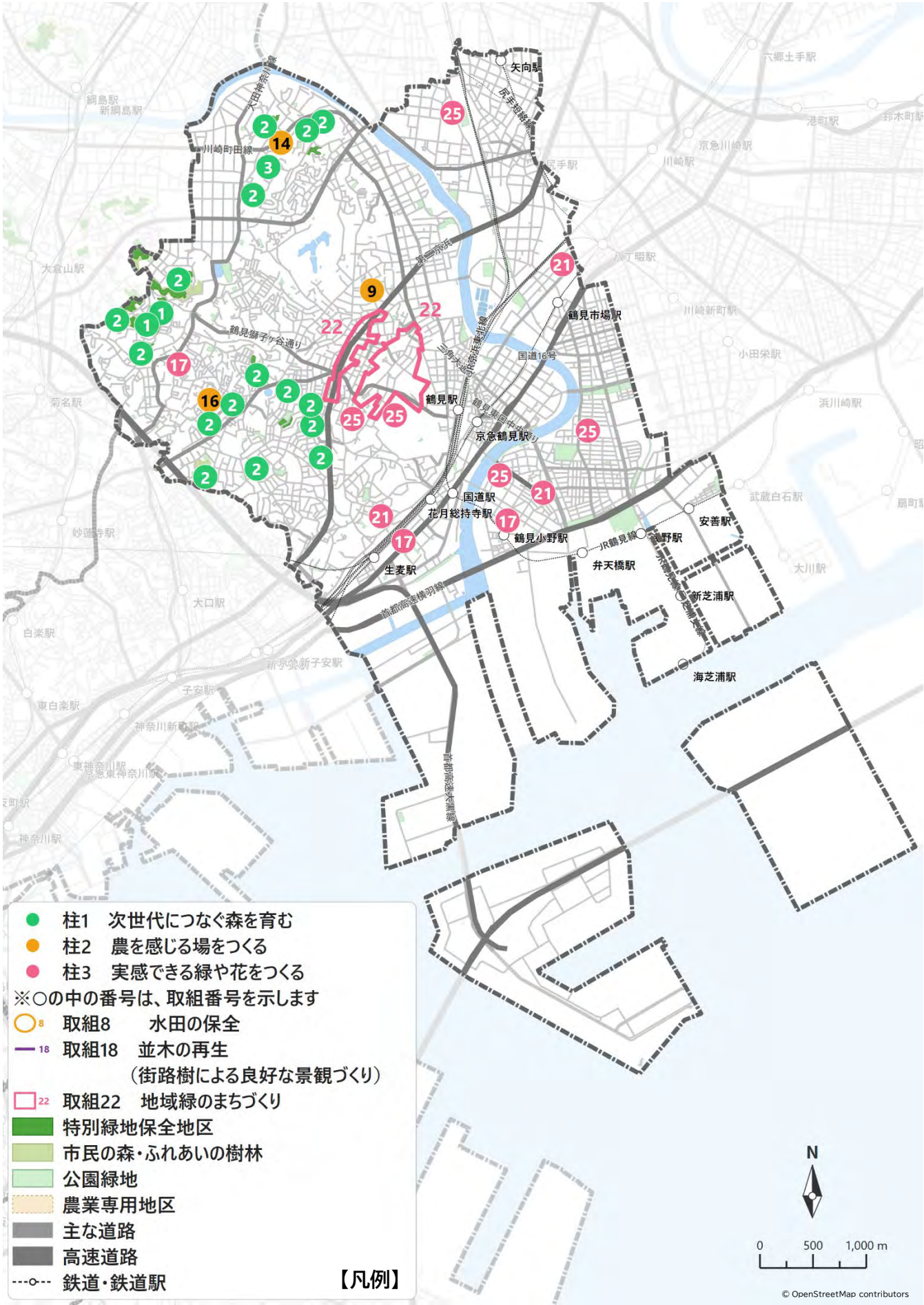
## 第3章 各区の実績

---

- ・各区における実績マップに示されている取組の場所は、実際の位置を正確に示すものではなく、およその目安としてご覧ください。
- ・市域全体から広く参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは各区の実績には含めていません。



# 鶴見区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 2** 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
森の維持管理 獅子ヶ谷市民の森



**取組 4** 森づくりを担う人材の育成  
森づくり体験会 東寺尾ふれあいの樹林



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 16** 市民や企業等との連携  
馬場花木園における地産地消イベントの開催



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 22** 地域緑のまちづくり  
寺谷地区



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
花壇の植え替え講座



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の植え付け 市場公園





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

### ●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

#### ・市による買取り

特別緑地保全地区 0.21ha

獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区

市民の森等 0.02ha

獅子ケ谷市民の森

### ●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

#### ・森の維持管理

樹林地 10か所

駒岡・梶山特別緑地保全地区／獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区／馬場五丁目特別緑地保全地区／馬場二丁目特別緑地保全地区／東寺尾六丁目特別緑地保全地区／東寺尾六丁目南特別緑地保全地区／駒岡中郷市民の森／獅子ケ谷市民の森／かぶと塚ふれあいの樹林／東寺尾ふれあいの樹林

公園 6か所

北寺尾七丁目緑地／駒岡堂ノ前公園／白幡公園／二本木第二公園／馬場町公園／馬場二丁目公園

### ●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

1か所 駒岡三丁目

### ●取組4 森づくりを担う人材の育成

#### ・森づくりを担う人材の育成

体験会の開催 1回

東寺尾ふれあいの樹林

### ●取組6 森に関わるきっかけづくり

#### ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

11回 各種イベント(1回)／クラフト教室等(10回)

## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

### ●取組9 特定農業用施設保全契約の締結

#### ・特定農業用施設保全契約の締結

1件 下末吉五丁目

### ●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

#### ・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等 1件

JA鶴見支店駐車場直売所(野菜部)

### ●取組16 市民や企業等との連携

#### ・市民や企業等との連携

企業等と連携した地産地消の推進

馬場花木園における地産地消イベントの開催(馬場花木園)

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組17 シンボリックな緑の創出・育成

#### ・シンボリックな緑の創出・育成

公共施設・公有地での緑の創出

生麦地区センター(創出)

公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成

北寺尾六丁目サムエル公園(育成)／下野谷町三丁目公園(育成)

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 724本

末広町通り・末広町プロムナード／潮風大通り(36m道路)

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 8件

市場上町(1件)／岸谷四丁目(4件)／仲通(3件)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

寺谷地区

協定締結終了地区の支援 1地区

北寺尾地区(2年目)

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

環境啓発イベント「TSURUMI GO GREEN」／まちかど花壇

身近な公共施設での緑の創出 1か所

寺尾地区センター・鶴寿荘

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(芦穂崎公園など51か所)／花苗の配布(市場公園など49か所)／堆肥の配布(芦穂崎公園など51か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

588本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 1か所

咲学園東寺尾幼稚園

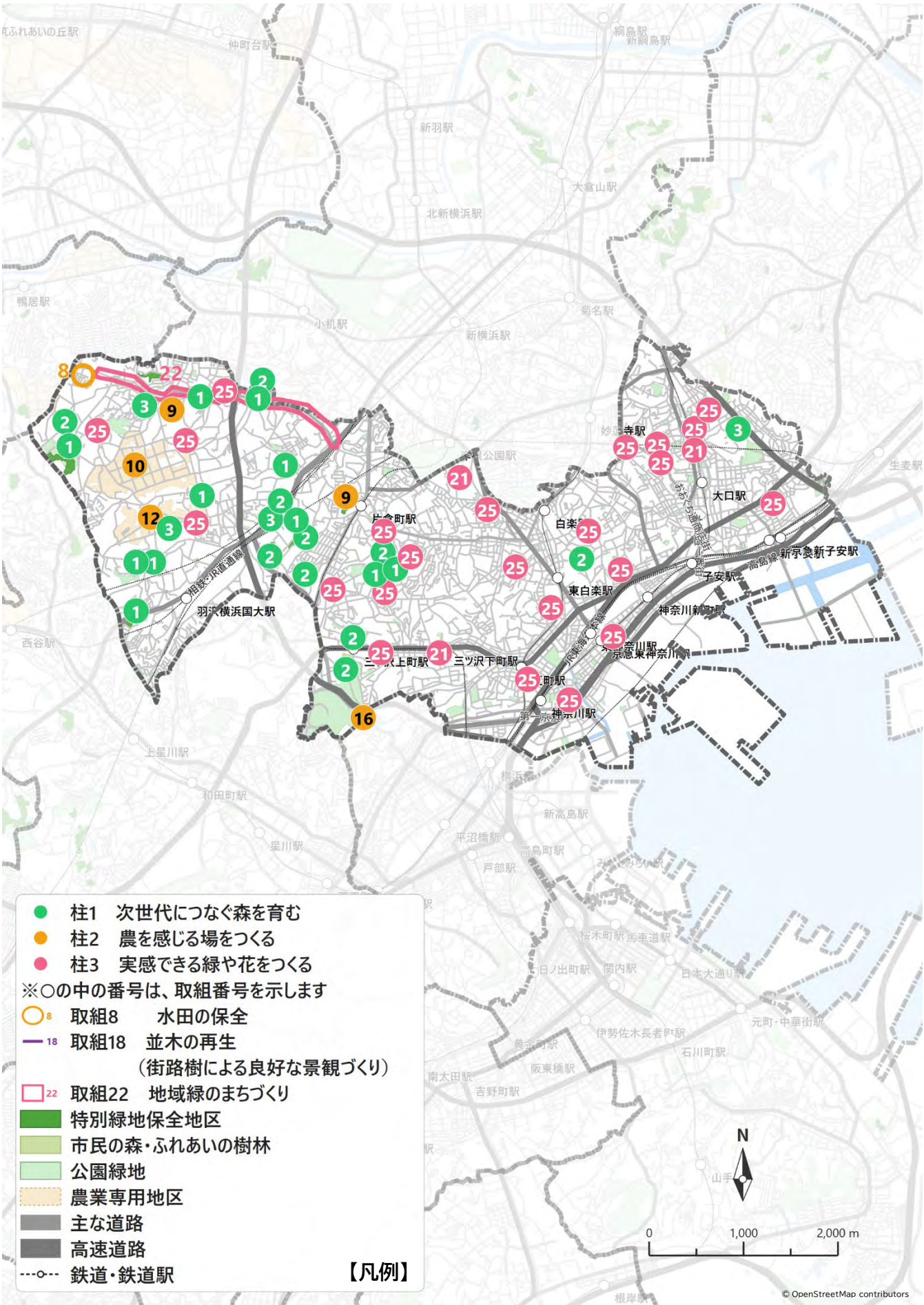
緑の育成 4か所

總持寺保育園／總持寺本町通保育園／潮田小学校／新鶴見小学校





# 神奈川区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定  
神大寺二丁目特別緑地保全地区



**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
市による買取り  
羽沢町具行特別緑地保全地区



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 9** 特定農業用施設保全契約の締結  
出荷調製施設・農機具格納庫 片倉三丁目



**取組 12** 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設  
収穫体験農園の開設支援 羽沢町



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
花植え講座



**取組 24** 人生記念樹の配布  
JA横浜メルカートかながわ





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定  
特別緑地保全地区 0.40ha  
神大寺二丁目特別緑地保全地区  
源流の森保存地区 0.14ha  
菅田町
  - ・市による買取り  
特別緑地保全地区 0.41ha  
羽沢町具行特別緑地保全地区(2か所)
  - ・保全した樹林地の整備  
7か所 神大寺二丁目特別緑地保全地区／三枚町特別緑地保全地区／菅田町出戸谷特別緑地保全地区／菅田町堀上特別緑地保全地区／羽沢町相原特別緑地保全地区／羽沢南四丁目特別緑地保全地区／羽沢町綿打特別緑地保全地区
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理  
樹林地 8か所  
神大寺二丁目特別緑地保全地区／三枚町特別緑地保全地区／三枚町牛道根特別緑地保全地区／三枚町矢崎特別緑地保全地区／菅田町赤坂特別緑地保全地区／菅田町堀上特別緑地保全地区／豊顕寺市民の森／白幡西緑地  
公園 2か所  
片倉うさぎ山公園／三ツ沢みずき緑地
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成  
7か所 三枚町／菅田町(4か所)／西寺尾三丁目／羽沢町
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施  
4回 各種イベント(2回)／クラフト教室等(2回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組8 水田の保全
  - ・水田保全面積  
0.12ha 菅田町
- 取組9 特定農業用施設保全契約の締結
  - ・特定農業用施設保全契約の締結  
2件 片倉三丁目／菅田町
- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援
  - ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援  
集団農地維持活動団体 1件  
神奈川農地整備組合  
農地縁辺部への植栽 1件  
神奈川農地整備組合
  - ・周辺環境に配慮した活動への支援  
環境配慮支援 1件  
羽沢町  
緑肥作物等による環境対策 0.59ha  
羽沢町(4か所)
- 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設  
収穫体験農園 0.05ha  
羽沢町
- 取組16 市民や企業等との連携
  - ・市民や企業等との連携  
企業等と連携した地産地消の推進  
横浜FCホームゲームにおける横浜農場PRイベントの実施(ニッパツ三ツ沢球技場)

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 212本  
ギャラリーロード／三ツ沢公園外周通り

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 4件  
松見町(1件)／三ツ沢下町(1件)／六角橋六丁目(2件)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

協定締結終了地区の支援 1地区  
菅田地区(2年目)

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組  
区民向けガーデニング講座等／花と緑の魅力スポット紹介  
身近な公共施設での緑の育成 1か所  
神奈川区庁舎  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の配布(赤坂公園など137か所)／花苗の配布(赤坂公園など135か所)／堆肥の配布(赤坂公園など135か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

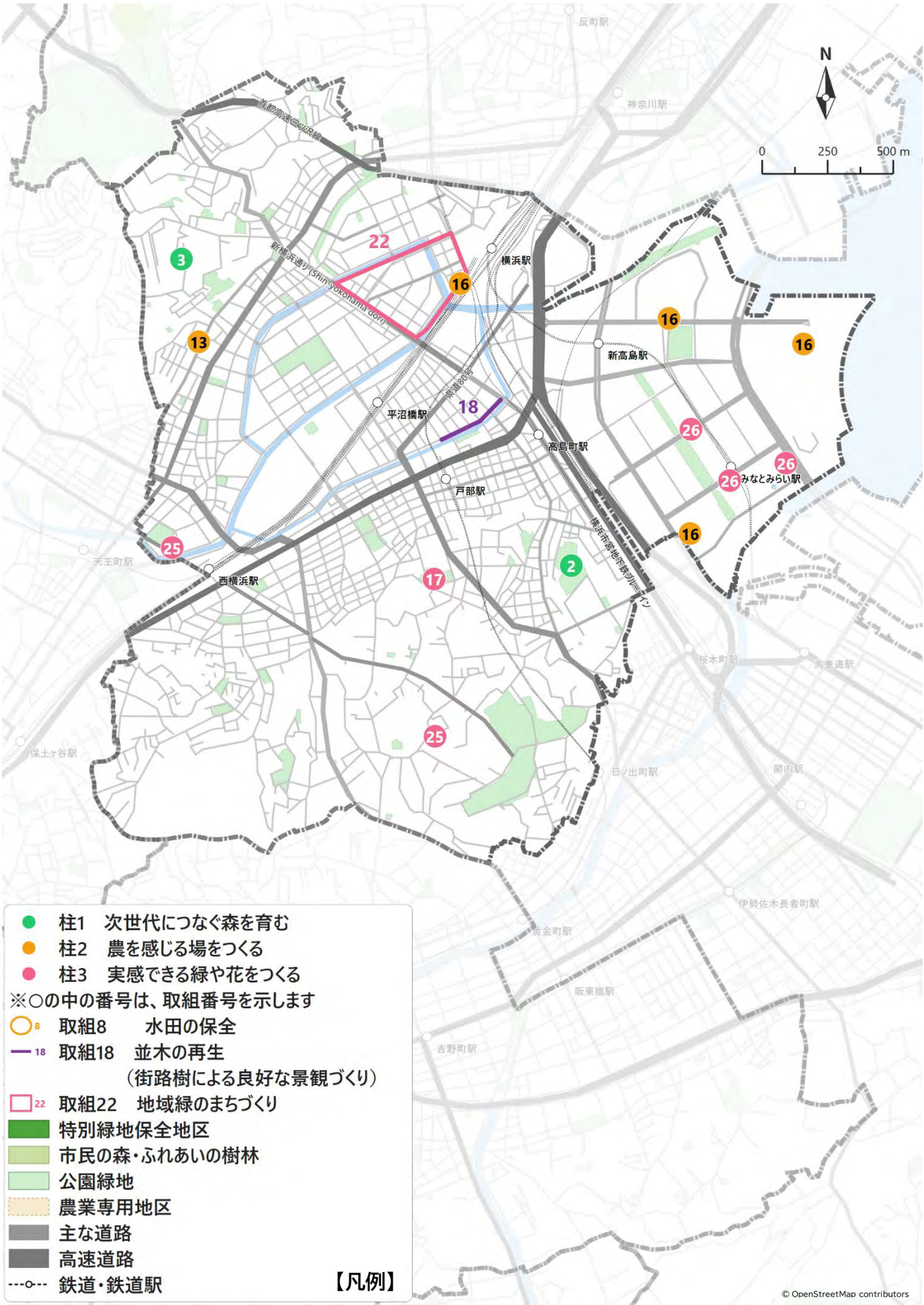
664本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 2か所  
あおぞら菅田保育園／西菅田保育園  
緑の育成 22か所  
神大寺保育園／西菅田保育園／松見保育園／青木小学校／浦島小学校／大口台小学校／神奈川小学校／神橋小学校／神大寺小学校／幸ヶ谷小学校／子安小学校／斎藤分小学校／白幡小学校／菅田の丘小学校／中丸小学校／西寺尾小学校／西寺尾第二小学校／羽沢小学校／二谷小学校／三ツ沢小学校／南神大寺小学校／盲特別支援学校

# 西区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組  
6

森に関わるきっかけづくり

区主催のイベントでのクラフト教室の開催  
西区民祭り 西前小学校



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

取組  
13

市民が農を楽しむ支援する取組の推進

農のコーディネーター派遣  
浅間台小学校



取組  
16

市民や企業等との連携

イベントにおける地産地消サポート店の  
キッチンカー出展 パシフィコ横浜



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

取組  
17

シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の育成  
伊勢町もくせい公園



取組  
22

地域緑のまちづくり

南幸地区



取組  
23

地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組  
バラ育成講座



柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理  
公園 1か所  
掃部山公園
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援
  - ・維持管理の助成  
1か所 浅間台
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施  
1回 クラフト教室等(1回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進
  - ・市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
コーディネーター派遣 1件  
浅間台小学校
- 取組16 市民や企業等との連携
  - ・市民や企業等との連携  
企業等と連携した地産地消の推進  
横浜フラワー & ガーデンフェスティバル2025における地産地消サポート店のキッチンカー出店(パシフィコ横浜)／神奈川食と農のマルシェにおける横浜農場のPR(横浜ランドマークタワー)／三越伊勢丹と連携した横浜野菜マルシェの開催と横浜農場のPR(ジョイナス横浜)／第1回 Music Terrace Open Day マルシェ出店(ミュージックテラス(Kアリーナ))

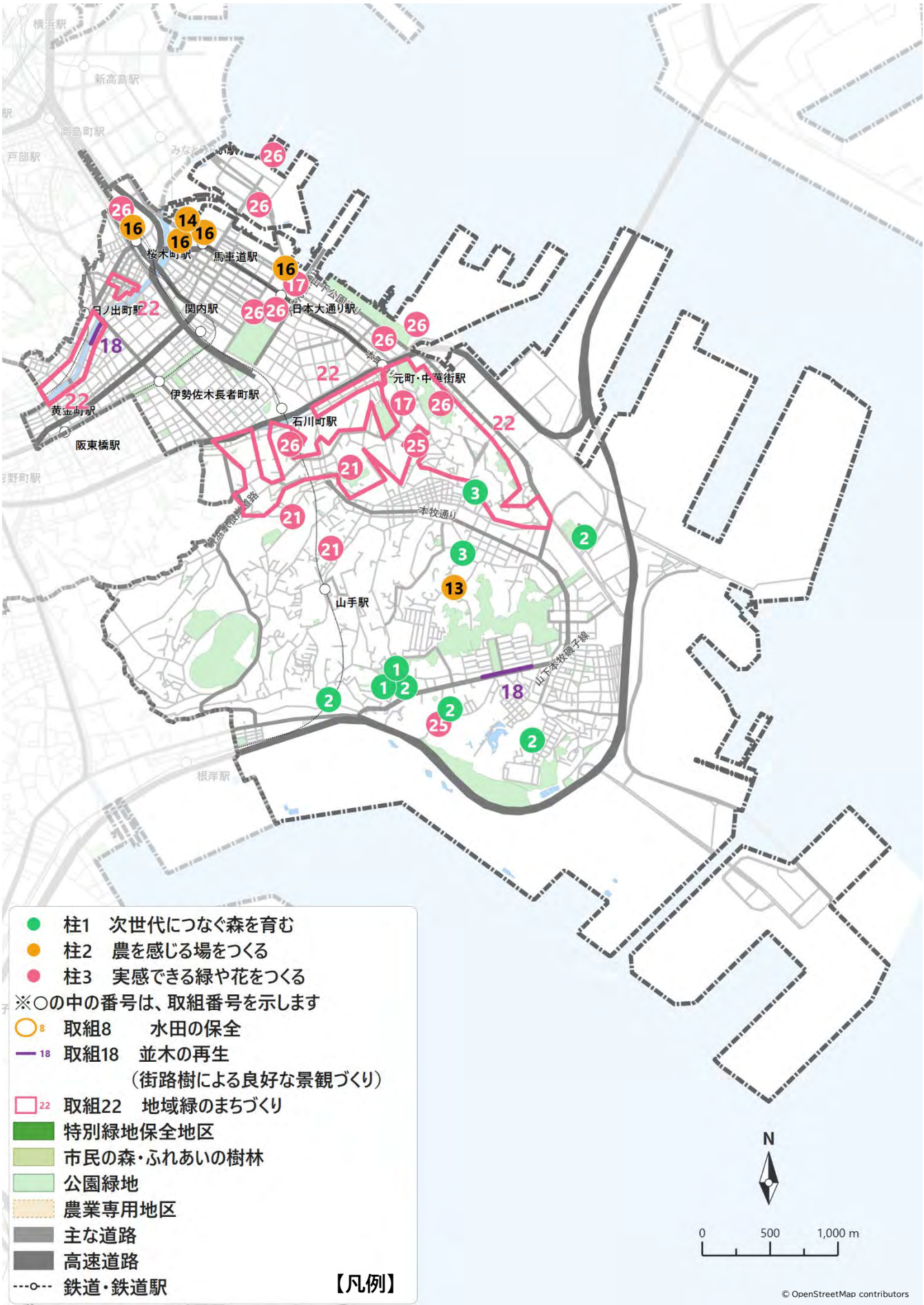
柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

- 取組17 シンボリックな緑の創出・育成
  - ・シンボリックな緑の創出・育成  
公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成  
伊勢町もくせい公園(育成)
- 取組18 街路樹による良好な景観づくり
  - ・街路樹による良好な景観づくり  
良好な維持管理 544本  
環状1号線／桜川新道  
並木の再生 1路線  
石崎川プロムナード※整備中・サクラ(ヨコハマヒザクラ)
- 取組22 地域緑のまちづくり
  - ・地域緑のまちづくり  
継続支援 1地区  
南幸地区
- 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
  - ・緑や花を身近に感じる各区の取組  
各区の取組  
「藤の花再生プロジェクト」推進事業／バラ育成講座等  
身近な公共施設での緑の育成 3か所  
西区庁舎／市長公舎／中央図書館  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の配布(宮ヶ谷公園など6か所)／花苗の配布(北軽井沢第二公園など11か所)／堆肥の配布(池ノ上公園など35か所)
- 取組24 人生記念樹の配布
  - ・人生記念樹の配布  
307本
- 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
  - ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成  
緑の創出 1か所  
一本松小学校  
緑の育成 1か所  
南浅間保育園
- 取組26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり
  - ・緑花による魅力づくり  
3か所 グランモール公園／さくら通り／けやき通り





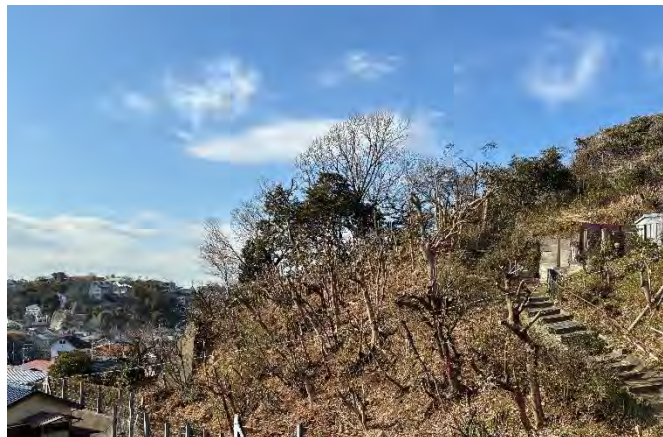
# 中区における実績





柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

取組  
3 指定した樹林地における維持管理の支援  
本牧町二丁目



柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

取組  
13 市民が農を楽しみ支援する取組の推進  
農のコーディネーター派遣  
大鳥小学校



柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

取組  
14 地産地消にふれる機会の拡大  
北仲マルシェ



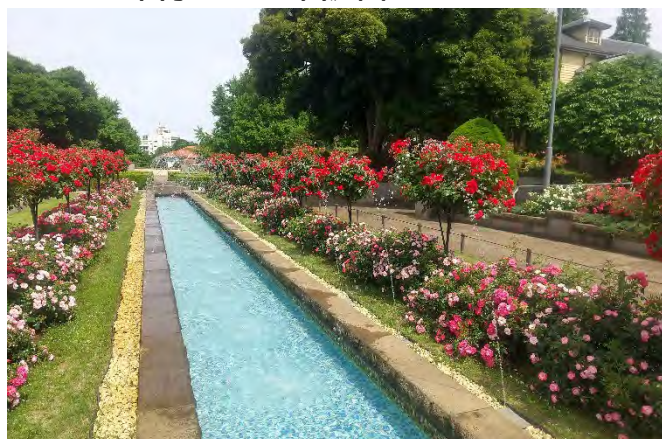
取組  
22 地域緑のまちづくり  
元町通り地区



取組  
24 人生記念樹の配布  
横浜市庁舎



取組  
26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり  
山手イタリア山庭園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定
- 緑地保存地区 0.06ha
- 本牧荒井(2か所)
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理
- 樹林地 4か所
- 加曽台緑地／三溪園緑地／本牧荒井緑地／本牧間門緑地
- 公園 1か所
- 本牧十二天緑地
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援
  - ・維持管理の助成
- 2か所 北方町／本牧町
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施
- 8回 各種イベント(3回)／クラフト教室等(5回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組13 市民が農を楽しみ支援する取組の推進
  - ・市民が農を楽しみ支援する取組の推進
- コーディネーター派遣 1件
- 大鳥小学校
- 取組14 地産地消にふれる機会の拡大
  - ・地産地消にふれる機会の拡大
- 直売所・青空市等の支援
- 青空市・マルシェ等 24件
- 北仲マルシェ
- 取組16 市民や企業等との連携
  - ・市民や企業等との連携
- 企業等と連携した地産地消の推進
- JA横浜との連携による市庁舎直売の実施(横浜市役所)／北仲マルシェにおける横浜農場ブースの出店(北仲ブリック&ホワイト)／ハマフェスY166の地産地消マルシェ&横浜パン祭りにおける横浜農場ブースの出店(象の鼻パーク)／桜木町駅前広場グリーンフェスティバルにおける地産地消のPR(JR桜木町駅前)

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

- 取組17 シンボリックな緑の創出・育成
  - ・シンボリックな緑の創出・育成
- 公共施設・公有地での緑の創出
- 横浜開港資料館(創出)
- 公有地化によるシンボリックな緑の創出・育成
- 山手町(創出 ※整備中)
- 取組18 街路樹による良好な景観づくり
  - ・街路樹による良好な景観づくり
- 良好な維持管理 890本
- 山下本牧磯子線1304号線(山下公園通りおよび新山下通り)
- 並木の再生 2路線
- 大岡川プロムナード※整備中・サクラ(ジンダイアケボノ)／本牧通り※整備中・サクラ(ソメイヨシノ)
- 取組21 名木古木の保存
  - ・名木古木の保存
- 維持管理の助成 10件
- 柏葉(1件)／竹之丸(1件)／山手町(8件)
- 取組22 地域緑のまちづくり
  - ・地域緑のまちづくり
- 継続支援 2地区
- 野毛本通り地区／元町通り地区
- 協定締結終了地区の支援 2地区
- 初黄・日ノ出町地区(1年目)／山手地区(2年目)
- 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
  - ・緑や花を身近に感じる各区の取組
- 各区の取組
- フラワー&グリーンフェスタ2025／中区民祭り「ハローよこはま2025」
- 身近な公共施設での緑の育成 1か所
- 中本牧コミュニティハウス
- 地域の花いっぱいにつながる取組
- 球根の配布(石川町五丁目公園など37か所)／花苗の配布(ワシン坂上公園など9か所)／堆肥の配布(石川町五丁目公園など37か所)
- 公園愛護会花壇づくり講習会の実施(1か所 山下公園での球根ミックス花壇づくり)
- 取組24 人生記念樹の配布
  - ・人生記念樹の配布
- 474本
- 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
  - ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
- 緑の育成 2か所
- 北方小学校／間門小学校



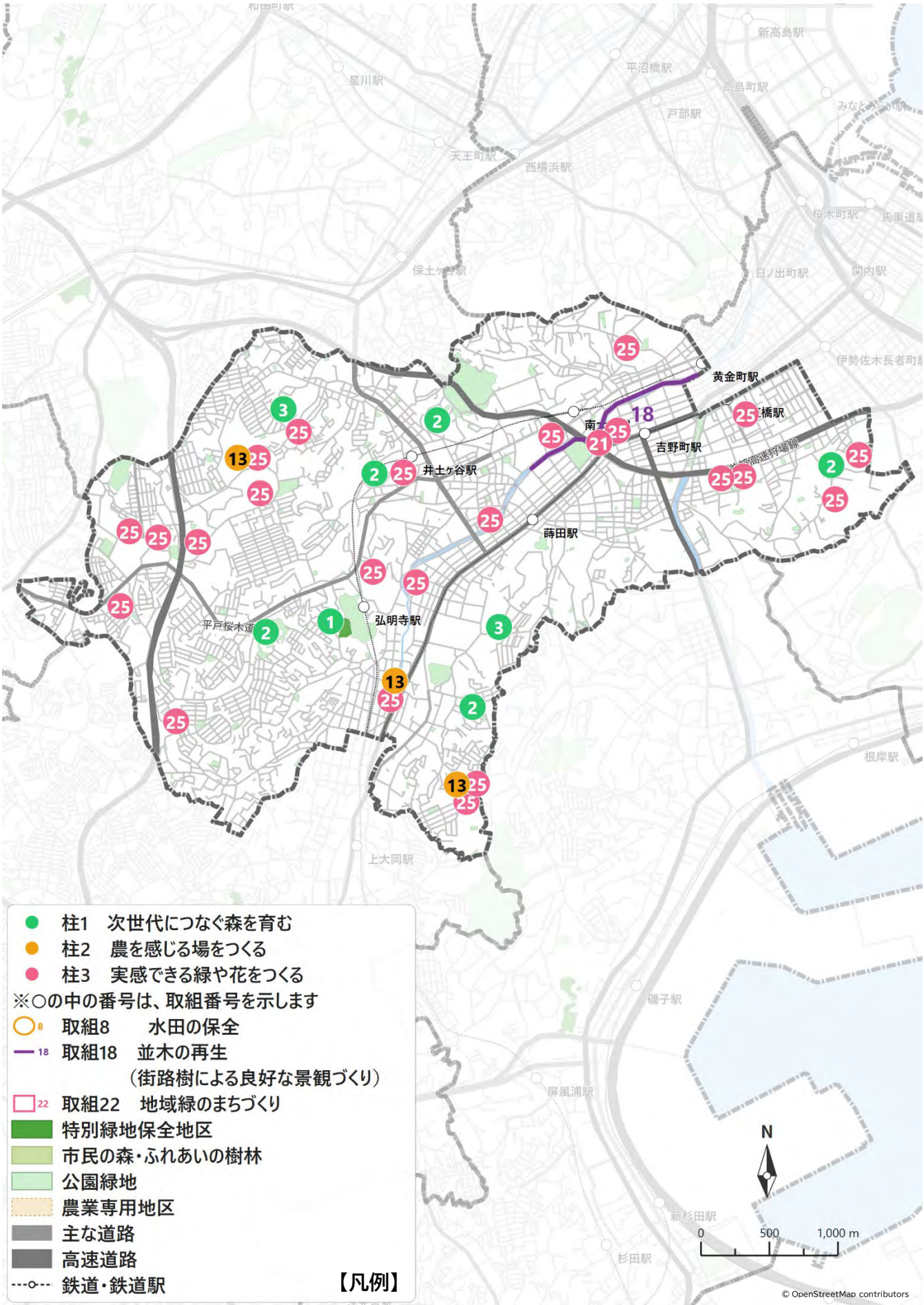
### 3 各区の取組

#### ●取組26 都心臨海部等の緑花による魅力ある 空間づくり

##### ・緑花による魅力づくり

9か所 山下公園／港の見える丘公園／横浜公園  
／山手イタリア山庭園／日本大通り／山下  
公園通り／新港中央広場／桜木町駅前広  
場／横浜ハンマーヘッド周辺

# 南区における実績





**柱1** 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催の緑に親しむ写真教室イベント  
南図書館・横浜市こども植物園



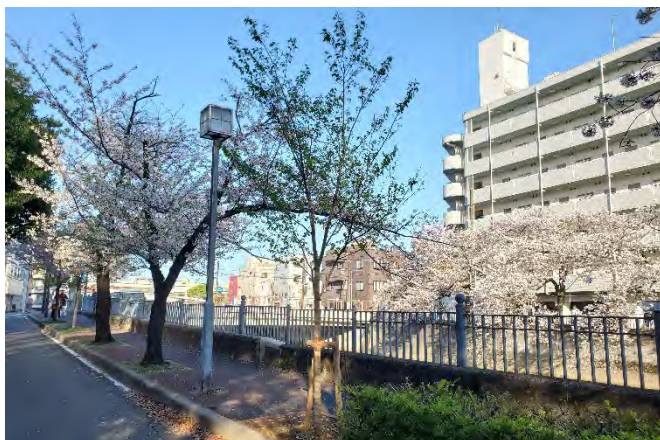
**柱2** 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 13** 市民が農を楽しみ支援する取組の推進  
農のコーディネーター派遣  
永田中学校



**柱3** 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 18** 街路樹による良好な景観づくり  
並木の再生 大岡川プロムナード



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
フラワーアレンジメント缶ワークショップ



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の植え付け 六ツ川四丁目公園



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
堆肥の配布 井土ヶ谷上町公園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
・保全した樹林地の整備  
1か所 中里三丁目特別緑地保全地区
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
・森の維持管理  
樹林地 2か所  
大岡三丁目特別緑地保全地区／永田東緑地公園 3か所  
唐沢公園／南太田四丁目公園／六ツ川中央公園
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援  
・維持管理の助成  
2か所 大岡一丁目／永田北二丁目
- 取組6 森に関わるきっかけづくり  
・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施  
3回 各種イベント(3回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

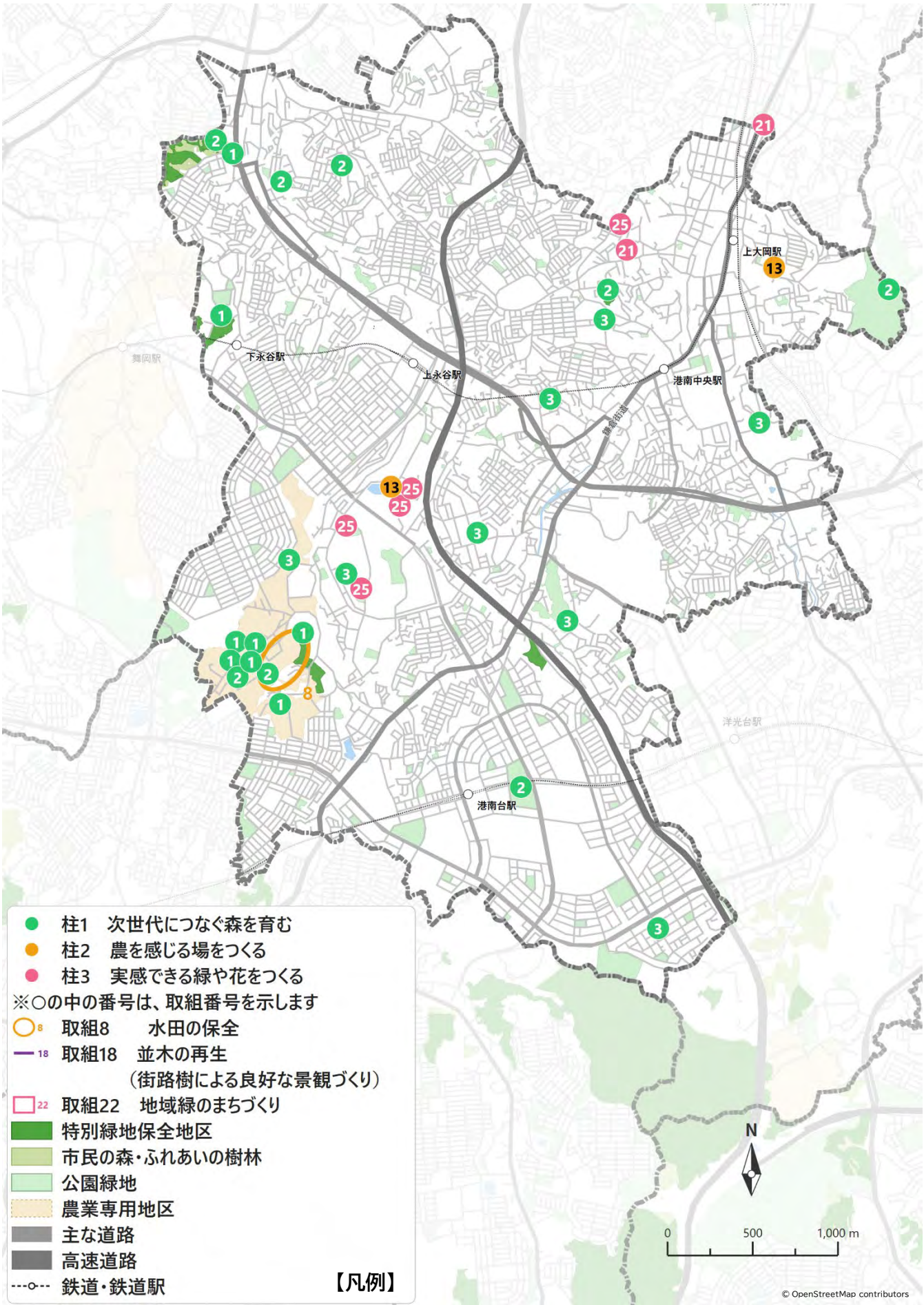
- 取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
・市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
コーディネーター派遣 3件  
永田中学校／藤の木小学校／南小学校

柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

- 取組18 街路樹による良好な景観づくり  
・街路樹による良好な景観づくり  
良好な維持管理 625本  
平戸桜木線／鎌倉街道  
並木の再生 1路線  
大岡川プロムナード※整備中・サクラ(ジンダイアケボノ)
- 取組21 名木古木の保存  
・名木古木の保存  
維持管理の助成 6件  
山王町(6件)
- 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
・緑や花を身近に感じる各区の取組  
各区の取組  
身近な公園の魅力アップ／緑や花に親しむことができるワークショップの実施等  
身近な公共施設での緑の育成 2か所  
南区総合庁舎／南消防署蒔田出張所  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の配布(東橋公園など88か所)／花苗の配布(東橋公園など88か所)／堆肥の配布(東橋公園など59か所)  
公園愛護会花壇づくり講習会の実施(1か所 蒔田の森公園)
- 取組24 人生記念樹の配布  
・人生記念樹の配布  
464本
- 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成  
・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成  
緑の創出 9か所  
永田保育園／石川小学校／中村小学校／日枝小学校／南小学校／南吉田小学校／六つ川小学校／六つ川台小学校／平楽中学校  
緑の育成 16か所  
井土ヶ谷保育園／しろばら保育園／井土ヶ谷小学校／大岡小学校／太田小学校／中村小学校／永田小学校／藤の木小学校／別所小学校／南太田小学校／六つ川小学校／六つ川西小学校／南中学校／永田中学校／藤の木中学校／六ツ川中学校



# 港南区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定 源流の森保存地区 野庭町



**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催のイベントでのクラフト教室の開催  
美しい森を守ろう！ 港南台地区センター



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 8** 水田の保全  
水田の保全 野庭町



**取組 13** 市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
農のコーディネーター派遣  
下野庭小学校



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
保育園ひまわり栽培交流



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
花壇づくり講習会 六反田公園





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

### ●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

#### ・緑地保全制度による新規指定

市民の森等 0.02ha

下永谷市民の森

源流の森保存地区 0.04ha

野庭町

#### ・市による買取り

特別緑地保全地区 1.71ha

野庭・上永谷町特別緑地保全地区(4か所)

#### ・保全した樹林地の整備

2か所 下永谷四丁目特別緑地保全地区／野庭町特別緑地保全地区

### ●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

#### ・森の維持管理

樹林地 6か所

港南一丁目特別緑地保全地区／芹が谷五丁目特別緑地保全地区／野庭・上永谷町特別緑地保全地区／野庭町特別緑地保全地区／下永谷市民の森／下永谷町緑地

公園 2か所

久良岐公園／港南台中央公園

### ●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

11か所 上永谷町／港南二丁目／港南台八丁目／笹下一丁目／野庭町(4か所)／日野二丁目／日野六丁目／日野中央二丁目

### ●取組6 森に関わるきっかけづくり

#### ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

2回 各種イベント(1回)／クラフト教室等(1回)

## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

### ●取組8 水田の保全

#### ・水田保全面積

0.70ha 野庭町

### ●取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

#### ・市民が農を楽しむ支援する取組の推進

コーディネーター派遣 2件

風の丘・上大岡東保育園／下野庭小学校

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 835本

環状2号線(北部および南部)

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 2件

大久保二丁目(1件)／最戸一丁目(1件)

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

ひまわり栽培交流／東永谷地区センター・東永谷地域ケアプラザ「季節の彩り花展」／愛護会活動PR花壇等  
身近な公共施設での緑の育成 4か所

港南区庁舎／上大岡コミュニティハウス／横浜藤沢線中央分離帯／港南図書館

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(臼杵公園など58か所)／花苗の配布(日限山公園など12か所)／堆肥の配布(渡戸公園など21か所)

公園愛護会花壇づくり講習会の実施(1か所 六反田公園)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

663本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 2か所

関東学院のびのびのば園／下野庭小学校

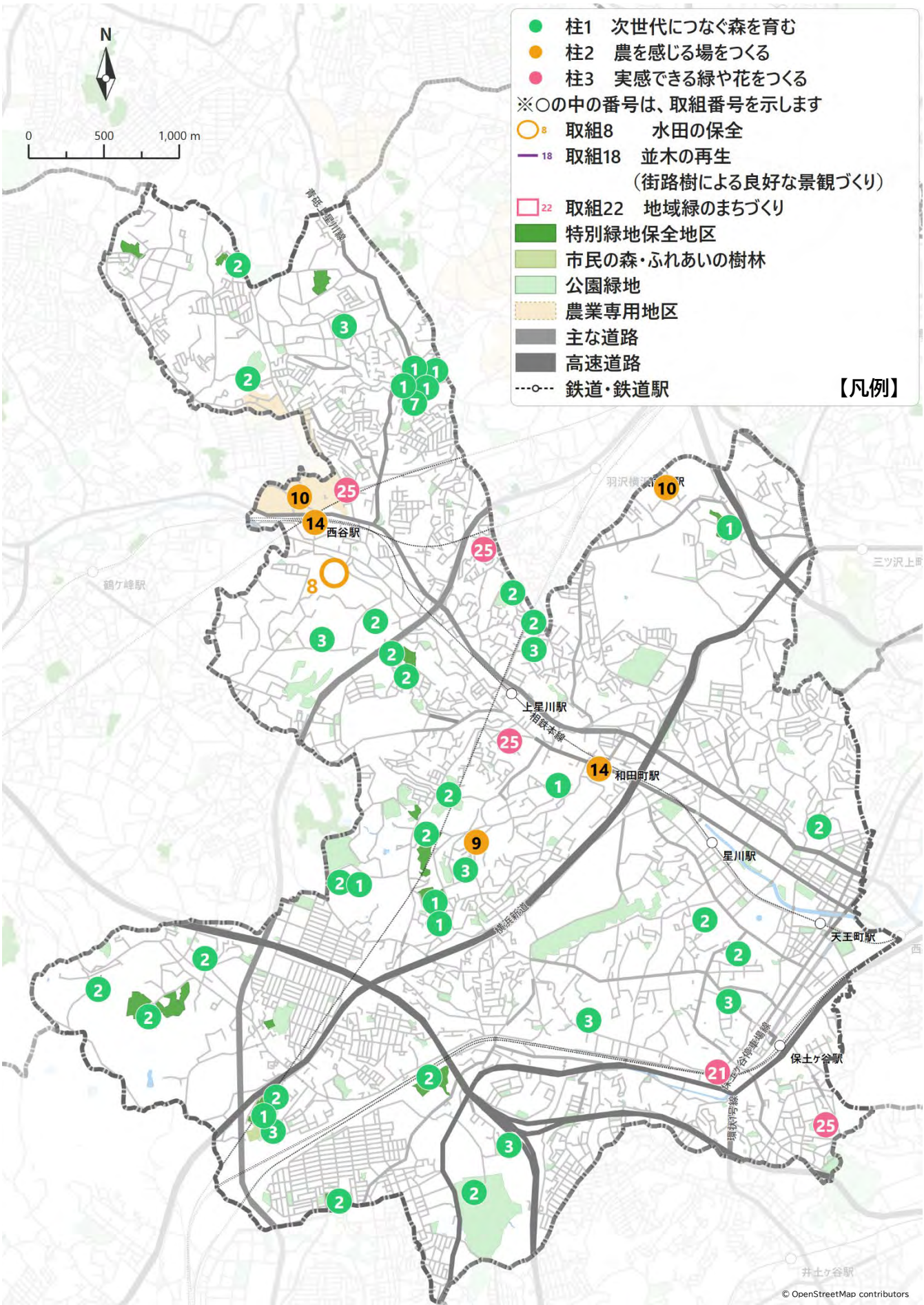
緑の育成 3か所

大久保保育園／野庭第二保育園／認定こども園野庭聖佳幼稚園





# 保土ヶ谷区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・  
市による買取り  
市による買取り  
今井町多子谷特別緑地保全地区



**取組 7** 森の多様な楽しみづくり  
市民の森の開園 上菅田町市民の森



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
保土ヶ谷区庁舎



横浜みどりアップ計画 2025年度実績報告書

**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催のイベントでのクラフト教室の開催  
夏休み西谷こどもデー 西谷地区センター



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 14** 地産地消にふれる機会の拡大  
直売所・青空市等の支援  
和田町駅前直売会



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根・堆肥の配布 岩間町公園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定
    - 特別緑地保全地区 0.90ha
    - 仏向町外野特別緑地保全地区
    - 市民の森等 2.24ha
    - 上菅田町市民の森
    - 緑地保存地区 0.45ha
    - 仏向町(2か所)
  - ・市による買取り
    - 特別緑地保全地区 0.32ha
    - 今井町多子谷特別緑地保全地区
    - 公園樹林地等 0.02ha
    - 上菅田町寺下橋特別緑地保全地区管理用地(2か所)
  - ・保全した樹林地の整備
    - 3か所 仏向町横谷特別緑地保全地区／峰沢町特別緑地保全地区／上菅田町市民の森
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理
    - 樹林地 15か所
    - 今井町大久保特別緑地保全地区／今井町特別緑地保全地区／今井町美立橋特別緑地保全地区／上菅田町金草沢東特別緑地保全地区／上星川一丁目特別緑地保全地区／川島特別緑地保全地区／権太坂特別緑地保全地区／仏向町特別緑地保全地区／今井・境木市民の森／境木ふれあいの樹林／川島向台緑地／神戸緑地／桜ヶ丘緑地／仏向町緑地／宮田緑地
    - 公園 5か所
    - 新井町公園／上星川あおぞら公園／川島町公園／仏向矢ン塚公園／横浜市児童遊園地
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援
  - ・維持管理の助成
    - 9か所 岩崎町／上菅田町／上星川一丁目／狩場町／川島町／境木町／月見台／仏向町(2か所)
- 取組5 森づくり活動団体への支援
  - ・森づくり活動団体への支援
    - 樹林地 2団体
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施
    - 12回 各種イベント(3回)／クラフト教室等(9回)
- 取組7 森の多様な楽しみづくり
  - ・市民の森の開園
    - 1か所 上菅田町市民の森

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組8 水田の保全
  - ・水田保全面積
    - 0.34ha 川島町
- 取組9 特定農業用施設保全契約の締結
  - ・特定農業用施設保全契約の締結
    - 1件 仏向町
- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援
  - ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援
    - 集団農地維持活動団体 2件
    - 西谷農業専用地区協議会／峰沢地区農地保全協議会
  - ・周辺環境に配慮した活動への支援
    - 緑肥作物等による環境対策 0.13ha
    - 峰沢町
- 取組14 地産地消にふれる機会の拡大
  - ・地産地消にふれる機会の拡大
    - 直売所・青空市等の支援
    - 青空市・マルシェ等 2件
    - 西谷朝市会／和田町駅前直売会



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 313本

笹山団地前／保土ヶ谷駅浅間線

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 3件

霞台(3件)

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

ほどがや花フェスタ2025／ほどがや花の街事業

身近な公共施設での緑の育成 2か所

保土ヶ谷区庁舎／保土ヶ谷ビオガーデン

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(帷子川公園など36か所)／花苗の配布  
(新桜ヶ丘第三公園など7か所)／堆肥の配布(帷子川  
公園など34か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

461本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での 緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

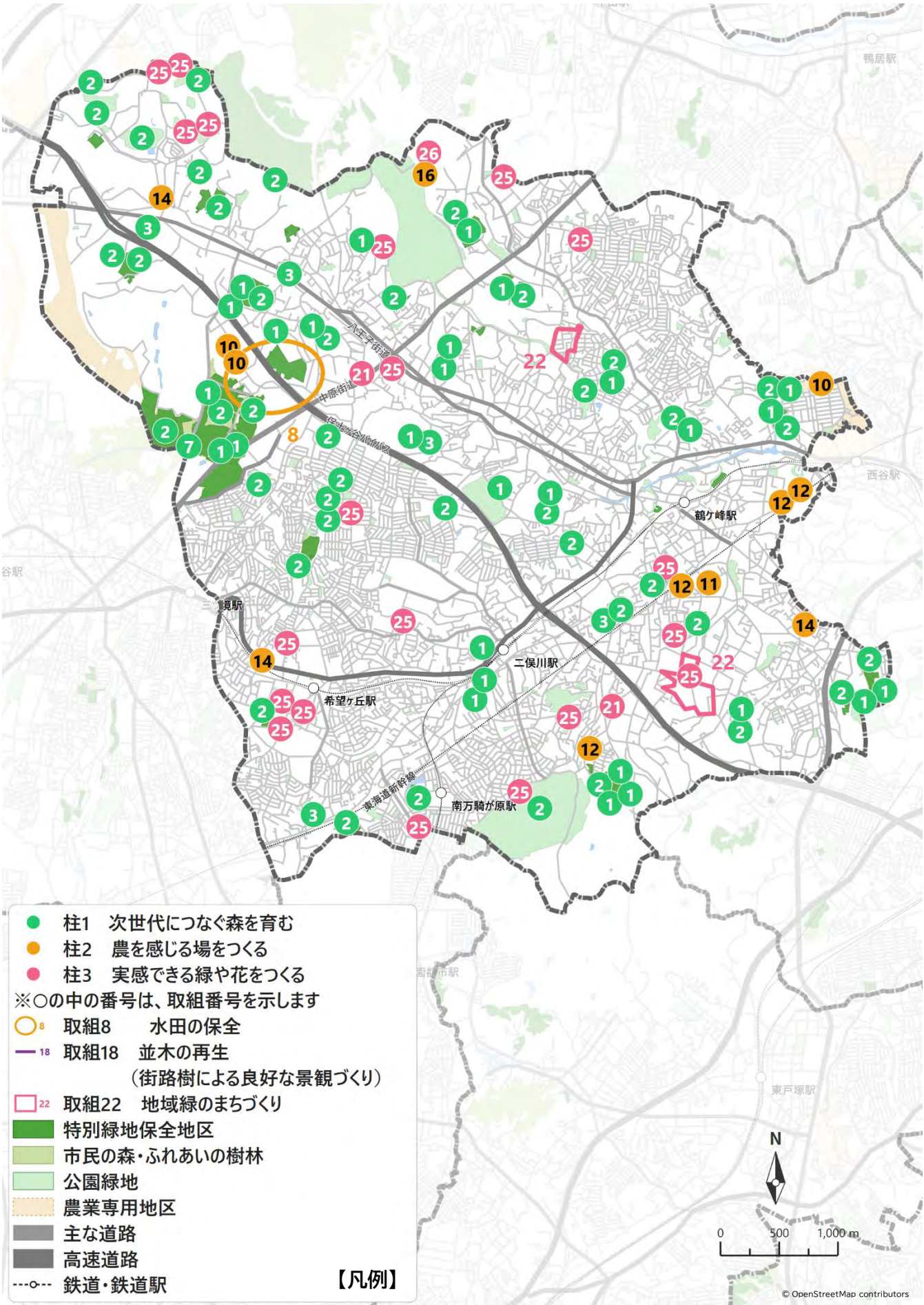
緑の創出 3か所

社会福祉法人パピーランドえぶち保育園／上星川小学  
校／坂本小学校

緑の育成 1か所

岩井保育園

# 旭区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定 白根五丁目特別緑地保全地区



**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定 南本宿特別緑地保全地区



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 11** 多様な主体による農地の利用促進  
遊休農地の復元支援 川島町



**取組 13** 市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
都岡地区恵みの里での  
キャベツ・ブロッコリー収穫体験



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 22** 地域緑のまちづくり  
左近山地区



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の植え付け 善部町第一公園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

・緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区 1.50ha

白根五丁目特別緑地保全地区／南本宿特別緑地保全地区

市民の森等 0.76ha

南本宿市民の森

緑地保存地区 0.17ha

白根三丁目

源流の森保存地区 2.00ha

市沢町／今宿西町(2か所)／今宿南町／下川井町(3か所)

寄附緑地等 0.02ha

二俣川一丁目公園隣接地

・市による買取り

特別緑地保全地区 3.18ha

市沢町日向特別緑地保全地区／猪子山特別緑地保全地区／今川町西特別緑地保全地区／追分特別緑地保全地区(3か所)／上白根町小池特別緑地保全地区／川井宿町特別緑地保全地区／川井本町特別緑地保全地区／さちが丘特別緑地保全地区

公園樹林地部等 37㎡

さちが丘特別緑地保全地区管理用地

・保全した樹林地の整備

5か所 今川町特別緑地保全地区／上白根町後谷特別緑地保全地区／市沢市民の森／南本宿市民の森／猪子山緑地

●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地 33か所

市沢町特別緑地保全地区／猪子山特別緑地保全地区／今川町特別緑地保全地区／上川井町堂谷特別緑地保全地区／上川井町中田谷特別緑地保全地区／上川井町堀谷特別緑地保全地区／上白根町後谷特別緑地保全地区／上白根町小池特別緑地保全地区／川井本町特別緑地保全地区／川島町二ノ沢特別緑地保全地区／下川井町特別緑地保全地区／善部町特別緑地保全地区／都岡町特別緑地保全地区／中沢二丁目特別緑地保全地区／三保特別緑地保全地区(旭区分)／市沢市民の森／今宿市民の森／追分市民の森／柏町市民の森／上川井市民の森／南本宿市民の森／矢指市民の森／市沢ふれあいの樹林／白根ふれあいの樹林／鶴ヶ峰ふれあいの樹林／猪子山緑地／今宿第二緑地／今宿二丁目一号緑地／笹野台緑地／笹野台三丁目緑地／二俣川ニュータウン緑地／若葉台一丁目緑地／若葉台四丁目緑地

公園 9か所

今宿東公園／大貫谷公園／希望が丘水の森公園／こども自然公園／四季美台ふれあい公園／白根公園／桧山公園／南本宿公園／若葉台公園

●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

7か所 今宿南町／上川井町(2か所)／川井本町(2か所)／善部町／本宿町

●取組5 森づくり活動団体への支援

・森づくり活動団体への支援

樹林地 2団体

●取組7 森の多様な楽しみづくり

・地域における多様な森の利活用

1回 「瀬谷・旭にまたがる4つの市民の森を巡ろう！ 森の健康ウォーキング～GREEN×EXPO 2027 開催500日前～」※瀬谷区にも記載しています

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8 水田の保全

・水田保全面積

0.79ha 下川井町／矢指町

●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体 2件

下川井農地整備組合／西谷農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽 2件

都岡地区恵みの里運営協議会／下川井農地整備組合

・周辺環境に配慮した活動への支援

緑肥作物等による環境対策 0.72ha

上川井町(3か所)／下川井町

●取組11 多様な主体による農地の利用促進

・遊休農地の復元支援

0.15ha 川島町

●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園 0.04ha

西川島町

市民農園 0.41ha

川島町・三反田町／西川島町／南本宿町

●取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

・市民が農を楽しむ支援する取組の推進

横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施 30回

都岡地区恵みの里での秋野菜づくり体験教室、枝豆づくり体験教室、さつまいもづくり体験教室など

### 3 各区の取組

#### ●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

##### ・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所 3件

市沢町／上川井町／東希望が丘

#### ●取組16 市民や企業等との連携

##### ・市民や企業等との連携

企業等と連携した地産地消の推進

春の里山ガーデンフェスタにおける地産地消サポート店のキッチンカー出店(里山ガーデン)／秋の里山ガーデンフェスタにおける地産地消サポート店のキッチンカー出店(里山ガーデン)

#### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

##### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 6か所

ひかりが丘保育園／プレスクール若葉幼稚園／幼保連携型認定こども園若葉台こども園／希望ヶ丘小学校／中尾小学校／南希望が丘中学校

緑の育成 18か所

柏保育園／左近山保育園／中希望が丘保育園／鶴ヶ峯幼稚園／幼保連携型認定こども園若葉台こども園／上白根小学校／川井小学校／希望ヶ丘小学校／都岡小学校／中尾小学校／東希望が丘小学校／万騎が原小学校／南本宿小学校／若葉台小学校／旭中学校／本宿中学校／南希望が丘中学校／若葉台特別支援学校

#### ●取組26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

##### ・緑花による魅力づくり

1か所 里山ガーデン

### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

#### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

##### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 525本

ニュータウン通り／今宿南郵便局通り

#### ●取組21 名木古木の保存

##### ・名木古木の保存

維持管理の助成 2件

下川井町(1件)／南本宿町(1件)

#### ●取組22 地域緑のまちづくり

##### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

左近山地区

協定締結終了地区の支援 1地区

上白根国際地区(2年目)

#### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

##### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

旭オープンガーデン／公園愛護会管理の花壇設置

身近な公共施設での緑の育成 4か所

旭区庁舎／ふるさと尾根道緑道／旭図書館／白根地区センター

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(白根寺下第三公園など95か所)／花苗の

配布(白根寺下第三公園など22か所)／堆肥の配布

(白根寺下第三公園など95か所)

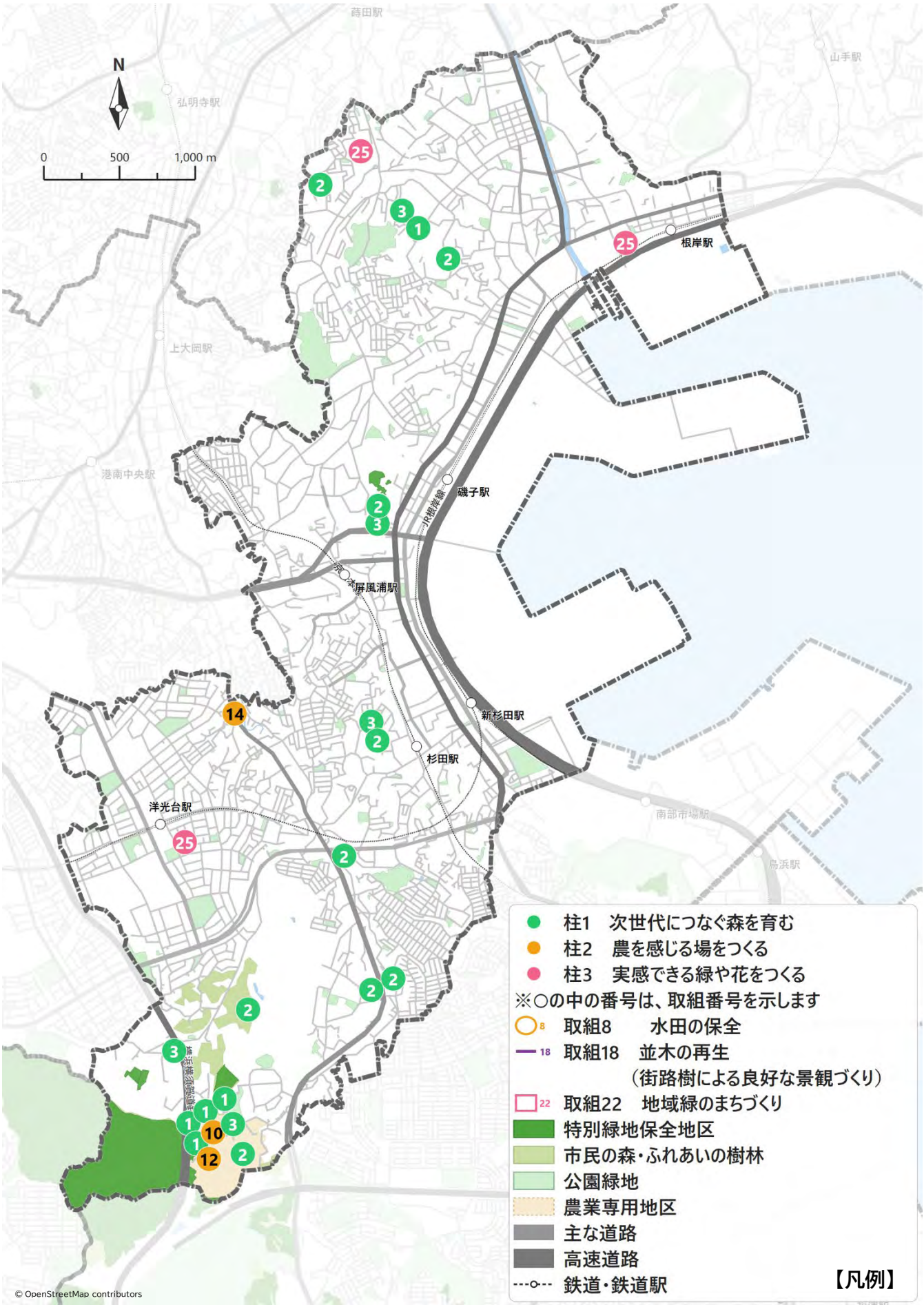
#### ●取組24 人生記念樹の配布

##### ・人生記念樹の配布

704本



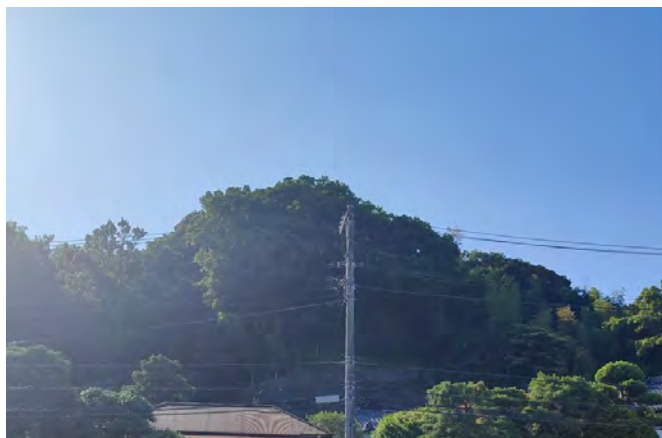
# 磯子区における実績





**柱1** 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・  
市による買取り  
新規指定 緑地保存地区 岡村二丁目



**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催のイベントでのクラフト教室の開催  
夏休み作品教室 根岸地区センター



**柱2** 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 10** 農景観を良好に維持する活動の支援  
農地縁辺部への植栽  
氷取沢畑地かんがい組合

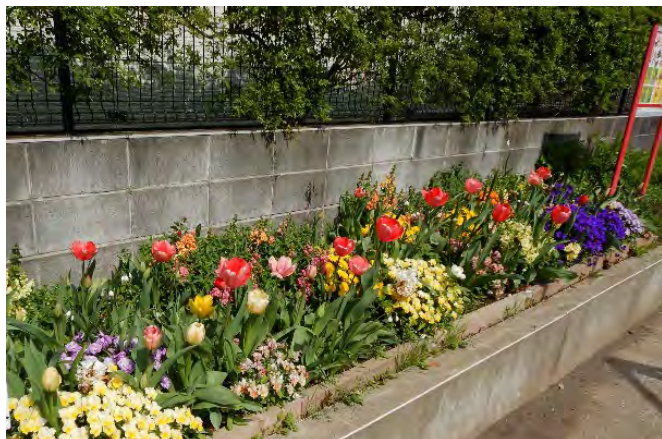


**柱3** 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
カクテルコスモス花壇 根岸馬場町公園



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根・堆肥の配布 栗木中村公園



**取組 24** 人生記念樹の配布  
JA横浜ハマツ子直売所メルカート磯子店



3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定
  - 緑地保存地区 0.02ha
  - 岡村二丁目
  - ・市による買取り
  - 特別緑地保全地区 1.18ha
  - 円海山近郊緑地特別保全地区(磯子区分)(3か所)
  - ・保全した樹林地の整備
  - 1か所 峯市民の森
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理
  - 樹林地 9か所
  - 森浅間社特別緑地保全地区／氷取沢市民の森／峯市民の森／岡村一丁目緑地／岡村四丁目緑地／上中里緑地／杉田九丁目緑地／杉田坪呑緑地／中原四丁目緑地
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成
  - 5か所 岡村二丁目／中原四丁目／氷取沢町／峰町／森二丁目
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施
  - 9回 各種イベント(2回)／クラフト教室等(7回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援
  - ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援
  - 農地縁辺部への植栽 1件
  - 氷取沢畑地かんがい組合
- 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - 市民農園 0.04ha
  - 氷取沢町
- 取組14 地産地消にふれる機会の拡大
  - ・地産地消にふれる機会の拡大
  - 直売所・青空市等の支援
  - 直売所・加工所 1件
  - 田中二丁目

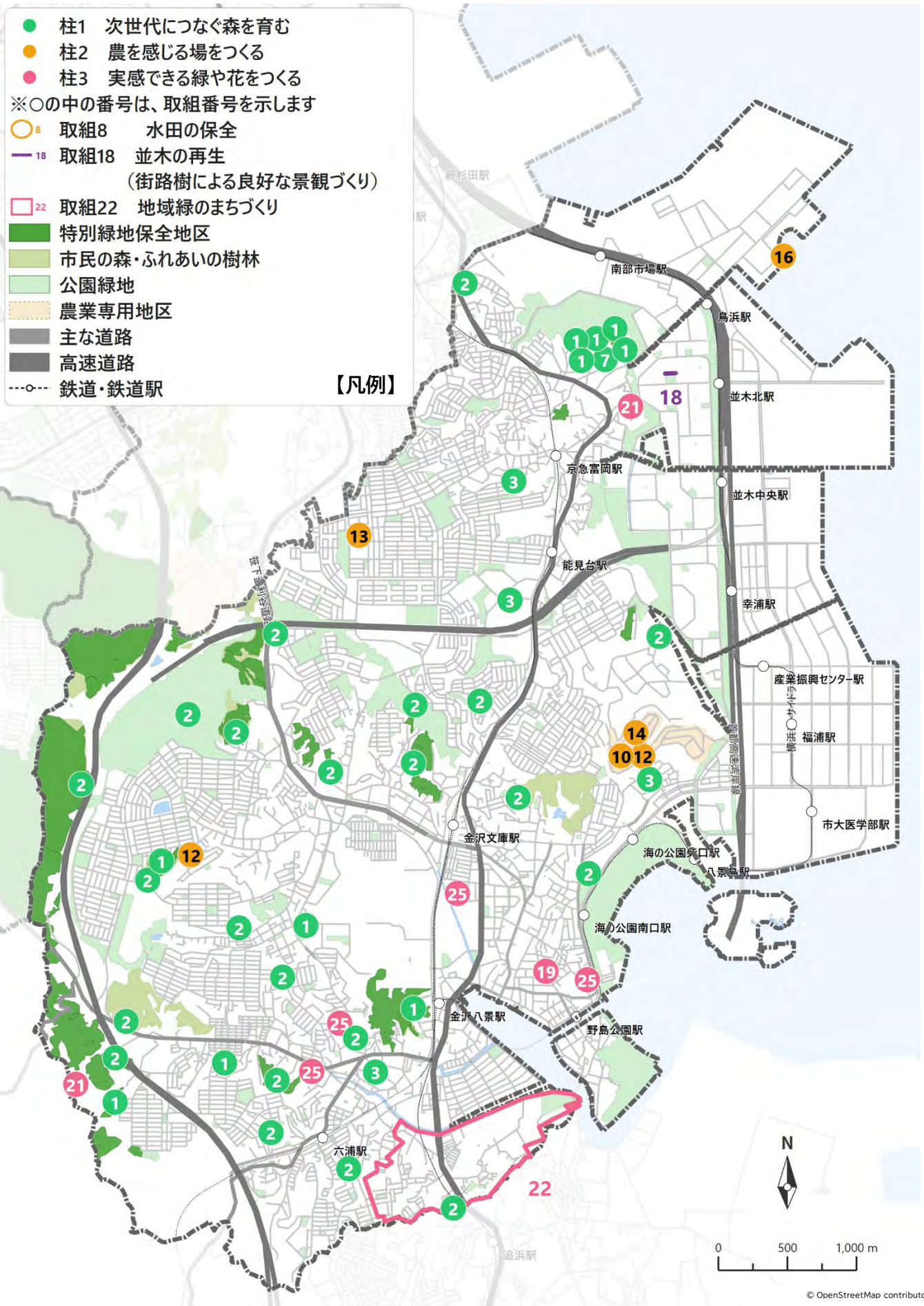
柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

- 取組18 街路樹による良好な景観づくり・街路樹による良好な景観づくり
  - 良好な維持管理 721本
  - 洋光台通り(洋光台団地1号線)／磯子産業道路
- 取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
  - ・緑や花を身近に感じる各区の取組
  - 各区の取組
  - 公園と区役所の魅力向上事業
  - 身近な公共施設での緑の育成 5か所
  - 磯子区庁舎／滝頭コミュニティハウス／市道新杉田第117号線／横浜市社会教育コーナー／杉田臨海緑地
  - 地域の花いっぱいにつながる取組
  - 球根の配布(汐見台二丁目公園など48か所)／花苗の配布(洋光台南公園など19か所)／堆肥の配布(磯子腰越公園など49か所)
- 取組24 人生記念樹の配布
  - ・人生記念樹の配布
  - 425本
- 取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
  - ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成
  - 緑の創出 1か所
  - 根岸中学校
  - 緑の育成 2か所
  - 洋光台第二保育園／岡村小学校





# 金沢区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

### 取組 2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進 森の維持管理 能見堂緑地



### 取組 7 森の多様な楽しみづくり 市民の森の開園 富岡東市民の森



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

### 取組 13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進 柴シーサイド恵みの里でのじゃがいも掘り



### 取組 13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進 農のコーディネーター派遣 西富岡小学校



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### 取組 22 地域緑のまちづくり 六浦東地区



### 取組 23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり 地域の花いっぱいにつながる取組 球根の植え付け 称名寺東公園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定  
緑地保存地区 0.39ha  
釜利谷南一丁目／大道二丁目
  - ・市による買取り  
特別緑地保全地区 1.45ha  
富岡東三丁目特別緑地保全地区(4か所)
  - ・保全した樹林地の整備  
4か所 朝比奈特別緑地保全地区／(仮称)御伊勢山・権現山市民の森／関ヶ谷市民の森／富岡東市民の森
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理  
樹林地 19か所  
朝比奈特別緑地保全地区／釜利谷特別緑地保全地区／釜利谷東三丁目特別緑地保全地区／柴・長浜特別緑地保全地区／六浦二丁目特別緑地保全地区／朝比奈北市民の森／金沢市民の森／釜利谷市民の森／称名寺市民の森／関ヶ谷市民の森／片吹緑地／釜利谷南二丁目緑地／大道二丁目緑地／富岡東一丁目緑地／能見台六丁目緑地／六浦緑地／六浦五丁目緑地(協働の森)／六浦三艘緑地／六浦東三丁目緑地
  - 公園 3か所  
金沢自然公園／能見堂緑地／まつかぜ公園
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成  
15か所 柴町(12か所)／富岡西七丁目／能見台東／六浦四丁目
- 取組5 森づくり活動団体への支援・森づくり活動団体への支援  
樹林地 3団体
- 取組7 森の多様な楽しみづくり・市民の森の開園  
1か所 富岡東市民の森

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援
  - 集団農地維持活動団体 1件
  - 柴農業機械利用組合
  - 農地縁辺部への植栽 1件
  - 柴農業機械利用組合
- 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設  
収穫体験農園 0.07ha  
釜利谷東八丁目／柴町
- 取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進・市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施4回  
柴シーサイド恵みの里でのじゃがいも掘り、みかん狩り、さといも掘り  
コーディネーター派遣 1件  
西富岡小学校
- 取組14 地産地消にふれる機会の拡大・地産地消にふれる機会の拡大  
直売所・青空市等の支援  
青空市・マルシェ等 1件  
柴シーサイド恵みの里協議会
- 取組16 市民や企業等との連携・市民や企業等との連携  
企業等と連携した地産地消の推進  
横浜ベイサイドマリーナマルシェ(Y.B.Marina Marche)における横浜農場ブースの出店(横浜ベイサイドマリーナ)



### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

#### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

##### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 1,178本

能見台団地2号線／西柴団地

並木の再生 1路線

並木地区※整備中・サクラ(コシノヒガン)

#### ●取組19 公開性のある緑空間の創出事業

##### ・公開性のある緑空間の創出支援

緑化の助成

平潟町

#### ●取組21 名木古木の保存

##### ・名木古木の保存

新規指定 1件

朝比奈町(1件)

維持管理の助成 5件

朝比奈町(4件)／富岡東四丁目(1件)

#### ●取組22 地域緑のまちづくり

##### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

六浦東地区

#### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

##### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

区の花PR事業／宿根草を植えて恒常的に賑わいのある花壇づくり等

身近な公共施設での緑の育成 3か所

金沢区庁舎／金沢地区センター／泥亀公園

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(阿王ヶ台公園など118か所)／花苗の配布

(朝比奈町公園など40か所)／堆肥の配布(伊賀山公園など70か所)

#### ●取組24 人生記念樹の配布

##### ・人生記念樹の配布

709本

#### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

##### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

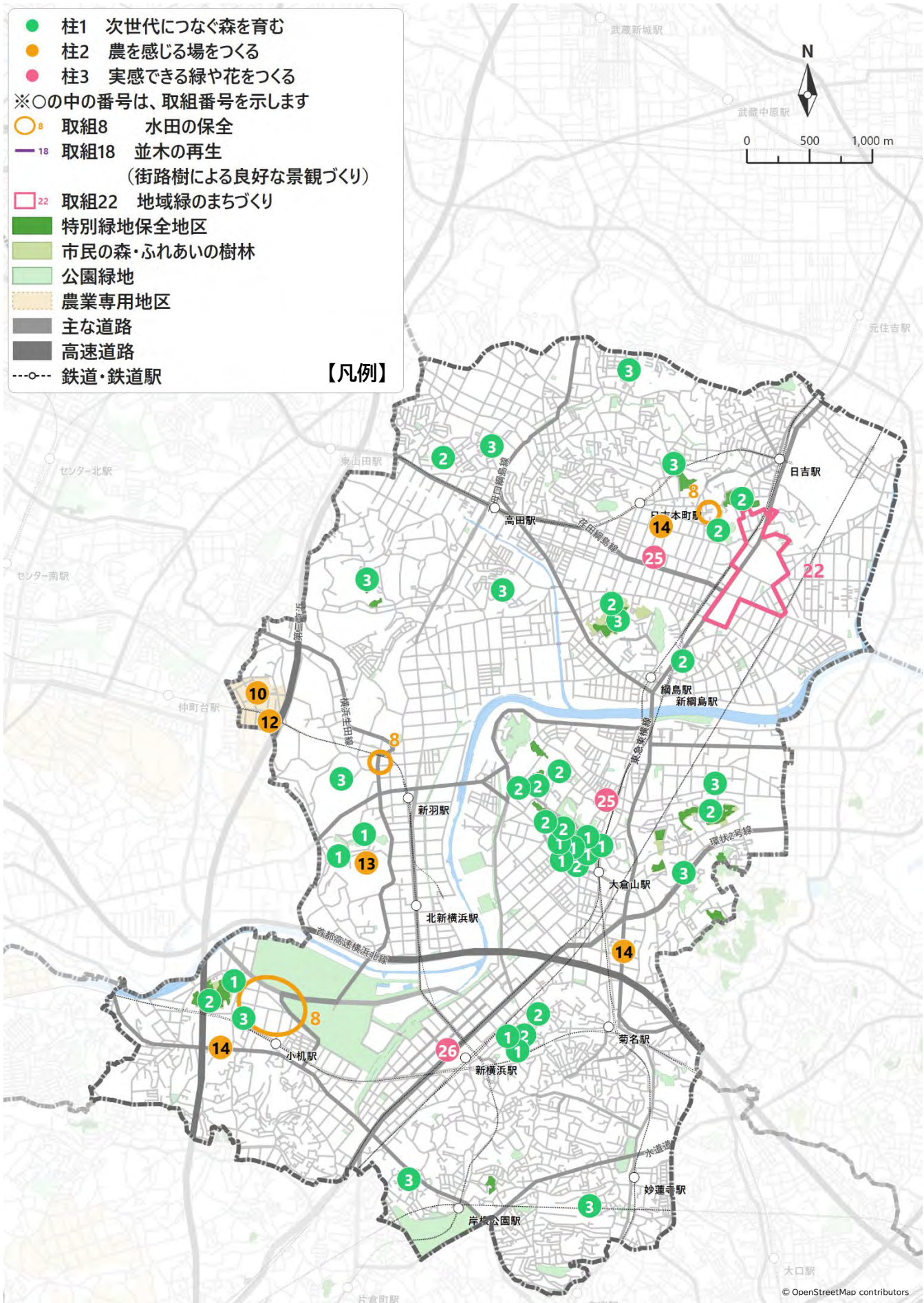
緑の創出 2か所

大道小学校／八景小学校

緑の育成 3か所

聖星保育園／大道小学校／六浦小学校

# 港北区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組  
2** 森の多様な機能に着目した森づくりの  
推進  
森の維持管理 高田西公園



**取組  
3** 指定した樹林地における維持管理の  
支援  
岸根町



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組  
10** 農景観を良好に維持する活動の支援  
緑肥作物等による環境対策 烏山町



**取組  
13** 市民が農を楽しみ支援する取組の推進  
農のコーディネーター派遣 新羽小学校



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組  
22** 地域緑のまちづくり  
箕輪町地区



**取組  
26** 都心臨海部等の緑花による魅力ある  
空間づくり  
新横浜駅周辺





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定  
源流の森保存地区 0.56ha  
新羽町  
寄附緑地等 0.51ha  
新羽丘陵公園
  - ・市による買取り  
特別緑地保全地区 0.36ha  
大倉山特別緑地保全地区(2か所)／(仮称)篠原城址  
特別緑地保全地区(指定予定地)(2か所)  
公園樹林地部等 0.02ha  
大倉山特別緑地保全地区管理用地(3か所)
  - ・保全した樹林地の整備  
2か所 大倉山特別緑地保全地区／小机城址特別緑地保全地区
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理  
樹林地 13か所  
大倉山特別緑地保全地区／大曽根台特別緑地保全地区／日吉特別緑地保全地区／熊野神社市民の森／小机城址市民の森／綱島市民の森／大倉山二丁目緑地／篠原城址緑地／綱島東二丁目緑地／太尾緑地／棒田谷緑地／大豆戸緑地／牢尻緑地  
公園 2か所  
高田西公園／日吉の丘公園
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成  
13か所 岸根町／小机町／下田町三丁目／新吉田町／新吉田東一丁目／高田西三丁目／樽町四丁目／綱島台／仲手原二丁目／新羽町／日吉本町二丁目／師岡町(2か所)
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施  
1回 各種イベント(1回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組8 水田の保全
  - ・水田保全面積  
1.05ha 小机町／新羽町／箕輪町三丁目
- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援
  - ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援  
集団農地維持活動団体 1件  
新羽大熊農業専用地区協議会  
農地縁辺部への植栽 1件  
新羽大熊農業専用地区協議会
  - ・周辺環境に配慮した活動への支援  
緑肥作物等による環境対策 0.32ha  
小机町／新吉田東五丁目／鳥山町
- 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設  
収穫体験農園 0.14ha  
新羽町
- 取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進
  - ・市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
コーディネーター派遣 1件  
新羽小学校
- 取組14 地産地消にふれる機会の拡大
  - ・地産地消にふれる機会の拡大  
直売所・青空市等の支援  
青空市・マルシェ等 3か所  
港北支店直売所出店者会／JA小机農産物直売所／日吉朝市の会

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 908本

環状2号線／宮内新横浜線

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

箕輪町地区

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

港北オープンガーデン／緑と花の楽しみづくりワーク

ショップ／大倉山観梅会

身近な公共施設での緑の育成 1か所

港北区庁舎

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(市ノ坪公園など88か所)／花苗の配布

(市ノ坪公園など33か所)／堆肥の配布(市ノ坪公園など44か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

1,112本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での 緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 1か所

大曽根保育園

緑の育成 1か所

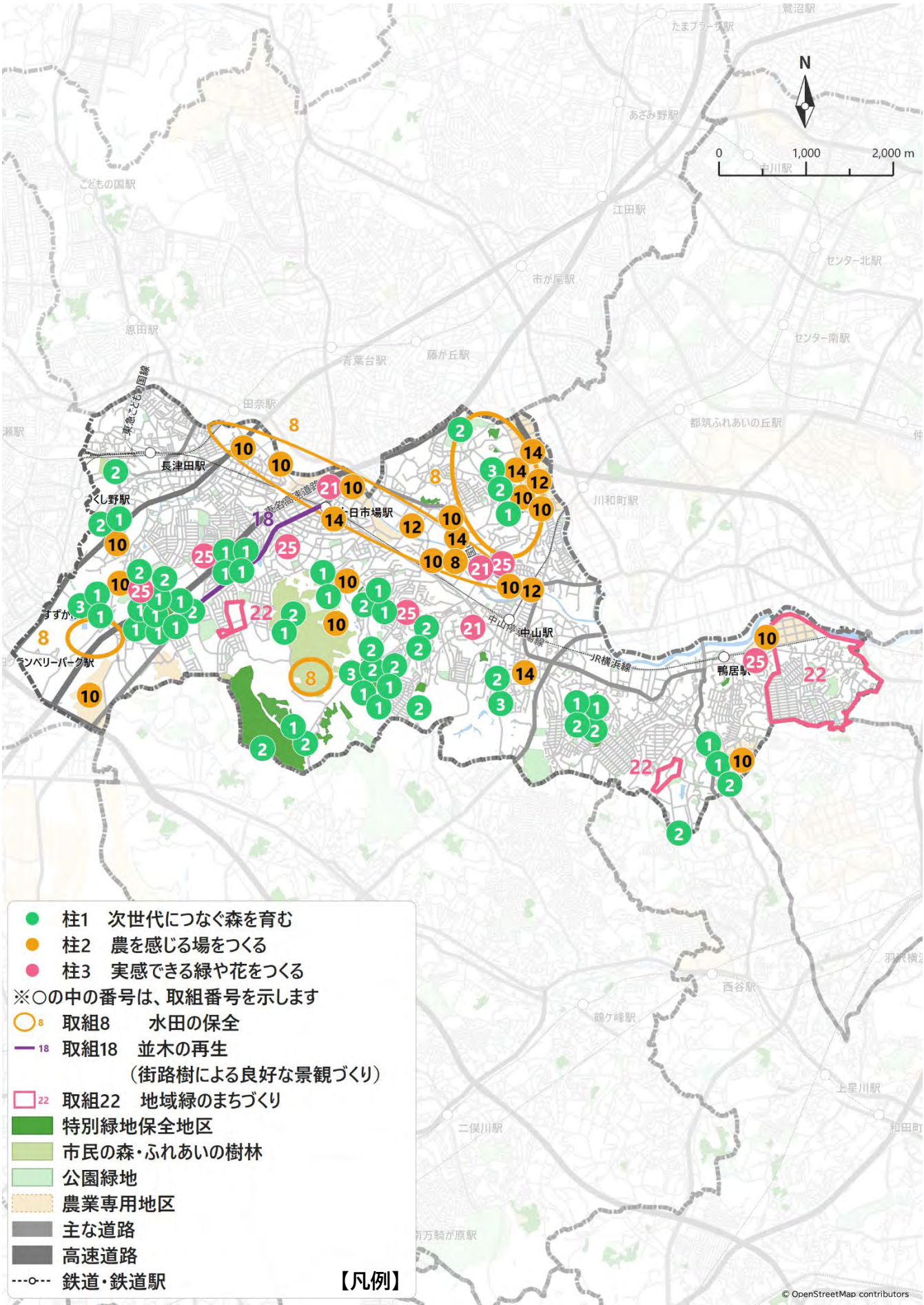
南日吉保育園

### ●取組26 都心臨海部等の緑花による魅力ある 空間づくり

#### ・緑花による魅力づくり

1か所 新横浜駅周辺

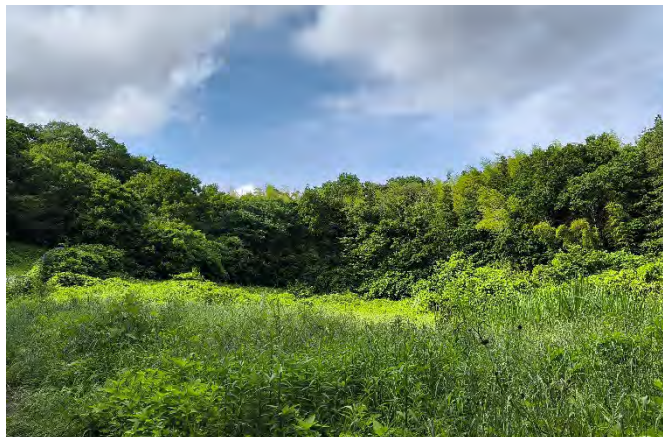
# 緑区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定  
長津田町馬ノ背特別緑地保全地区



**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定  
長津田町長月特別緑地保全地区



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 8** 水田の保全  
水路の整備 新治町水利組合



**取組 13** 市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
北八朔恵みの里での体験水田



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
緑区の公園をつなぐ  
ガーデンネックレス事業



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根・堆肥の配布 竹山一丁目西公園





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

### ●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

#### ・緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区 9.30ha

十日市場町笹山特別緑地保全地区／長津田町馬ノ背特別緑地保全地区／長津田町長月特別緑地保全地区／三保町東谷特別緑地保全地区

源流の森保存地区 0.49ha

十日市場町(3か所)

#### ・市による買取り

特別緑地保全地区 4.31ha

天神の杜特別緑地保全地区／長津田町長月特別緑地保全地区(6か所)／長津田町深田特別緑地保全地区／三保町東谷特別緑地保全地区(2か所)

市民の森等 0.25ha

新治市民の森(2か所)

#### ・保全した樹林地の整備

11か所 上山・白山特別緑地保全地区／鴨居原特別緑地保全地区／北八朔町南特別緑地保全地区／長津田町馬ノ背特別緑地保全地区／三保町杉沢特別緑地保全地区／鴨居原市民の森／新治市民の森(3か所)／三保市民の森／上山ふれあいの樹林

### ●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

#### ・森の維持管理

樹林地 17か所

上山・白山特別緑地保全地区／北八朔町南特別緑地保全地区／台村町特別緑地保全地区／寺山町本谷特別緑地保全地区／天神の杜特別緑地保全地区／長津田町長月特別緑地保全地区／長津田町深田特別緑地保全地区／三保町東谷特別緑地保全地区／三保特別緑地保全地区／鴨居原市民の森／長津田宿市民の森／新治市民の森／三保市民の森／上山ふれあいの樹林／長津田みなみ台二丁目緑地／三保中通緑地／三保不動緑地

公園 5か所

北八朔公園／玄海田公園／竹山南公園／三保大上公園／三保念珠坂公園

### ●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

13か所 北八朔町／寺山町／長津田町(7か所)／三保町(4か所)

### ●取組5 森づくり活動団体への支援

#### ・森づくり活動団体への支援

樹林地 1団体

### ●取組6 森に関わるきっかけづくり

#### ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

7回 各種イベント(4回)／クラフト教室等(3回)

## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

### ●取組8 水田の保全

#### ・水田保全面積

35.0ha いぶき野／北八朔町／小山町／十日市場町／長津田町／新治町／西八朔町／三保町

#### ・水源・水路の整備

1件 新治町水利組合

### ●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

#### ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体 13件

岡部谷戸水利組合、鴨居東本郷農業専用地区協議会、北八朔農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合、新治町水利組合、十日市場農業専用地区協議会、新林水利組合、長津田後谷戸耕作組合、長津田台農業専用地区協議会、御嶽堂水利組合、向原地区畑地かんがい組合、柳町水利組合、横浜市緑区鴨居原土地改良区

農地縁辺部への植栽 4件

北八朔恵みの里連絡会／長津田台農業専用地区協議会／新治恵みの里発展会／横浜市緑区鴨居原土地改良区

#### ・周辺環境に配慮した活動への支援

緑肥作物等による環境対策 0.64ha

鴨居町(5か所)／北八朔町

### ●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

#### ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園 0.47ha

青砥町／北八朔町／小山町

### ●取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

#### ・市民が農を楽しむ支援する取組の推進

横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施49回

田奈恵みの里での体験(19回 体験水田、よもぎ団子教室、親子料理教室など)／新治恵みの里での体験(22回 梅の叩き落とし、じゃがいも掘り、とうもろこし収穫体験など)／北八朔恵みの里での体験(8回 体験水田、北八朔公園新緑まつり) ※田奈恵みの里での実績は、青葉区にも記載しています

### ●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

#### ・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所 3件

北八朔町／小山町／十日市場町

青空市・マルシェ等 2件

新治恵みの里発展会／みどり地場野菜の直売会

**柱3 市民が実感できる緑や花をつくる****●取組18 街路樹による良好な景観づくり****・街路樹による良好な景観づくり**

良好な維持管理 587本

環状4号線／白山高校通り

並木の再生 1路線

環状4号線※整備中・サクラ(ヨウコウ)

**●取組21 名木古木の保存****・名木古木の保存**

新規指定 1件

十日市場町(1件)

維持管理の助成 2件

小山町(1件)／台村町(1件)

**●取組22 地域緑のまちづくり****・地域緑のまちづくり**

新規支援 1地区

竹山一丁目地区

協定締結終了地区の支援 2地区

霧の里地区(1年目)／東本郷地区(1年目)

**●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり****・緑や花を身近に感じる各区の取組**

各区の取組

緑区の公園をつなぐガーデンネックレス事業

身近な公共施設での緑の育成 1か所

緑区庁舎

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(鴨居西河内第二公園など77か所)／花苗

の配布(鴨居西河内第二公園など5か所)／堆肥の配

布(鴨居西河内第二公園など77か所)

**●取組24 人生記念樹の配布****・人生記念樹の配布**

506本

**●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での  
緑の創出・育成****・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成**

緑の創出 1か所

十日市場保育園

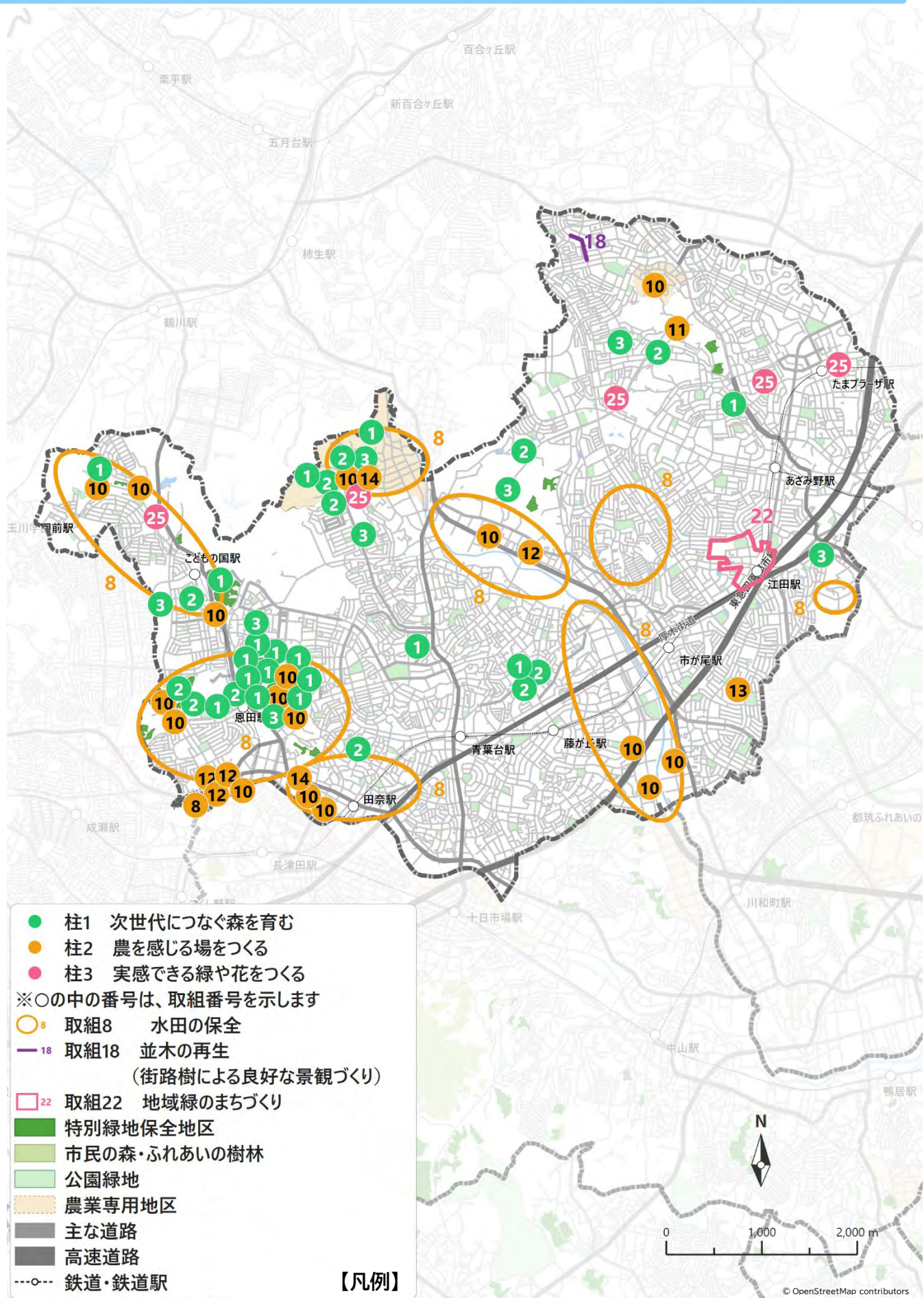
緑の育成 5か所

鴨居保育園／小山保育園／みもぞ保育園／もりの風

保育園／三保小学校



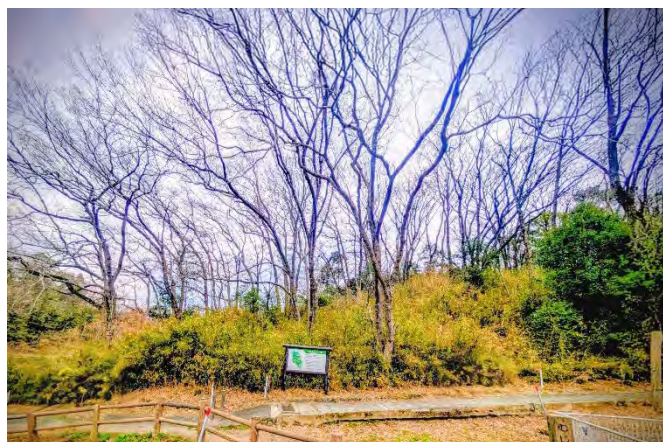
# 青葉区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
市による買取り 寺家特別緑地保全地区



**取組 2** 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
森の維持管理 もえぎ野ふれあいの樹林



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 13** 市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
田奈恵みの里での体験水田



**取組 13** 市民が農を楽しむ支援する取組の推進  
農のコーディネーター派遣 荏田西小学校



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
花壇づくり講習会 市ヶ尾町公園



**取組 24** 人生記念樹の配布  
ハマツ子直売所横浜青葉インター店





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

・緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区 1.80ha

あざみ野四丁目特別緑地保全地区／寺家町居谷戸特別緑地保全地区

源流の森保存地区 1.36ha

恩田町(7か所)

・市による買取り

特別緑地保全地区 1.24ha

恩田東部特別緑地保全地区(2か所)／寺家特別緑地保全地区

・保全した樹林地の整備

5か所 恩田東部特別緑地保全地区／桜台特別緑地保全地区／奈良町西ノ谷特別緑地保全地区／奈良町宮ノ谷特別緑地保全地区／もえぎ野ふれあいの樹林

●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地 8か所

恩田町特別緑地保全地区／鉄町富士塚台特別緑地保全地区／寺家町居谷戸特別緑地保全地区／(仮称)恩田市民の森／寺家ふるさとの森／もえぎ野ふれあいの樹林／榎が丘緑地／恩田町九郎治緑地

公園 4か所

荏子田公園／鴨志田公園／奈良山公園／もえぎ野公園

●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

11か所 荏子田二丁目／荏田町／恩田町(2か所)／鴨志田町／鉄町／寺家町(3か所)／すみよし台／奈良四丁目

●取組5 森づくり活動団体への支援

・森づくり活動団体への支援

樹林地 2団体

●取組6 森に関わるきっかけづくり

・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

4回 クラフト教室等(4回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8 水田の保全

・水田保全面積

39.3ha 市ヶ尾町／荏田町／大場町／恩田町／上谷本町／鉄町／寺家町／下谷本町／田奈町／奈良町

・水源・水路の整備

1件 田奈地区水利・耕作組合連絡協議会(上和田堰水利組合)

●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体 16件

恩田水利組合／鍛冶谷戸耕作組合／上和田堰水利組合／鉄大場市ヶ尾水利組合／じじ池水利組合／下市ヶ尾水利組合／寺家ふるさと村体験農業振興組合／杉山耕作組合／苗万坂水利組合／仲居水利組合／奈良堰下水利組合／奈良土橋水利組合／白山谷戸水利組合／番匠谷かんがい組合／保木農用地利用改善組合／宮前水利組合

農地縁辺部への植栽 1件

田奈恵みの里推進委員会

・周辺環境に配慮した活動への支援

緑肥作物等による環境対策 0.17ha

下谷本町

●取組11 多様な主体による農地の利用促進

・遊休農地の復元支援

0.16ha 元石川町

●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園 0.27ha

恩田町(3件)／鉄町

●取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

・市民が農を楽しむ支援する取組の推進

横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施 27回

寺家ふるさと村での体験(8回 みそ造り教室、そば打ち教室)／田奈恵みの里での体験(19回 体験水田、よもぎ団子教室、親子料理教室など) ※田奈恵みの里での実績は、緑区にも記載しています

コーディネーター派遣 1件

荏田西小学校

●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所 1件

田奈町

青空市・マルシェ等 1件

寺家ふるさと村四季の家管理運営委員会



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 1,431本  
市道黒須田133号線・市道寺家7号線／奈良西八朔線  
並木の再生 1路線  
美しが丘西二丁目桜通り※整備中・サクラ(ベニユタカ)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

協定締結終了地区の支援 1地区  
江田駅周辺地区(1年目)

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組  
「緑あふれる青葉区」魅力発信事業／花壇講習会  
身近な公共施設での緑の創出 2か所  
青葉消防署奈良消防出張所／青葉消防署すすき野消防出張所  
身近な公共施設での緑の育成 1か所  
青葉消防署  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根の配布(青葉台公園など95か所)／花苗の配布  
(青葉台公園など47か所)／堆肥の配布(青葉台公園  
など87か所)  
公園愛護会花壇づくり講習会の実施(1か所 市ヶ尾町公園)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

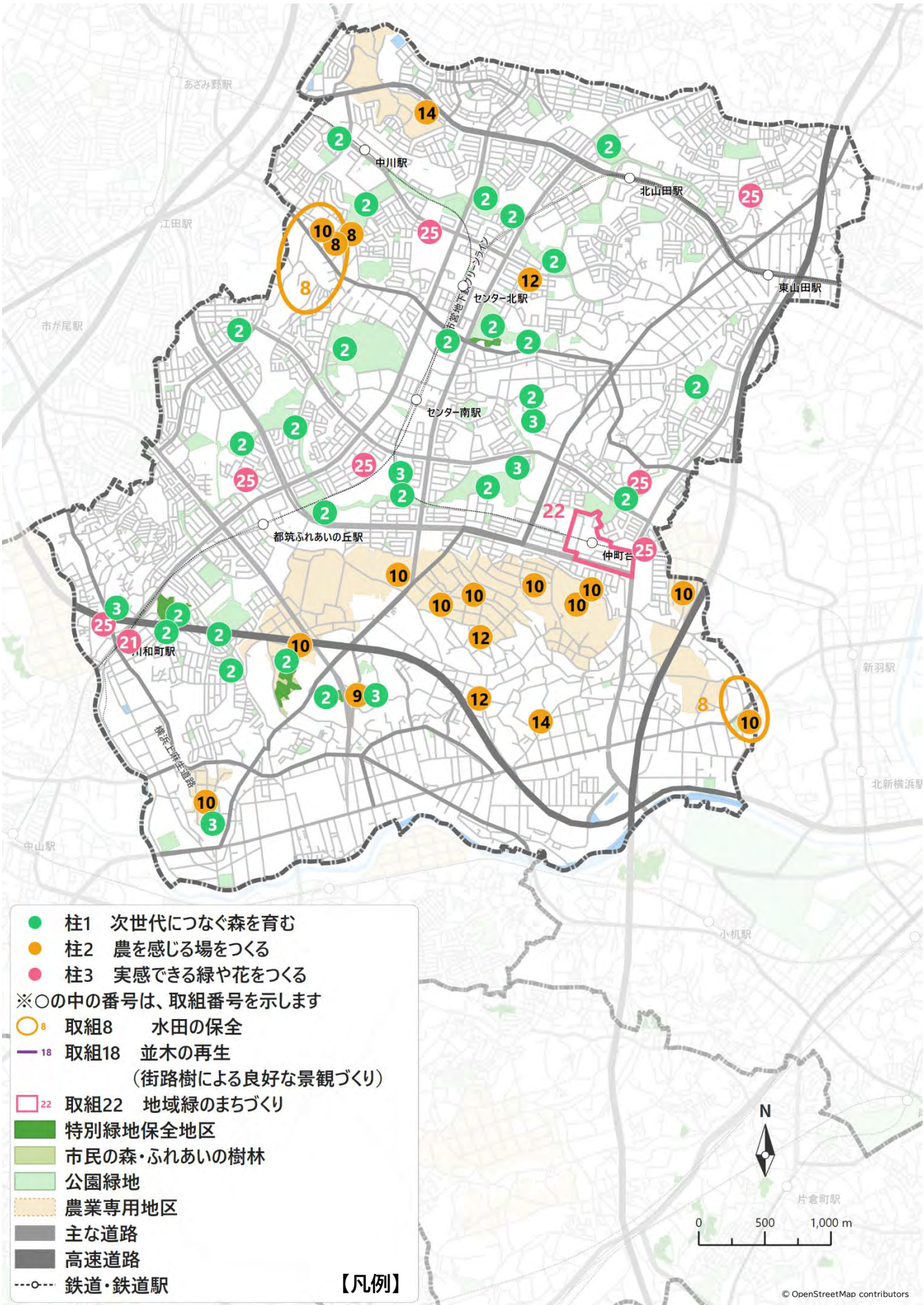
1,336本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での 緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出 2か所  
荏子田小学校／山内中学校  
緑の育成 3か所  
美しが丘保育園／奈良保育園／鴨志田中学校

# 都筑区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 2** 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
保全した樹林地の整備 川和市民の森



**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催のイベントでの自然体験教室の開催  
ecoチャレ2025 都筑中央公園



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 9** 特定農業用施設保全契約の締結  
農機具格納庫 池辺町



**取組 10** 農景観を良好に維持する活動の支援  
農地縁辺部への植栽  
折本農業専用地区協議会

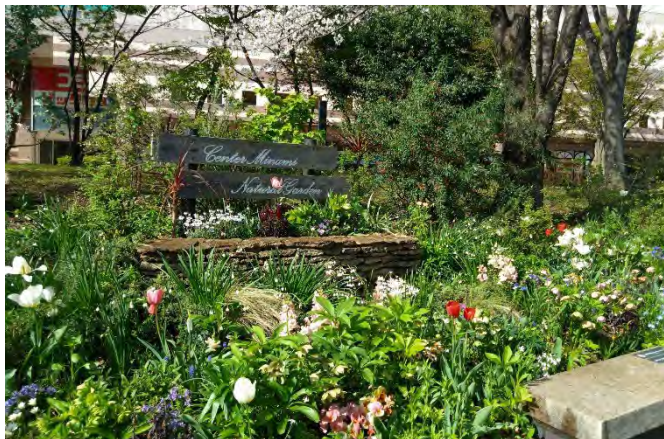


## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
サンパチェンス植え付け 江川せせらぎ緑道



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
身近な公共施設で緑の育成  
センター南すきっぷ広場





柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地 6か所

池辺町八所谷戸特別緑地保全地区／大棚町特別緑地保全地区／池辺市民の森／川和市民の森／川和緑地／茅ヶ崎緑地

公園 19か所

吾妻山公園／牛久保公園／大塚・歳勝土遺跡公園／大原みねみち公園／折田不動公園／鴨池公園／烏山公園／くさぶえのみち／葛ヶ谷公園／ささぶねのみち／せきれいのみち／茅ヶ崎公園／月出松公園／都筑中央公園／徳生公園／早渕公園／山崎公園／山田富士公園／ゆうばえのみち

●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

7か所 池辺町／川和町(2か所)／佐江戸町／茅ヶ崎東一丁目／茅ヶ崎南一丁目／茅ヶ崎南四丁目

●取組5 森づくり活動団体への支援・森づくり活動団体への支援

公園 4団体

●取組6 森に関わるきっかけづくり・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

40回 各種イベント(4回)／クラフト教室等(36回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8 水田の保全

・水田保全面積

3.38ha 荏田東町／荏田南町／大熊町／中川四丁目

・水源・水路の整備

2件 荏田中川水利組合(2件)

●取組9 特定農業用施設保全契約の締結

・特定農業用施設保全契約の締結

1件 池辺町

●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体 9件

荏田中川水利組合／大熊下水利組合／折本農業専用地区観音山協議会／折本農業専用地区協議会／佐江戸宮原農用地利用改善組合／新羽大熊農業専用地区協議会／横浜市都筑区都田第一土地改良区／横浜市都筑区東方西部土地改良区／横浜市都筑区東方北部土地改良区

農地縁辺部への植栽 5件

折本農業専用地区観音山協議会／折本農業専用地区協議会／新羽大熊農業専用地区協議会／横浜市都筑区都田第一土地改良区／横浜市都筑区東方北部土地改良区

農景観保全整備 2件

折本農業専用地区観音山協議会／横浜市都筑区東方北部土地改良区

・周辺環境に配慮した活動への支援

緑肥作物等による環境対策 1.05ha

池辺町(4か所)／大熊町／折本町(4か所)／東方町

●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園 0.20ha

牛久保東一丁目／東方町(2件)

●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所 2件

牛久保町／折本町



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 1,596本  
佐江戸北山田線(歴博通り)／池辺市ケ尾線

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 1件  
川和町(1件)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区  
仲町台駅前地区

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

##### 各区の取組

花いっぱい活動(区内市立保育園)／つづき みどりと花のまち巡り等

身近な公共施設での緑の育成 3か所

都筑区庁舎／センター北広場／センター南すきっぷ広場

##### 地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(池辺町不動原公園など21か所)／花苗の配布(池辺町不動原公園など44か所)／堆肥の配布(吾妻山公園など43か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

867本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

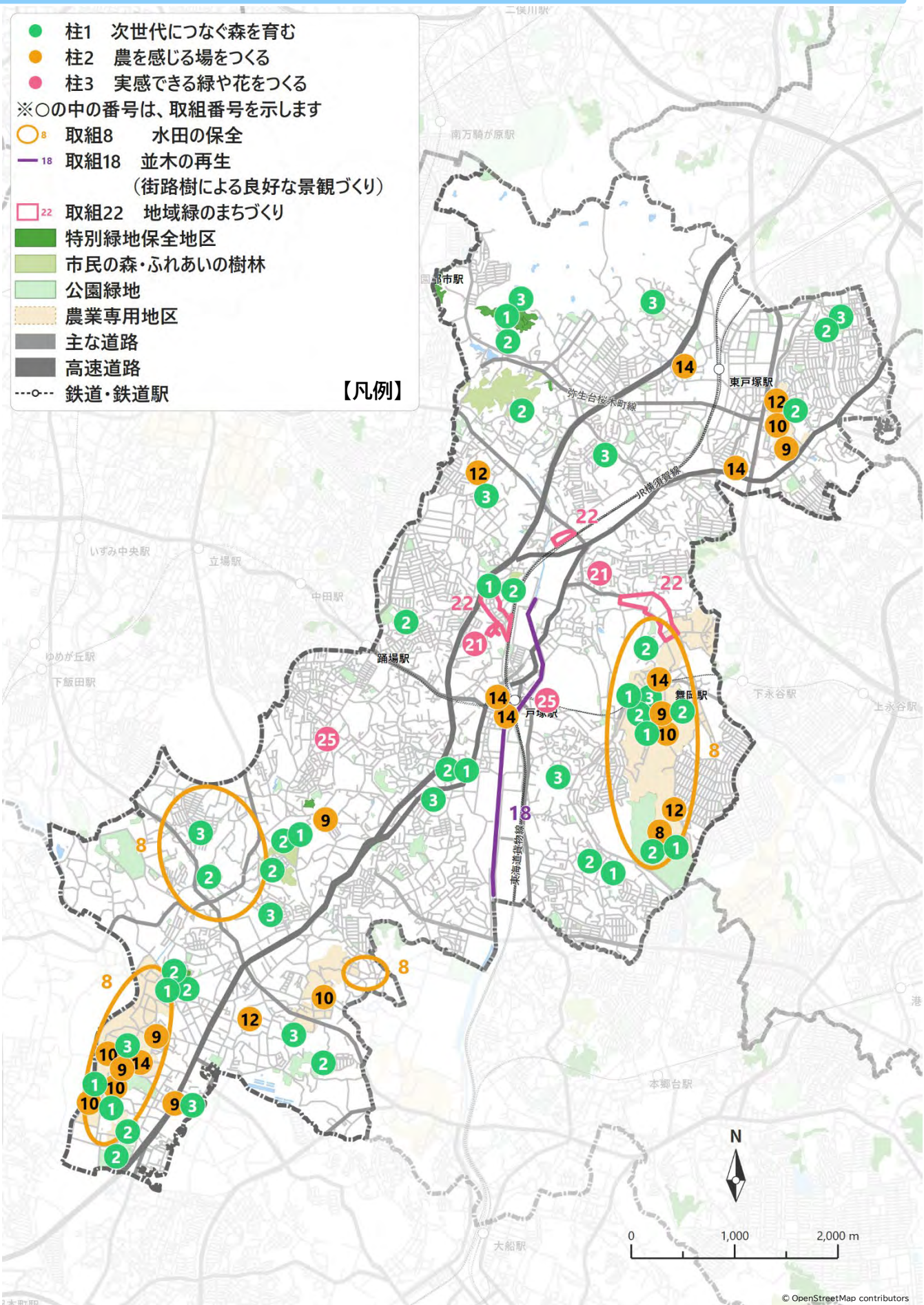
緑の創出 2か所

つづきルーテル保育園／山田小学校

緑の育成 5か所

大熊保育園／シープ保育所／茅ヶ崎南保育園／みどり保育園／川和小学校

# 戸塚区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 2** 森の多様な機能に着目した  
森づくりの推進  
森の維持管理 戸塚西公園



**取組 4** 森づくりを担う人材の育成  
森づくり体験会 名瀬・上矢部市民の森



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 8** 水田の保全  
水路の整備  
横浜市舞岡農業専用地区協議会



**取組 13** 市民が農を楽しみ支援する取組の推進  
舞岡ふるさと村でのじゃがいも掘り



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 18** 街路樹による良好な景観づくり  
並木の再生 柏尾川プロムナード



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
堆肥の配布 下倉田第三公園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

|                        |                                 |
|------------------------|---------------------------------|
| ・緑地保全制度による新規指定         |                                 |
| 緑地保存地区                 | 0.17ha                          |
| 矢部町                    |                                 |
| 源流の森保存地区               | 1.41ha                          |
| 下倉田町／東俣野町(2か所)／舞岡町     |                                 |
| 寄附緑地等                  | 0.10ha                          |
| 舞岡八幡山しぜん公園隣接地          |                                 |
| ・市による買取り               |                                 |
| 特別緑地保全地区               | 1.35ha                          |
| 名瀬北特別緑地保全地区／俣野特別緑地保全地区 |                                 |
| ・保全した樹林地の整備            |                                 |
| 4か所                    | 舞岡ふるさとの森(2か所)／まさかりが淵市民の森／富塚八幡緑地 |

●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

|                                                                                                                       |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ・森の維持管理                                                                                                               |      |
| 樹林地                                                                                                                   | 13か所 |
| 下倉田町特別緑地保全地区／名瀬北特別緑地保全地区／東俣野町特別緑地保全地区／舞岡特別緑地保全地区／俣野特別緑地保全地区／ウイトリッヒの森／名瀬・上矢部市民の森／深谷市民の森／舞岡ふるさとの森／まさかりが淵市民の森／上矢部ふれあいの樹林 |      |
| ／富塚八幡緑地／舞岡町緑地                                                                                                         |      |
| 公園                                                                                                                    | 7か所  |
| 小雀公園／三王山公園／戸塚西公園／平戸みはらし公園／舞岡公園／俣野別邸庭園／谷矢部池公園                                                                          |      |

●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

|      |                                                                                |
|------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 21か所 | 秋葉町／影取町／上倉田町／上品濃／上矢部町(2か所)／小雀町／戸塚町(5か所)／名瀬町(2か所)／原宿三丁目／東俣野町(3か所)／平戸三丁目／深谷町／舞岡町 |
|------|--------------------------------------------------------------------------------|

●取組4 森づくりを担う人材の育成・森づくりを担う人材の育成

|            |    |
|------------|----|
| 体験会の開催     | 4回 |
| 名瀬・上矢部市民の森 |    |

●取組5 森づくり活動団体への支援・森づくり活動団体への支援

|     |     |
|-----|-----|
| 樹林地 | 2団体 |
| 公園  | 2団体 |

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8 水田の保全

|           |                      |
|-----------|----------------------|
| ・水田保全面積   |                      |
| 9.16ha    | 小雀町／東俣野町／深谷町／舞岡町／吉田町 |
| ・水源・水路の整備 |                      |
| 1件        | 横浜市舞岡農業専用地区協議会       |

●取組9 特定農業用施設保全契約の締結

|                 |                          |
|-----------------|--------------------------|
| ・特定農業用施設保全契約の締結 |                          |
| 6件              | 影取町／汲沢町／東俣野町(2件)／平戸町／舞岡町 |

●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

|                                                                    |        |
|--------------------------------------------------------------------|--------|
| ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援                                        |        |
| 集団農地維持活動団体                                                         | 5件     |
| 東俣野水利組合／東俣野中部かん水組合／東俣野南部かん水組合／横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会／横浜市舞岡農業専用地区協議会     |        |
| 農地縁辺部への植栽                                                          | 5件     |
| 東俣野中部かん水組合／東俣野南部かん水組合／平戸農業専用地区協議会／横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会／横浜市舞岡農業専用地区協議会 |        |
| ・周辺環境に配慮した活動への支援                                                   |        |
| 環境配慮支援                                                             | 1件     |
| 小雀町                                                                |        |
| 緑肥作物等による環境対策                                                       | 0.92ha |
| 影取町(2か所)／小雀町(2か所)／俣野町(2か所)                                         |        |

●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

|                     |        |
|---------------------|--------|
| ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設 |        |
| 収穫体験農園              | 0.70ha |
| 上矢部町／小雀町／平戸町／舞岡町    |        |

●取組13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| ・市民が農を楽しむ支援する取組の推進              |  |
| 横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施        |  |
| 17回                             |  |
| 舞岡ふるさと村でのさつまいも教室、たけのこ掘り、トマトもぎなど |  |

●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| ・地産地消にふれる機会の拡大                           |    |
| 直売所・青空市等の支援                              |    |
| 直売所・加工所                                  | 4件 |
| 戸塚町／東俣野町(2件)／平戸町                         |    |
| 青空市・マルシェ等                                | 3件 |
| 戸塚区地産地消直売コーナー出店者会／東戸塚朝市出店者会／舞岡ふるさと村推進協議会 |    |



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 756本

桜木東戸塚線／ドリームハイツ俣野

並木の再生 1路線

柏尾川プロムナード※整備中・サクラ(ジンダイアケボノ)

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 2件

舞岡町(1件)／矢部町(1件)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

新規支援 2地区

谷矢部東・竹の下地区／舞岡地区

継続支援 1地区

柏尾町地区

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

とつか花できれいなまちづくり事業／桜の名所柏尾川の魅力アップ

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(一里塚公園など112か所)／花苗の配布(一里塚公園など112か所)／堆肥の配布(舞岡遊水地公園など4か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

849本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

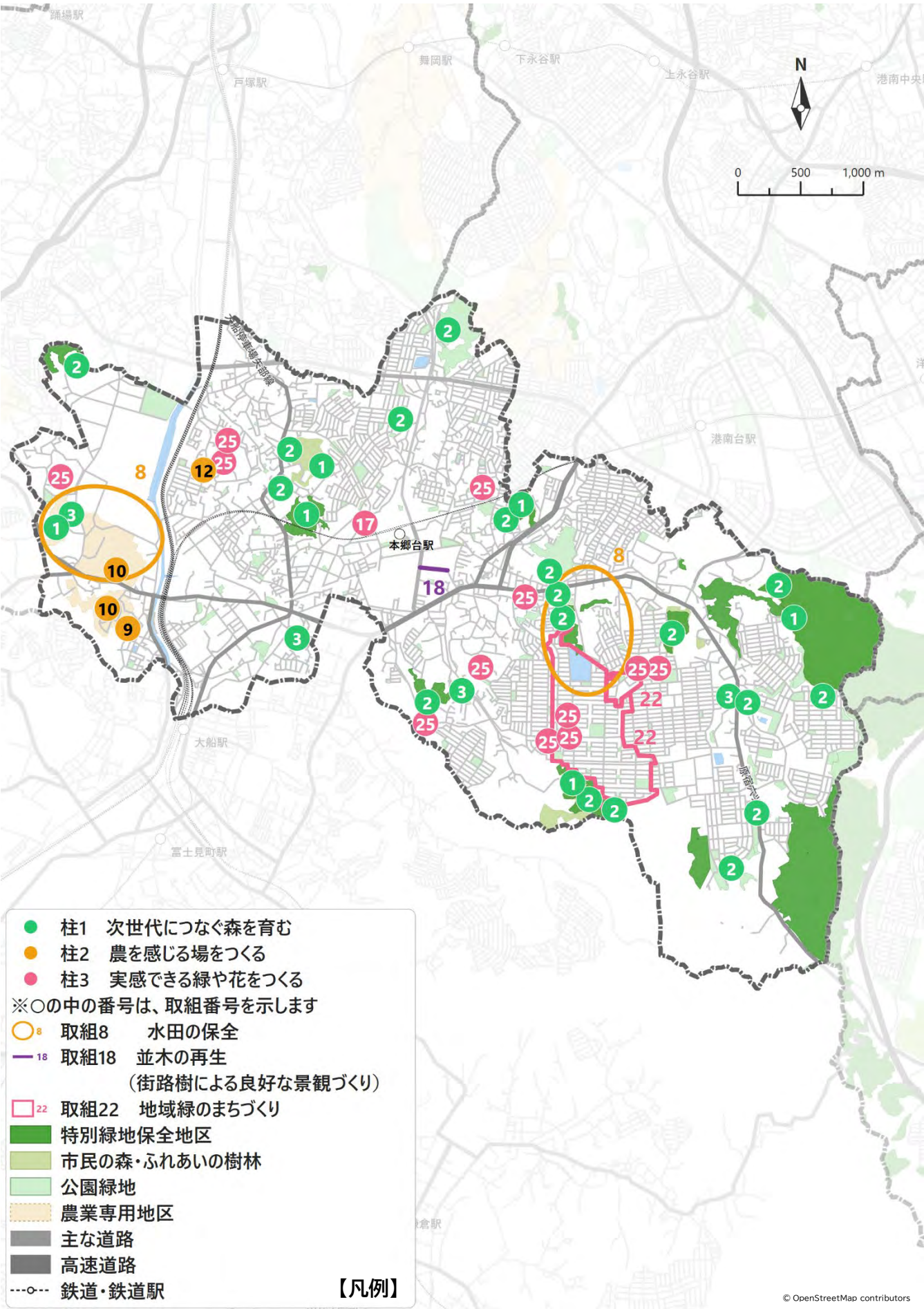
緑の創出 1か所

汲沢小学校

緑の育成 1か所

東戸塚小学校

# 栄区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 2** 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
森の維持管理 本郷ふじやま公園

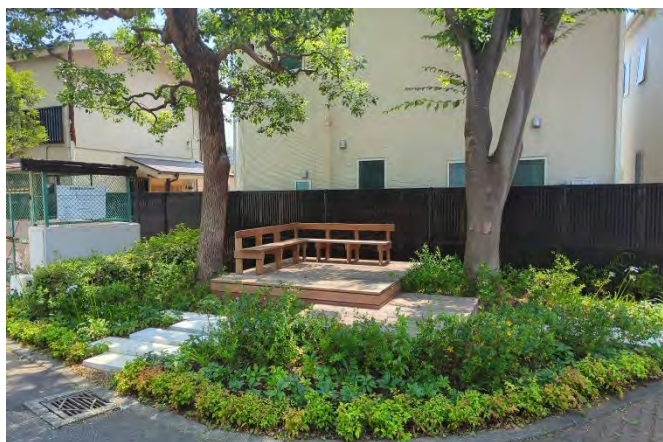


## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 8** 水田の保全  
水田の保全 上郷町



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
身近な公共施設での緑の育成  
栄区庁舎



**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催のイベントでのクラフト教室の開催  
自然体験教室 栄区庁舎



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
球根・花苗・堆肥の配布 長沼町第二公園



**取組 25** 保育園・幼稚園・小中学校での  
緑の創出・育成  
ビオトープ整備 上郷小学校





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定
  - 緑地保存地区 0.02ha
  - 飯島町
  - 源流の森保存地区 0.19ha
  - 田谷町
  - ・市による買取り
  - 特別緑地保全地区 0.11ha
  - 円海山近郊緑地特別保全地区(栄区分)
  - ・保全した樹林地の整備
  - 3か所 飯島町特別緑地保全地区／荒井沢市民の森／鍛冶ヶ谷市民の森
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理
  - 樹林地 13か所
  - 飯島町特別緑地保全地区／金井特別緑地保全地区／上郷・中野特別緑地保全地区／公田・荒井沢特別緑地保全地区／野七里特別緑地保全地区／公田近郊緑地特別保全地区／荒井沢市民の森／飯島市民の森／鍛冶ヶ谷市民の森／上郷市民の森／瀬上市民の森／小菅ヶ谷四丁目緑地／庄戸二丁目緑地
  - 公園 6か所
  - 上郷五号緑地／上郷七号緑地／上郷九号緑地／小菅ヶ谷北公園／本郷ふじやま公園(2か所)
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援
  - ・維持管理の助成
  - 5か所 笠間五丁目／上郷町／公田町(2か所)／田谷町
- 取組5 森づくり活動団体への支援
  - ・森づくり活動団体への支援
  - 樹林地 6団体
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施
  - 4回 各種イベント(3回)／クラフト教室等(1回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組8 水田の保全
  - ・水田保全面積
  - 2.94ha 上郷町／田谷町
- 取組9 特定農業用施設保全契約の締結
  - ・特定農業用施設保全契約の締結
  - 1件 長尾台町
- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援
  - ・まともりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援
  - 集団農地維持活動団体 1件
  - 横浜市栄区長尾台土地改良区
  - 農地縁辺部への植栽 1件
  - 田谷耕地管理組合
- 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - 収穫体験農園 0.14ha
  - 飯島町



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組17 シンボリックな緑の創出・育成

#### ・シンボリックな緑の創出・育成

公共施設・公有地での緑の創出

栄第一水再生センター(創出)

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 371本

湘南桂台通り

並木の再生 1路線

いたち川プロムナード※整備中・サクラ(ジンダイアケボノ、ヨウコウ)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区

フローラ桂台自治会周辺地区

協定締結終了地区の支援 1地区

湘南桂台地区(1年目)

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

花いっぱい魅力づくり事業

身近な公共施設での緑の育成 1か所

栄区庁舎

地域の花いっばいにつながる取組

球根の配布(飯島久保公園など37か所)／花苗の配布(飯島久保公園など37か所)／堆肥の配布(飯島久保公園など37か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

331本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

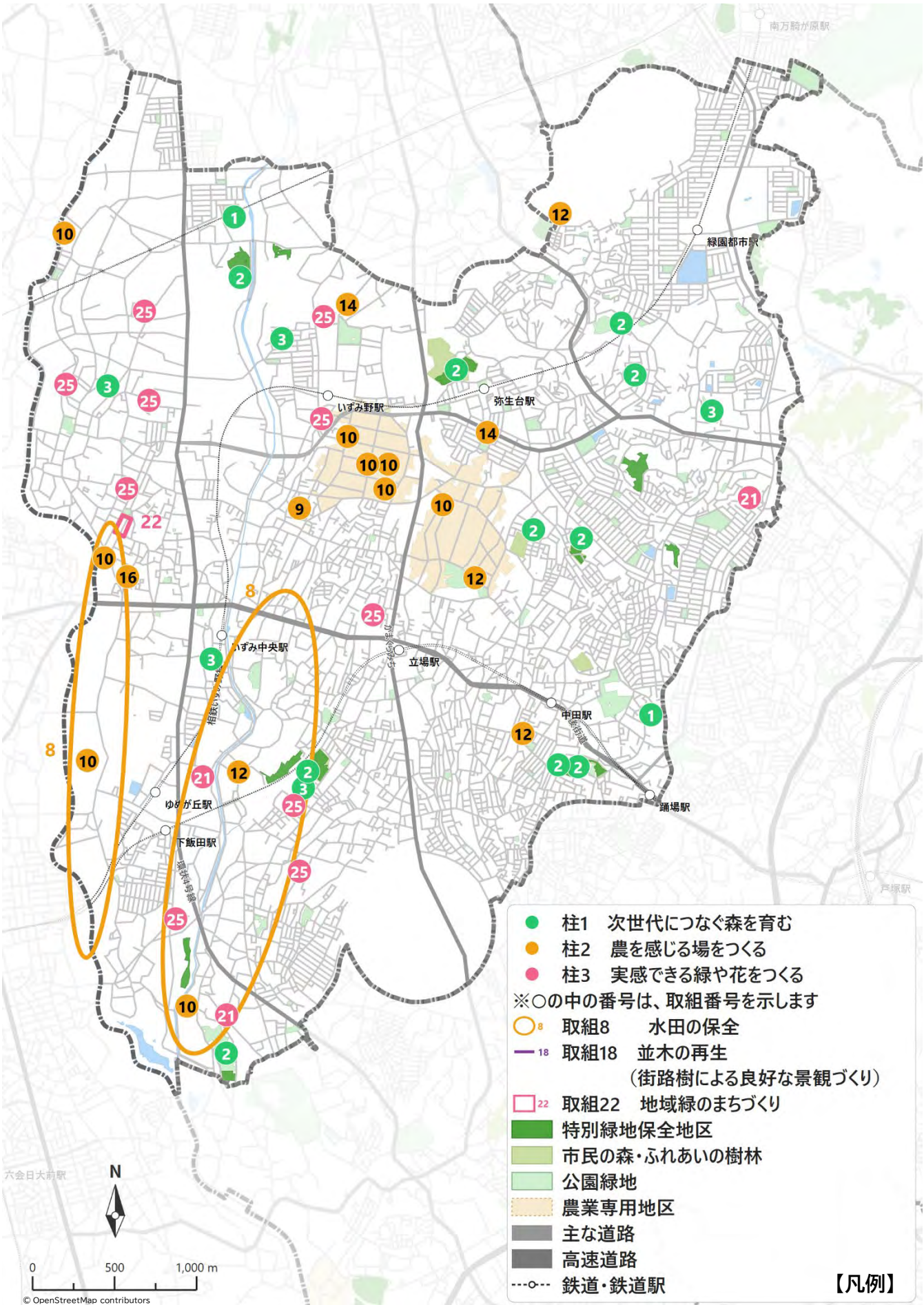
緑の創出 6か所

公田保育園／桂台小学校／上郷小学校／千秀小学校  
／桂台中学校／上郷中学校

緑の育成 9か所

飯島保育園／桂台保育園／公田保育園／飯島小学校  
／上郷小学校／公田小学校／千秀小学校／本郷小学校  
／本郷特別支援学校

# 泉区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 2** 森の多様な機能に着目した森づくりの推進  
森の維持管理 古橋市民の森



**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
区主催のイベントでのクラフト教室の開催  
木のキーホルダーをつくろう！  
いずみ台公園こどもログハウス



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 9** 特定農業用施設保全契約の締結  
農機具格納庫 和泉中央北六丁目



**取組 16** 市民や企業等との連携  
横浜エクセレンスと連携した市内産米のPR JA横浜飯田支店周辺の農地



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
地域の花いっぱいにつながる取組  
花壇づくり講習会 弥生台西公園



**取組 25** 保育園・幼稚園・小中学校での  
緑の創出・育成  
芝生講習会 いずみ野小学校





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

●取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

・緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区 0.40ha

中田東一丁目特別緑地保全地区

・市による買取り

特別緑地保全地区 0.37ha

和泉町内林特別緑地保全地区

●取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

・森の維持管理

樹林地 7か所

鯉ヶ久保特別緑地保全地区／和泉町早稲田特別緑地保全地区／古橋市民の森／新橋市民の森／中田宮の台市民の森／泉の森ふれあい樹林／鯉ヶ久保ふれあいの樹林

公園 3か所

新橋天神の森公園／新橋宮古公園／天王森泉公園

●取組3 指定した樹林地における維持管理の支援・維持管理の助成

8か所 和泉が丘三丁目／和泉中央南五丁目／和泉町(3か所)／岡津町(2か所)／上飯田町

●取組4 森づくりを担う人材の育成

・森づくりを担う人材の育成

体験会の開催 1回

中田ふれあいの樹林

●取組5 森づくり活動団体への支援

・森づくり活動団体への支援

樹林地 3団体

●取組6 森に関わるきっかけづくり

・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施

5回 クラフト教室等(5回)

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

●取組8 水田の保全

・水田保全面積

18.1ha 和泉町／上飯田町／下飯田町

●取組9 特定農業用施設保全契約の締結

・特定農業用施設保全契約の締結

1件 和泉中央北六丁目

●取組10 農景観を良好に維持する活動の支援

・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持活動団体 6件

泉区下飯田町水利組合／下和泉農地利用組合／中下水利組合／中田緑の大地を守る会／柳明水利組合／横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽 3件

中田緑の大地を守る会／横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会／並木谷畑地灌水施設利用組合

農景観保全整備 2件

並木谷畑地灌水施設利用組合／横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会

・周辺環境に配慮した活動への支援

環境配慮支援 1件

中田西一丁目

緑肥作物等による環境対策 1.23ha

上飯田町(3か所)／和泉町／中田町(3か所)

●取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園 0.41ha

和泉町／新橋町(2件)／中田町／中田南三丁目(2件)

●取組14 地産地消にふれる機会の拡大

・地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所 2件

和泉町／弥生台

●取組16 市民や企業等との連携

・市民や企業等との連携

企業等と連携した地産地消の推進

横浜エクセレンスと連携した市内産米のPR(JA横浜飯田支店周辺の農地)



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 347本  
緑園3号線／上飯田団地1号線

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

維持管理の助成 4件  
和泉町(2件)／岡津町(2件)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

継続支援 1地区  
上飯田SC周辺地区

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

##### 各区の取組

区民利用施設等での緑化／啓発物品の作成配布／公園や駅前広場等における花壇整備

身近な公共施設での緑の育成 3か所

旧いちょう小学校／上飯田地区センター／泉スポーツセンター

##### 地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(和泉池田公園など40か所)／花苗の配布(和泉池田公園など40か所)／堆肥の配布(和泉池田公園など40か所)

公園愛護会花壇づくり講習会の実施(1か所 弥生台西公園)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

496本

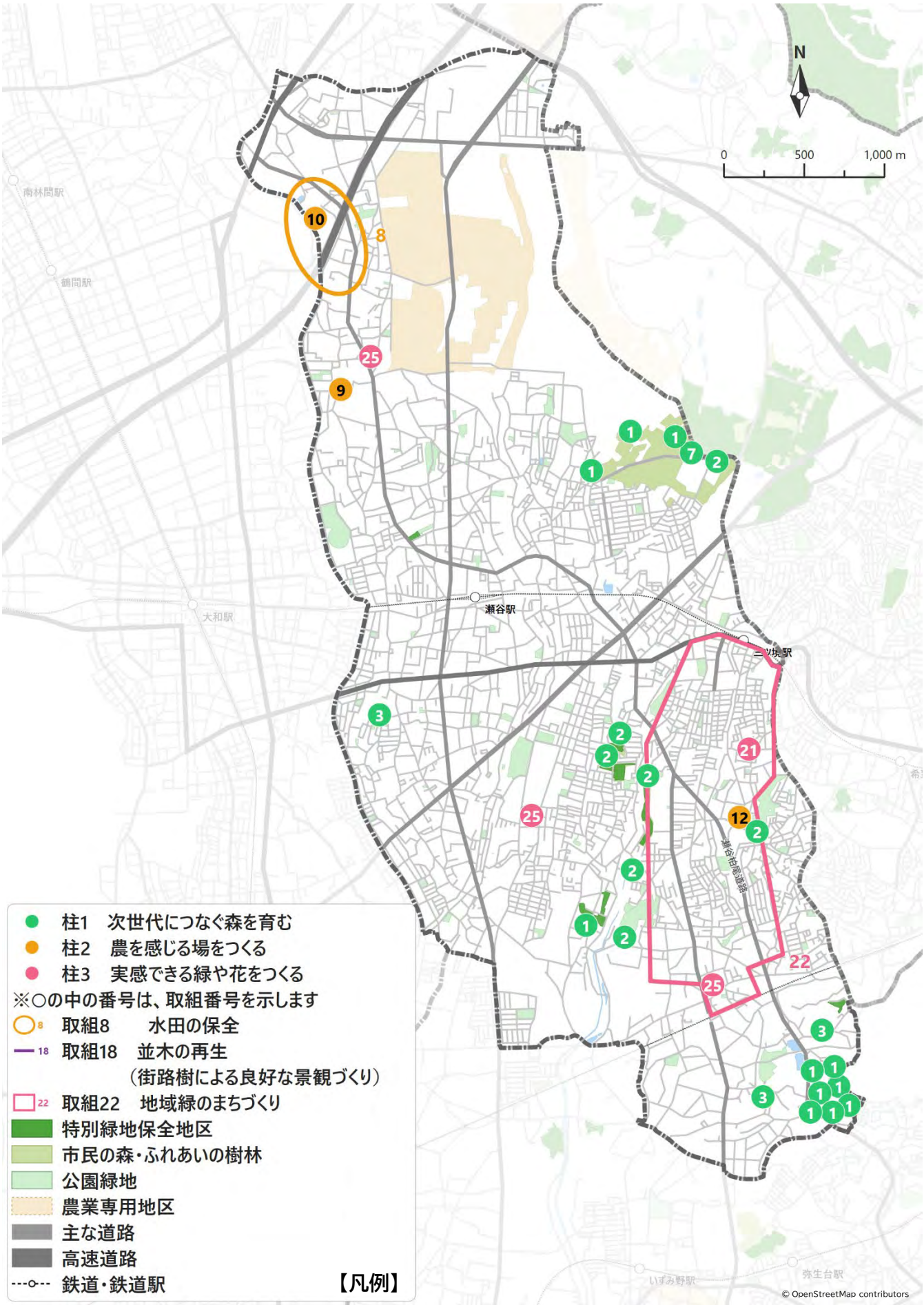
### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の育成 10か所

和泉保育園／北上飯田保育園／飯田北いちょう小学校／いずみ野小学校／上飯田小学校／下和泉小学校／中和田南小学校／泉が丘中学校／上飯田中学校／中和田中学校

# 瀬谷区における実績





## 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

**取組 1** 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り  
新規指定 瀬谷特別緑地保全地区



**取組 6** 森に関わるきっかけづくり  
瀬谷図書館との連携による  
森のネイチャーゲーム 本郷三丁目公園



## 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

**取組 12** 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設  
収穫体験農園の開設支援  
阿久和東一丁目



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
緑や花を身近に感じる各区の取組  
瀬谷オープンガーデン



**取組 23** 地域に根差した緑や花の楽しみづくり  
身近な公共施設での緑の創出  
資源循環局瀬谷事務所



**取組 25** 保育園・幼稚園・小中学校での  
緑の創出・育成  
芝生の管理 中屋敷保育園





3 各区の取組

柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

- 取組1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り
  - ・緑地保全制度による新規指定
    - 特別緑地保全地区 14.60ha
    - 瀬谷特別緑地保全地区
    - 市民の森等 0.05ha
    - 瀬谷市民の森
    - 源流の森保存地区 0.54ha
    - 阿久和南一丁目(5か所)
  - ・市による買取り
    - 特別緑地保全地区 1.02ha
    - 阿久和南一丁目特別緑地保全地区(2か所)
    - 市民の森等 0.07ha
    - 瀬谷市民の森
  - ・保全した樹林地の整備
    - 1か所 宮沢・蟹沢特別緑地保全地区
- 取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
  - ・森の維持管理
    - 樹林地 5か所
    - 宮沢三丁目特別緑地保全地区／宮沢特別緑地保全地区／瀬谷市民の森／東山ふれあい樹林／宮沢ふれあい樹林
    - 公園 3か所
    - 瀬谷貉窪公園／長屋門公園(2か所)
- 取組3 指定した樹林地における維持管理の支援
  - ・維持管理の助成
    - 4か所 阿久和南一丁目(2か所)／阿久和南三丁目／橋戸三丁目
- 取組6 森に関わるきっかけづくり
  - ・市内大学や関連団体などとの連携や区主催による地域の森でのイベントの実施
    - 16回 各種イベント(3回)／クラフト教室等(13回)
- 取組7 森の多様な楽しみづくり
  - ・地域における多様な森の利活用
    - 1回 「瀬谷・旭にまたがる4つの市民の森を巡ろう！森の健康ウォーキング～GREEN×EXPO 2027 開催500日前～」※旭区にも記載しています

柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

- 取組8 水田の保全
  - ・水田保全面積
    - 1.33ha 目黒町
- 取組9 特定農業用施設保全契約の締結
  - ・特定農業用施設保全契約の締結
    - 1件 中屋敷一丁目
- 取組10 農景観を良好に維持する活動の支援
  - ・まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援
    - 集団農地維持活動団体 1件
    - 八幡耕地整理組合
    - 農地縁辺部への植栽 1件
    - 八幡耕地整理組合
- 取組12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
  - ・様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
    - 収穫体験農園 0.03ha
    - 阿久和東一丁目



## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

### ●取組18 街路樹による良好な景観づくり

#### ・街路樹による良好な景観づくり

良好な維持管理 340本

環状4号(瀬谷中学校～下瀬谷)／鴨居上飯田線(阿久和町街庭)

### ●取組21 名木古木の保存

#### ・名木古木の保存

新規指定 1件

三ツ境(1件)

### ●取組22 地域緑のまちづくり

#### ・地域緑のまちづくり

新規支援 1地区

阿久和・三ツ境地区

### ●取組23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

#### ・緑や花を身近に感じる各区の取組

各区の取組

瀬谷の魅力オープンガーデン事業／三ツ境駅ペデストリアンデッキ整備事業／Garden Necklace 瀬谷区公園花いっぱい事業等

身近な公共施設での緑の創出 1か所

資源循環局瀬谷事務所

地域の花いっぱいにつながる取組

球根の配布(三ツ境公園など35か所)／花苗の配布(三ツ境公園など12か所)／堆肥の配布(三ツ境公園など16か所)

### ●取組24 人生記念樹の配布

#### ・人生記念樹の配布

361本

### ●取組25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

#### ・保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の育成 3か所

中屋敷保育園／原小学校／南瀬谷小学校

横浜みどりアップ°葉っぴー



2026年〇月発行（第1版）

横浜市みどり環境局戦略企画課

横浜市中区本町6-50-10

電話 045-671-2644 FAX 045-550-4093



横浜みどりアップ°計画



2025 年度  
横浜みどりアップ計画  
実績報告書【巻末資料】



# 横浜みどりアップ計画の評価・提案

## 横浜みどりアップ計画市民推進会議 2025 年度報告書



横浜みどりアップ計画市民推進会議  
2026年〇月

# 目次

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 1 はじめに .....                    | 1  |
| 2 横浜みどりアップ計画市民推進会議について.....     | 2  |
| 3 市民推進会議 2025～2026 年度の活動実績..... | 3  |
| (1) 活動の概要                       |    |
| (2) 活動の詳細内容                     |    |
| ア 市民推進会議(全体会議)                  |    |
| イ 施策別専門部会                       |    |
| ウ 広報・見える化部会                     |    |
| エ 調査部会(現地調査)                    |    |
| 4 横浜みどりアップ計画の評価・提案.....         | 10 |
| ◆計画の体系                          |    |
| (1) 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む .....  | 11 |
| 施策1 まとまりのある樹林地の保全・活用            |    |
| (2) 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる.....    | 14 |
| 施策1 農に親しむ取組の推進                  |    |
| 施策2 「横浜農場」の展開による地産地消の推進         |    |
| (3) 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる.....     | 18 |
| 施策1 市民が実感できる緑や花の創出・育成           |    |
| 施策2 ガーデンシティ横浜の更なる推進             |    |
| (4) 効果的な広報の展開 .....             | 21 |
| 市民の理解を広げる広報の展開                  |    |
| (5) その他事項に対する評価・提案.....         | 23 |
| 5 市民推進会議委員名簿.....               | 25 |
| 6 市民推進会議委員からのコメント.....          | 28 |
| 7 広報・見える化部会からの情報提供.....         | 33 |



# 1 はじめに

この報告書は、「横浜みどりアップ計画市民推進会議」の 2025 年度から 2026 年度にかけての活動実績、および 2025 年度の「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」の事業・取組に対する市民推進会議の評価・提案をまとめたものです。

横浜みどりアップ計画では、「横浜みどり税」を財源の一部に活用し、樹林地や水田の保全、身近な緑の創出など、様々な緑の保全と創造に取り組んでいます。

市民推進会議は現地調査や施策別部会での議論等の活動を通して、このみどりアップ計画に対して市民目線での評価・提案を行っています。

2025 年度はみどりアップ計画が第4期目に切り替わって2年目となりました。

2025 年 10 月に行われた現地調査では、金沢区の関ヶ谷市民の森や柴シーサイド恵みの里、南区の大岡川プロムナードに実際に赴き、横浜の特徴あるみどりや市民生活との関わりについて理解を深めました。

各会議では、みどり税の認知度向上や市民との関わり方の拡大など、具体的な課題に踏み込んだ議論が活発に行われ、委員の皆さまの多様な視点から数多くの建設的なご意見をいただきました。

また市民推進会議では、市民委員を中心としたメンバーで「市民目線での情報発信のあり方」についても検討しています。ソーシャルメディア note での情報発信に加え、新たにポストカードを作成するなど、市民が”横浜のみどり”に触れるきっかけとなる情報提供の手法を広げています。委員自らが取組の現場を取材し、市民目線でその魅力を届ける活動に力を注いでいます。

横浜市のように、税金を活用して緑の保全・創造に取り組む事例は世界的にも珍しいものです。みどりアップ計画が 10 年以上にわたり積み重ねてきた樹林地の保全、農地の活用、身近な緑の創出といった取組は、横浜市民の皆様のご協力により実現されてまいりました。皆様のご協力に心より感謝いたしております。また、来年は GREEN×EXPO 2027(横浜グリーンエキスポ)の開催を控え、世界の皆様へ日本、そして横浜のみどりの取組を見ていただくことになります。

多くの市民が”横浜のみどり”に愛着と誇りを感じ、横浜グリーンエキスポを契機に生まれた機運や関心がさらなる、”横浜のみどり”の未来へと受け継がれることを期待しています。

---

横浜みどりアップ計画市民推進会議  
座長 池邊 このみ

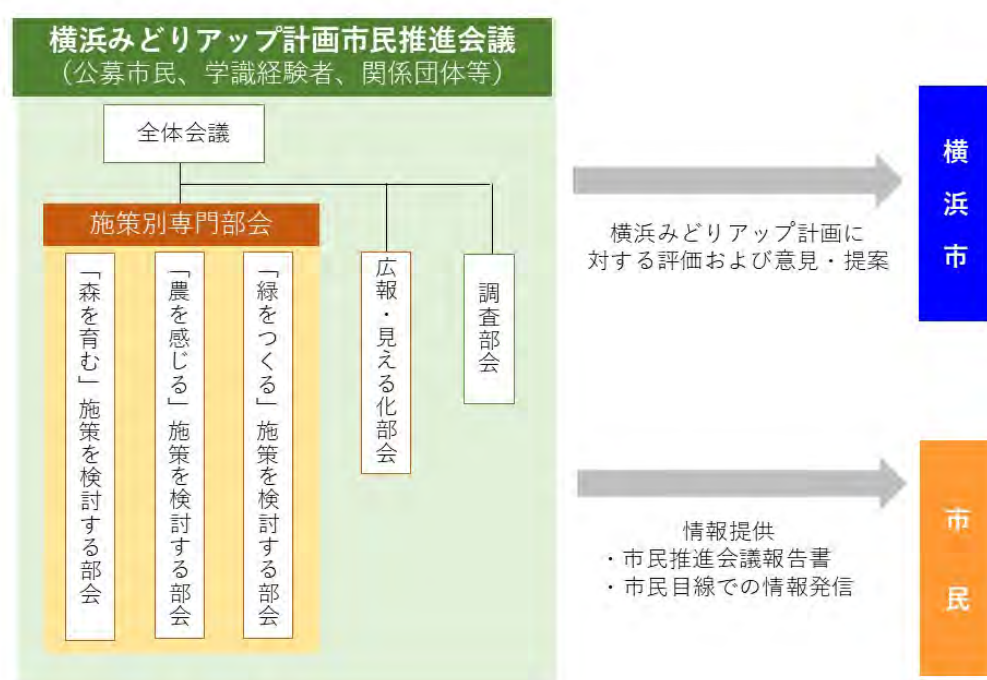
## 2 横浜みどりアップ計画市民推進会議について

「横浜みどりアップ計画市民推進会議」は、市民参加により、横浜みどりアップ計画の評価や意見・提案、市民への情報提供などを行うことを目的として、2009 年に設置されました。2012 年からは、条例に基づく附属機関として位置付けられています。

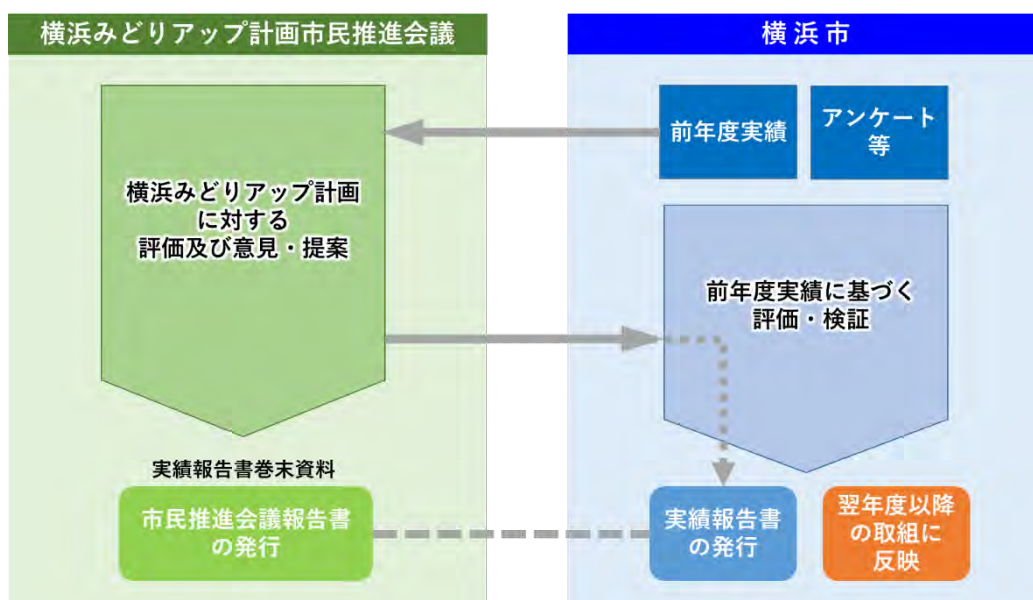
市民推進会議では、前年度の実績を踏まえて全体会議や施策別専門部会で評価及び意見・提案を行うとともに、みどりアップ計画の取組を行っている現場を視察し、現状の検証や関係する団体、市民の皆様と意見交換を行っています。

こうした評価や提案を報告書としてまとめ、翌年度以降の市の取組にも反映しています。

なお市民推進会議は、公募市民、学識経験者、関係団体、町内会・自治会の代表など、計 17 名で活動を行っています。(25 ページに委員名簿を掲載)



### ◆ 実績検証の体系図





### 3 市民推進会議 2025～2026年度の活動実績

#### (1) 活動の概要

##### ア 横浜みどりアップ計画に対する評価及び意見・提案

2024 年度から始まった「横浜みどりアップ計画[2024-2028]」の内容や進捗を確認しながら意見交換をし、2025 年度までの実績について、本報告書に評価・提案をとりまとめました。

また、みどりアップ計画の取組について現地視察を行い、現状の検証や関係団体の皆さまと意見交換を行いました。



活動の様子(全体会議)

##### イ 市民への情報提供

「みどりアップ計画」や「みどり税」について幅広く市民の皆さまに知っていただくため、情報提供のあり方について検討し、ソーシャルメディア・ポストカードを活用した市民目線の情報発信を行いました。



活動の様子(現地調査)

#### ◆ 2025年度報告書発行までの活動実績

|         | 2025年度報告書発行に向けた活動実績                                                             | 市民への情報提供                        |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|
| R7 8月   |                                                                                 | HP・SNS による発信<br>第 60 回広報・見える化部会 |
| 10 月    | 第 25 回調査部会                                                                      |                                 |
| 2 月     |                                                                                 | 第 61 回広報・見える化部会                 |
| 3 月     | 第 45 回横浜みどりアップ計画市民推進会議                                                          | ポストカードの発行                       |
| 5 月～6 月 | 施策別専門部会<br>第 19 回「森を育む」部会   第 19 回「農を感じる」部会   第 19 回「緑をつくる」部会   第 62 回広報・見える化部会 |                                 |
| 7 月     | 第 46 回横浜みどりアップ計画市民推進会議                                                          |                                 |
| 10 月    | 報告書発行                                                                           |                                 |

## (2)

## 活動の詳細内容

### ア 市民推進会議(全体会議)

市民推進会議の全体会議において、部会の構成や調査の実施など年間の活動内容を確認し、みどりアップ計画の内容、進捗状況について説明を受けて、質疑応答、意見交換を行いました。

#### 第 45 回市民推進会議(2026 年3月 19 日)

- ・横浜みどりアップ計画の進捗状況について
- ・市民推進会議 2025 年度報告書骨子案について

#### 第 46 回市民推進会議(2026年7月 30 日)

- ・横浜みどりアップ計画 2025 年度の事業実績について
- ・市民推進会議 2025 年度報告書(案)について



### イ 施策別専門部会

計画の柱ごとに施策別専門部会を設置し、事業分野ごとに詳細に説明を受け、意見交換を行いました。

※2014 年度からは「広報部会」、「見える化部会」を合わせ、「広報・見える化部会」を設置しているため、「効果的な広報の展開」事業に対する評価・提案については、「広報・見える化部会」にて実施しています。

#### 第 19 回「森を育む」施策を検討する部会(2026 年5月 26 日)

- ・「森を育む」施策の評価・提案について

#### 第 19 回「農を感じる」施策を検討する部会(2026 年6月5日)

- ・「農を感じる」施策の評価・提案について

#### 第 19 回「緑をつくる」施策を検討する部会(2026 年6月 11 日)

- ・「緑をつくる」施策の評価・提案について



各部会の様子



## ウ 広報・見える化部会

施策別専門部会としてみどりアップ計画の広報について評価・提案を行うとともに、みどりアップ計画やみどり税についての情報提供のあり方の検討や情報発信を行いました。

2024年度からは、これまでの紙媒体での広報誌に代わる新たな情報発信のあり方を検討し、ソーシャルメディア「note」で「Yokohama みどりアップ Action」を発信したほか、その情報流通の手段として、イベント等で配布できるポストカードを作成しました。

委員自らみどりアップ計画の取組現場取材し、市民目線の現場レポートをお届けしています。

### 第60回広報・見える化部会(2025年8月26日)

- ・市民目線での情報提供のあり方について

### 第61回広報・見える化部会(2026年2月10日)

- ・市民目線での情報提供のあり方について

### 第62回広報・見える化部会(2026年5月27日)

- ・広報事業の評価・提案について
- ・市民目線での情報提供のあり方について



取材の様子



広報・見える化部会の様子



## Yokohama みどりアップ Action

「Yokohama みどりアップ Action」は2019年度から2023年度までの間に、広報誌として1～9号が発刊されました。

2025年度からは、より多くの方々に横浜のみどりの魅力をお届けするため、ソーシャルメディア「note」に発信の場を移し、広報・見える化部会の7人が市民目線で“横浜のみどり”の魅力を伝えています。

(33ページにこれまでの実績を掲載)



[https://note.com/yokohama\\_m\\_act](https://note.com/yokohama_m_act)



## エ 調査部会(現地調査)

みどりアップ計画の取組を行っている現場を視察し、市職員や地域で活動されている方々と意見交換をしました。

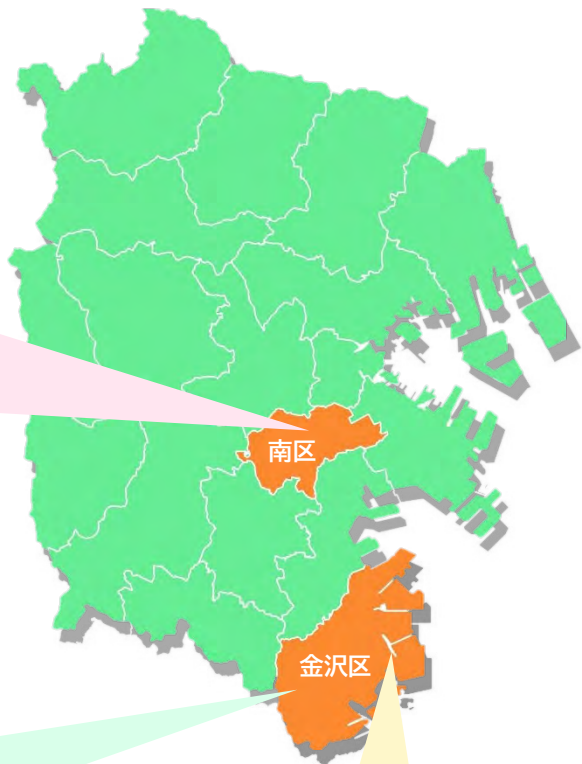
### 第 25 回調査部会

日 時 2025 年 10 月 29 日 午後1時 00 分～午後5時 00 分

参 加 者 市民推進会議委員9名

調査場所 ・関ヶ谷市民の森(金沢区)  
・柴シーサイド恵みの里(金沢区)  
・大岡川プロムナード(南区)

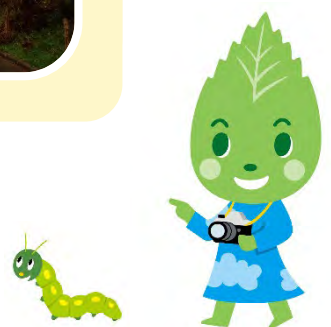
#### 柱3 大岡川プロムナード



#### 柱1 関ヶ谷市民の森



#### 柱2 柴シーサイド恵みの里





## (ア) 関ヶ谷市民の森

金沢区西部に位置する「関ヶ谷市民の森」を視察しました。森で活動している愛護会の方々から、森の維持管理や利活用、地域との交流等について説明を受けました。

### みどりアップ計画 の取組

取組2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

取組5 森づくり活動団体への支援



森の中の視察の様子



森の素材で制作したおもちゃの紹介



活動団体からの説明の様子



竹林保全のために伐採した竹を利用した竹垣

## 委員からの声

- 伐採された竹で竹柵や遊具を作成する等、森の恵みが余すところなく活用されています。また、周囲の水路には蛍が生育し、地域の憩いの場として訪れる多くの皆さんに愛されている様子が伝わってきました。
- 活動に関わるメンバーは高齢の方が主体となっているとのことでしたので、より多くの協力者を巻き込みながら、この緑を次世代につないでいくことを期待しています。
- 「森を起点とした他団体とのつながり」というフレーズが印象に残りました。特に、小学校・フリースクール・大学研究室といった若年層との接点や、祭り等の近隣住民との接点が多く、開かれた団体であるという点で先進的な取組であると感じました。
- 竹林の整備と活用、植樹、梅の育成、地域や子どもたちとの関わりは、健康寿命を延ばす、高齢化社会のお手本となるような事例だと思いました。合わせて資源循環などの環境問題への寄与や、環境教育、コミュニティの活性化等の面からも、全国の参考になると思います。

## (イ) 柴シーサイド恵みの里

金沢区にある「柴シーサイド恵みの里」を視察しました。農業者団体による農景観保全の取組、農体験教室や農産物の直売等、市民が農に親しめる取組について説明を受けました。

### みどりアップ計画 の取組

- 取組 10 農景観を良好に維持する活動の支援
- 取組 13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進
- 取組 14 地産地消にふれる機会の拡大



柴シーサイド恵みの里に広がる風景



市担当者からの説明の様子

## 委員からの声

- 地元の花、野菜、柑橘などの直売やJA横浜など地域と連携したイベントの開催によって市民に浸透し、注目度の高い地域柄と恵みの里事業の取組は、市民の農業への理解と横浜市の農業振興にも大きく貢献していると感じました。
- みどりアップの記載があるプレートが何ヶ所かありましたが、それでも少ない印象です。もう少しアピールできるといいですね。
- 急峻な立地で、市民のアクセスがよいとはいえませんが、地域の方が回遊できるような場所にしていくことも、みどりアップ計画としては大事な視点だと思います。
- 入り口にポップな看板等が見当たらず、近くを通っていても何があるか気づかないような印象を持ちました。知る人ぞ知る直売所ではもったいないと感じます。
- みかん等の収穫体験には多くの集客があることから、「半農半漁」を活かして海産物と農産物を1日で体験できるようなパッケージがあると、みどりや農を体験できるイベントとして子育て層にマッチすると感じました。
- 海が見える高台で地元農家の方々の協議会が管理していて、農家の方々が主体的に道路も含めたエリア全体を管理されている様子が印象に残りました。
- 横浜市と農家が本来めざしている、市民が農とふれあう場になっていることを実感いたしました。これからもさらに行政と農家が一体となって未来の子ども達のためにも御努力、発展されることを望みます。
- 地域の開発計画にみどり税を使った農に親しむイベントを組み込んだ工夫に感銘を受けました。ただ、一般の方から見ると、「みどりアップ」であること、「みどり税」が使われていることが分かりにくい点がもったいないと感じました。



### (ウ) 大岡川プロムナード

南区内を横断する大岡川沿いに整備された「大岡川プロムナード」を視察し、桜並木の維持管理や再生について説明を受けました。

#### みどりアップ計画 の取組

#### 取組 18 街路樹による良好な景観づくり



大岡川と桜並木



市担当者からの説明の様子

#### 委員からの声

- 南区内を横断する大岡川の桜並木の取組は、地域のコミュニティを活性させ、安全で快適な川辺を散歩できる空間として多くの市民に愛され、憩いの場となっていると感じました。
- 街路樹の維持管理にみどり税が充当されていることは意外に知られていないので、みどりアップの取組であることを示すプレートの設置は大変素晴らしいと思います。街路樹に限らず、みどりアップの取組であることを積極的に発信していくことが望まれます。
- 桜にも町にも川にも優しい管理を実感しました。この管理についてもっと市民の方々に知られることは、環境を守っていくことにもつながると思います。桜の季節だけでなく、もっと市民に愛される川になるといいなと思います。
- 市民が最も身近に感じられる自然という紹介が印象に残りました。他の取組と比べ、目的を持たずとも日常の景色として見ており、かつ地域市民の保全活動に依存しないものであるため、エリア問わず多くの市民が恩恵を受ける取組だと感じました。
- データベース化や舗装材の選択など街路樹管理の現状を伺うことができ、横浜市の取組が進んでいること、みどり税が街路樹にも有効に使われていることがわかりました。
- 桜の再生が、異なる品種の苗木の植栽だけでなく、歩道の透水性舗装への変更、根上り防止をはかる植栽基盤の施工などまで幅広い事業までが含まれるというのは目からウロコでした。
- 植樹して40年以上経過したとのことですが、並木の再生は予算面、工事等々、色々大変なことだと思います。市民が求めているまちなかの緑や街路樹にかかわる総ての人に頑張ってほしいと思いました。
- みどり税の使われ方が最も解かりやすく、また市民に自然に認識される場所ですね。「横浜みどりアップ葉っぱー」マークの使用など、今年度からの取組についても説明があり、今後の展開に期待したいところです。

## 4 横浜みどりアップ計画の評価・提案

市民推進会議では、みどりアップ計画の柱1「市民とともに次世代につなぐ森を育む」、柱2「市民が身近に農を感じる場をつくる」、柱3「市民が実感できる緑や花をつくる」の施策と、みどりアップ計画を市民の皆さまに周知するための「効果的な広報の展開」について、調査部会（現地調査）で活動団体などからいただいた意見も踏まえて、評価・提案を行いました。

### ◆ 計画の体系

#### 柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

##### 施策1

まとまりのある  
樹林地の保全・活用

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

事業② 良好な森の育成

事業③ 森に関わる多様な機会の創出

#### 柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

##### 施策1

農に親しむ  
取組の推進

事業① 良好な農景観の保全

事業② 農とふれあう場づくり

##### 施策2

「横浜農場」の展開による  
地産地消の推進

事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進

事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

#### 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

##### 施策1

市民が実感できる  
緑や花の創出・育成

事業① まちなかでの緑の創出・育成

##### 施策2

ガーデンシティ横浜の  
更なる推進

事業② 緑や花があふれる地域づくり

事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成

事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

#### 効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開



森(樹林地)の多様な役割や機能が発揮されるよう、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承。

## 施策1

## まとまりのある樹林地の保全・活用

### 事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

- (1) 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

### 事業② 良好な森の育成

- (1) 森の多様な機能に着目した森づくりの推進
- (2) 指定した樹林地における維持管理の支援

### 事業③ 森に関わる多様な機会の創出

- (1) 森づくりを担う人材の育成
- (2) 森づくり活動団体への支援
- (3) 森に関わるきっかけづくり
- (4) 森の多様な楽しみづくり

### 2025 年度実績報告書 関連ページ



- 取組の評価・検証  
p.2-8～p.2-23
- 各区の実績  
p.3-2～p.3-73

## ◆ 施策1についての評価・提案

### 事業①緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

#### 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取りについて

- ・土地の買取りについては、地権者の都合によるところも大きいですが、引き続き地権者のご意向を踏まえながら、積極的に対応してください。

### 事業②良好な森の育成

#### 森の多様な機能に着目した森づくりの推進について

- ・良好な森づくりを進めるために、森の維持管理においては、実際の作業員や地権者に対しても、「みどりアップ計画とは何か」、「横浜の自然をどう守るか」といった基本的な情報を共有することが重要と考えます。

#### 指定した樹林地における維持管理の支援について

- ・管理されていない山が増えています。みどりアップ計画を通じて、様々な人の力を借りながらこうした場所を守っていくことは、保全にしっかりつながっていると思います。こうした計画

の成果もさらにPRできるのではないかと思います。

- ・みどりアップ計画として樹木の健全な育成をどう進めていくかという点で、「維持管理助成」は、私有地で大きな樹木を抱えている方にとって非常に重要な施策です。倒木の不安や近隣への迷惑などの悩みを抱える方が多い中で、さらに積極的に広報し、より活用しやすくする必要がありますのではないかと思います。

## その他

- ・横浜の森について、50年後、100年後を見据えながら、みどり全体について、将来どのような姿を目指すのかを考えていただきたいと思います。

## 事業③森に関わる多様な機会の創出

### 森づくりを担う人材の育成について

- ・今、多くの愛護会では、世代交代によるジェネレーションギャップが生じているのではないのでしょうか。愛護会等に所属していない方、あるいは所属している若い方が誰でも参加できる交流会のような仕組みがあれば、横のつながりが生まれ、組織の活性化にもつながると考えます。
- ・現在、企業の採用活動ではインターンシップやプロジェクト運営経験が高く評価される傾向があります。単に参加を呼びかけるだけでなく、イベント運営や企画立案などの役割を学生に担ってもらうことで、将来につながる学びの機会となり、参加意欲の向上にもつながるのではないのでしょうか。
- ・愛護会をはじめとする各団体と学生をつなぐ窓口や仕組みを整えば、新たな担い手の確保や活動の活性化にもつながると考えます。

### 森づくり活動団体への支援について

- ・貸し出したチップで作ったチップの使い道として、活動場所に撒くだけでなく、余ったチップは他の用途にも活用できるようなスキームがあるとよいのではないのでしょうか。
- ・大学や企業等には、「横浜産の木材を活用したい」というニーズが一定数存在します。伐採木の活用先を広げることで、より多くの人に森の魅力や価値を伝えることができると考えます。

### 森に関わるきっかけづくりについて

- ・親子が参加できる取組では「よこはまこどもみどりアップ」リーフレットを配布する、講師に対しては「みどりアップ計画の事業なので、こういう視点で講義をお願いします」と伝えるなど、イベントもみどりアップ計画を知ってもらう重要な機会として活用する必要があると考えます。
- ・市民が森を知り、訪れるきっかけづくりとして、例えば市営バスの停留所名に「〇〇市民の森入口」といった表記を加えるなど、ライトな利用者層を増やすための情報発信やアクセス案内の工夫を強化する必要があると考えます。



横浜みどりアップ計画市民推進会議の「森を育む」施策を検討する部会において実感するのは、各種の緑地保全制度による指定の拡大、横浜市による買取りの保証によって森の保全活動が定着してきたことです。同時に、これらの森を育むための人材育成や森づくり活動団体への支援も着実に実行されています。緑の保全は、市民と行政による長い時間がかかる取組ですが、多くの市民の共感を得ています。また、「市民の森」で森を楽しむ機会も増加しています。

横浜みどりアップ計画の第4期[2024-2028]において、横浜のみどりアップ計画が絶えることなく実行されていることを高く評価します。さらに次世代にこの活動をどのように継承してゆくかが今後の大きな課題と思われます。

望月 正光

良好な景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での役割や機能に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農の関わりを深める取組を展開。

## 施策1

## 農に親しむ取組の推進

## 事業① 良好な農景観の保全

- (1) 水田の保全
- (2) 特定農業用施設保全契約の締結
- (3) 農景観を良好に維持する活動の支援
- (4) 多様な主体による農地の利用促進

## 事業② 農とふれあう場づくり

- (1) 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設
- (2) 市民が農を楽しみ支援する取組の推進

## 2025 年度実績報告書 関連ページ



- 取組の評価・検証  
p.2-24～p.2-38
- 各区の実績  
p.3-2～p.3-73

## ◆ 施策1についての評価・提案

## 事業①良好な農景観の保全

## 水田の保全について

- ・みどりアップ計画の支援がなければ、水田の維持は困難な状況にあります。景観や食文化の観点からも不可欠である水田の価値について、市民の理解と認知を深めることが、水田保全への長期的な支援につながると考えます。

## 特定農業用施設保全契約の締結について

- ・特定農業用施設保全契約は、大型の農業機械を保有する農家にとって不可欠な制度となっていることから、引き続き、良好な農景観を維持するための制度の継続や検討を願います。

## 事業②農とふれあう場づくり

## 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設について

- ・栽培収穫体験ファームや環境学習農園など、一般的な市民農園とは異なる取組も大変重要です。さらに、農園付公園にトイレ等があることは他都市では見られない特徴です。こうした設備が整えられることで、若い女性や乳幼児・子ども連れの方々も農体験に参加しやすくなるとよいと思います。



## 市民が農を楽しむ支援する取組の推進について

- ・地域でボランティア活動をしていると、専門家のアドバイスが欲しいという声をよく聞くため、「農のコーディネーター事業」は非常に良い制度だと思います。こうした制度も、市民や民間の方が利用しやすいように広報に力を入れてもらいたいと思います。
- ・みどりアップ計画の取組がなければ子どもたちに農体験を提供することもできませんし、協力してくださる農家の方々を募ることも難しいと思います。みどりアップ計画の取組は地域に根差しているからこそ、地域の方々も協力してくださるのだと思います。こうした取組をPRすることによって、市民の理解もさらに深まるのではないかと感じました。
- ・女性が農業の現場で活躍している姿を非常に素晴らしいと感じています。そうした方々の活動を紹介すれば横浜の農業に参加したいと考える市民が増えるのではないのでしょうか。

## 施策2

## 「横浜農場」の展開による地産地消の推進

### 事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進

- (1) 地産地消にふれる機会の拡大

### 事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

- (1) 地産地消を広げる人材の育成・支援
- (2) 市民や企業等との連携

#### 2025 年度実績報告書 関連ページ



- 取組の評価・検証  
p.2-39～p.2-47
- 各区の実績  
p.3-2～p.3-73

### ◆ 施策2についての評価・提案

#### 事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進

##### 地産地消にふれる機会の拡大について

- ・市内産花苗についてはマルシェなどでの販売機会を活用するとともに、生産農家のストーリー性を組み合わせてPRすることで市内産の魅力をより効果的に発信でき、横浜グリーンエキスポに向けての機運醸成にもつながると思います。

#### 事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

##### 地産地消を広げる人材の育成・支援について

- ・横浜グリーンエキスポは、はまふうどコンシェルジュの活躍の場として非常に有意義な機会であると考えます。人材育成や企業との連携も視野に入れながら、このような場を通じて取組を進めることで、横浜グリーンエキスポの更なる盛り上がりにもつながるのではないのでしょうか。



## ◆ 柱2についての評価・提案

- ・地産地消や食という観点で、市民の台所としての性格を持つ卸売市場について、みどりアップ計画の枠組の中で市民に理解していただける仕組みがあってもよいのではないかと感じました。
- ・学校によって横浜農業や地産地消への理解・浸透の度合いが大きく異なると感じており、教育委員会との連携をさらに強化することが有効ではないかと感じます。

## 「農を感じる」施策を検討する部会 部会長コメント

横浜みどりアップ計画の柱 2「市民が身近に農を感じる場をつくる」は、(1)良好な農景観を生み出す農地の保全と、そうした農業に市民が親しみを感じるための(2)地産地消の推進に関する取り組みを進めています。

水田保全はその代表的な取組です。昨今の米価高騰で、お米に関する情報が多く発信され、その「適正価格」をどう考えるといいのかも消費者にとって大きな課題となりました。横浜市の水田エリアは限定的であり、いわゆる地元産米はほとんどありませんが、水田稲作がもたらす景観が消失してしまうことは市民にとっても大きな損失となると思います。

また、みどり税は充当されていないものの、市民が地産地消にふれる機会を増やすための各種施策も積極的に進められています。市民が毎日食べる農産物と密接に結びついた「横浜農場」もみどりアップ計画で支えています。

部会では、各種施策が横浜の農業生産や食育、私たちの豊かな食生活を支えている点を理解し、高く評価しています。もちろん、計画された施策だけでは横浜農業・横浜農場を維持することは難しいため、引き続き、部会メンバーや担当職員のみならず効果的な対策を検討していきたいと思います。

池島 祥文



### (3)

## 柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

街の魅力を高め、賑わいづくりにつながる緑や花、市民が実感できる緑の創出。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援。

### 施策1

### 市民が実感できる緑や花の創出・育成

#### 事業① まちなかでの緑の創出・育成

- (1) シンボリックな緑の創出・育成
- (2) 街路樹による良好な景観づくり
- (3) 公開性のある緑空間の創出支援
- (4) 建築物緑化保全契約の締結
- (5) 名木古木の保存

#### 2025 年度実績報告書 関連ページ



- 取組の評価・検証  
p.2-48～p.2-57
- 各区の実績  
p.3-2～p.3-73

### ◆ 施策1についての評価・提案

#### 事業①まちなかでの緑の創出・育成

##### 街路樹による良好な景観づくりについて

- ・都市樹木には木陰の憩いの場など、非常に重要な役割もあります。また健全な樹木を育てるためには維持管理が重要です。横浜市は全国のフロントランナーとして、「健全な樹木の育成が大事である」ということを、積極的に発信してほしいと思います。

##### 公開性のある緑空間の創出支援について

- ・制度の対象者だけでなく、創出した緑空間が市民などにも広がっていくことを図やイラストなどを活用し、情報発信していくことが望まれます。

##### 名木古木の保存について

- ・取組の認知が進むよう、引き続き広報に取り組むとともに、指定樹木の歴史を伝えることも重要ではないでしょうか。

## 施策2

## ガーデンシティ横浜の更なる推進

### 事業② 緑や花があふれる地域づくり

- (1) 地域緑のまちづくり
- (2) 地域に根差した緑や花の楽しみづくり
- (3) 人生記念樹の配布

### 事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成

- (1) 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

### 事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

- (1) 都心臨海部等の<sup>りよくか</sup>緑花による魅力ある空間づくり

#### 2025 年度実績報告書 関連ページ



- 取組の評価・検証  
p.2-58～p.2-69
- 各区の実績  
p.3-2～p.3-73

## ◆ 施策2についての評価・提案

### 事業②緑や花があふれる地域づくり

#### 地域緑のまちづくりについて

- ・「地域緑のまちづくり」のような制度を町内会は重要視しています。必要な人たちに情報が届くように地域へのきめ細かな周知が必要であると感じています。
- ・地域でボランティア活動をしていると、専門家のアドバイスが欲しいという声をよく聞くため、「アドバイザー派遣」は非常に良い制度だと思います。こうした制度も、市民や民間の方が利用しやすいように、もっと広報に力を入れてもらいたいと思います。

#### 地域に根差した緑や花の楽しみづくりについて

- ・対象が異なれば、それだけ多くの部署との連携が必要になります。地域、福祉、公園、教育、農業など、それぞれの部署と情報共有を密に行い、連携して取り組むことにより、参加者の増加や満足度の向上につながると考えます。
- ・コミュニティによる花壇づくりでは、多様な方々が参加している一方、多年草や宿根草を軸に取り入れることで管理の負担を軽減したローメンテナンスな花壇が運用されています。活動は十分に機能しており、環境への負荷が小さく生物多様性の向上にも資する多年草による新しい植栽手法が、すでに地域に根付いている点は、横浜の強みとして世界に発信できる取組であると考えます。

#### 人生記念樹の配布について

- ・子育て世代に届くように、情報流通を非常に丁寧に構築し、実行していただいたと感じていま



す。今後、小学校入学前の最もニーズが高い層に効果的に情報を届けるにはどうしたらよいかという点も検証していければよいのではないかと思います。

### 事業③子どもを育む空間での緑の創出・育成

#### 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成について

- ・夏の暑さが厳しくなる中、学校関係者や保護者の維持管理の負担を軽減するために、保育園・幼稚園、小中学校などにスプリンクラーや灌水装置を設置してはどうかと思います。
- ・ビオトープの整備等の際には、学校関係者が生物多様性や横浜の自然について学べる機会を充実するとよいのではないのでしょうか。

### 事業④緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

#### 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくりについて

- ・持続可能な維持管理に向けては、各所で新たな植栽方法として導入が進められている多年草・宿根草をより一層活用していくことを含め、引き続き検討を進めていただきたいと思います。

### 「緑をつくる」施策を検討する部会 部会長コメント

「緑をつくる」施策は、「市民が実感できる緑や花をつくる」ことを柱として、市立保育園・小中学校等の緑化、地域緑のまちづくり、民間企業による公開性のある緑空間の創出支援、都心部・臨海部の緑花による魅力ある空間づくりなど、多様な取組が着実に進められています。このような質の高い緑づくりを後押しする仕組みは、横浜市が国内のトップランナーと言えるものです。

一方で、部会では、せっかくの支援制度が必要な市民や事業者に十分届いていないことから、広報や情報発信にはさらに工夫の余地があるとの意見がありました。また、みどりに関わる部署が進めている優れた取組や制度についても、庁内の他部署に十分伝わっていないのではないかと意見がありました。横浜市全体でみどりの取組をさらに広げていくためには、庁内外への情報共有や発信を一層進め、各取組が連携しながら相乗効果を生み出していくことが重要だと考えます。

さらに、気候変動への適応や環境負荷の低減、生物多様性の向上につながる多年草ガーデンの取組が市民や地域主体で広がっていることは、大変心強く感じています。

来年の横浜グリーンエキスポは、横浜市の先進的なみどりの取組を国内外へ発信し、さらに広げていく絶好の機会です。私たち部会も、その機運を高めながら、豊かなみどりのまちづくりが進むよう共に取り組んでまいりたいと思います。

竹内 智子

## (4)

## 効果的な広報の展開

取組の内容や実績について、より多くの市民・事業者の皆様に理解されるとともに、緑を楽しみ、緑に関わる活動に参加していただけるよう、広報媒体の特性を生かし、効果的な情報発信を推進。

2025 年度実績報告書 関連ページ



●取組の評価・検証  
p.2-70～p.2-72

### 事業①

### 市民の理解を広げる広報の展開

#### ◆ 施策についての評価・提案

#### 事業や対象ごとの広報の展開について

- ・広報は一つの目線ではなく、市民には市民目線、自治会には自治会目線、農家には農家目線、行政には行政目線が必要です。「みどり税がなければ横浜の大切なみどりを守れないこと」を、様々な目線から紹介していけば理解が深まるのではないかと思います。
- ・ボランティア等でみどりアップ計画の事業に参加している方々にも、改めて計画の内容を理解していただくことが重要です。委員の持つそれぞれのコミュニティの中で情報発信を行っていくことも大きな役割だと感じています。

#### 広報の手段について

- ・行政の情報伝達手段としての紙媒体の減少、Web媒体への移行の状況下で、情報が届く層・届かない層が変わってきています。Web媒体では、情報の断片化と内容の先鋭化が進んでおり、個々の情報の編集精度を高め、理念がきちんと伝わるようにする必要があります。認知度の拡大だけでなく、理念浸透や満足度向上のための「情報の作り方」を、今後、さらに検証してもらいたいと思います。

#### 市民の実感につながる広報について

- ・みどりアップ計画は「自分の暮らしに直結している」ものだということを市民に伝える必要があります。今ある仕組みだけではなく、もっと草の根的に広げていくような、全く異なる仕組みや方法で認知を効率的に広げていく方法を検討していく必要があると考えます。
- ・みどり税の認知の仕方についても、例えば使う言葉を「私たちはみどり税を通じて横浜のみどりを守ることに参画しています」といった前向きな表現にすれば、市民が主体的に関わっているというイメージが伝わりやすくなると思います。広く共感を得て参画につながるようなPRへと転換していく段階に来ていると考えます。

## 市のブランディングにつなげる体系的な広報について

- ・「みどりアップ計画は横浜独自の取組であり、プラスアルファの価値を生んでいる」ということを市民に伝わるようにしていく必要があると感じています。まちぐるみでみどりを保全している価値を、「横浜市全体のブランドとしてのみどり」として位置付け、長期的な視点で、みどりのブランドをより強く打ち出して体系的にPRし、市民の誇りとなるような形にしていくことが大切だと思います。

## 広報・見える化部会 部会長コメント

みどりアップ計画の中身を知るほど、横浜の未来をつくる取組だと感じています。報告書を見る限り、計画どおり、もしくは計画を上回る成果を出している施策もあります。しかしながら、認知度という観点では残念ながらいまだに横浜市民全体の50%近くが「知らない」という状況です。人口376万人都市横浜で半分に認知されていればよしとする見方もあるのかもしれませんが、しかし、9つあるプラネタリーバウンダリーの領域の観点でも気候変動、生物多様性の損失、森林破壊などの土地利用の変化など6つが危機領域に陥っており、みどりアップ計画を進める意義はさらに強くなると思います。農やみどりへの興味喚起につながる横浜グリーンエキスポを絶好のチャンスと捉え、さらに一段ステージをあげた施策と実行に期待したいと考えます。

大竹 千広





**実績報告書について**

- ・地域は住民のニーズにこたえる形で動いています。そのためみどりアップ計画の実績についても、取組によって、地域に体験の場が広がったり、学校教育にもつながったりするなど、地域が実際にどのように活性化したのか、地域へどんな寄与があったのかといった波及効果について示すことにより、事業への評価がさらに高まるのではないかと思います。
- ・報告書としてはよくまとまっていますが、より市民に分かりやすい表現への工夫が必要と感じます。

**市民の関わりの向上について**

- ・横浜市の所有する土地や施設と、活動したい学生とをつなぐ仕組みがあれば、若者をみどりづくりの現場に引き込むことができると思います。みどりの取組は数多くあると思いますが、場所を作るだけでなく、活用したい人をつなぐ取組も増やしていただけないのではないかと感じました。
- ・みどりアップ計画の3つの柱はいずれも、単にハードを整備するだけではなく、「森を育む」、「農を感じる」、「実感できる緑・花」という、関わりを前提としたものです。そういう意味では、今後はより多くの市民がより多様な関わり方ができる施策を強化していく必要があると思います。それは広報だけではなく、例えばコーディネーター派遣のように、事業展開の中で関わりが生まれる仕組みを増やしていくことが重要だと思います。
- ・一度みどりに関心を持ってくれた人たちが、その後どうやってみどりに関わり続けるのかといった点が重要だと思います。現状では、みどりの維持管理活動や学習など、比較的深い活動が中心ですが、「維持管理まではいかないけれど、少し体験してみたい」という層に向けた裾野を広げる事業が増えると、継続的に関わる方も増えるのではないかと思います。
- ・「木が1、2本あるだけで生まれる木陰」や、そこに置かれた居心地の良いベンチ、あるいは、ミストなどを使った涼しさの演出といった小さな工夫が、これからは必要だと思います。こうした小さな工夫によって、整備した場所がこれからも市民に愛される場所であり続けることが大切だと感じています。
- ・地域で利用できる緑の場として、空き教室の活用も検討してはいかがでしょうか。
- ・私たち17名の委員も、みどりアップ計画のアンバサダーのような立場で積極的にPRをしたいと思います。

**横浜グリーンエクスポについて**

- ・地域で花づくりを行っていることに加え、林地や農地があり、農業も盛んであり、街路樹の整備にさまざまな工夫がされているなど、横浜グリーンエクスポは横浜市の多様なみどりの取組を紹介でき

る機会でもあります。ホームページやパンフレット等で、「横浜市はこれまで長く、こんな施策を実施してきたから園芸博を開催する」という情報を発信し、海外の方に里山などにも足を運んでもらい、これまでのみどりアップ計画による実績を見てもらえるような工夫が必要だと思います。

#### **維持管理について**

- ・ 今後、植栽する樹種についても、高温や乾燥に強い種類やグラス類などの導入を検討する必要があると感じています。また、維持管理に関わる作業員の安全確保も重要です。草刈りロボットの活用や作業時間の見直しなど、働き方そのものを先進的に考えていくことが求められているのではないかと考えています。

## 5 市民推進会議委員名簿

### 横浜みどりアップ計画市民推進会議 委員名簿

(50 音順・敬称略)

| 役 職 | 氏 名    | 区 分   | 備 考                              |
|-----|--------|-------|----------------------------------|
| 座長  | 池島 祥文  | 学識経験者 | 横浜国立大学大学院 教授                     |
|     | 池邊 このみ | 学識経験者 | 千葉大学 グランドフェロー                    |
|     | 石原 信也  | 関係団体  | 横浜商工会議所 産業振興部長                   |
| 副座長 | 岩本 誠   | 関係団体  | 三保市民の森愛護会 会長                     |
|     | 内海 宏   | 学識経験者 | (株)地域計画研究所 代表取締役                 |
|     | 大竹 千広  | 公募市民  |                                  |
|     | 小川 敬子  | 関係団体  | よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長<br>(R8.7.30～) |
|     | 金井 順   | 公募市民  |                                  |
|     | 河原 真友子 | 公募市民  |                                  |
|     | 菊池 賢児  | 関係団体  | 横浜市町内会連合会 幹事                     |
|     | 北原 まどか | 公募市民  |                                  |
|     | 小金井 進  | 関係団体  | 横浜農業協同組合 営農部長                    |
|     | 酒井 智規  | 公募市民  |                                  |
|     | 竹内 智子  | 学識経験者 | 千葉大学大学院 准教授                      |
|     | 飛田 尚弥  | 公募市民  |                                  |
|     | 野路 幸子  | 関係団体  | 横浜市中心農業委員会 委員                    |
|     | 樋上 祐造  | 関係団体  | よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長<br>(～R8.7.30) |
|     | 望月 正光  | 学識経験者 | 関東学院常務理事、関東学院大学名誉教授              |



## 「森を育む」施策を検討する部会 名簿

(50 音順・敬称略)

| 役 職 | 氏 名   | 区 分   | 備 考                 |
|-----|-------|-------|---------------------|
|     | 石原 信也 | 関係団体  | 横浜商工会議所 産業振興部長      |
|     | 岩本 誠  | 関係団体  | 三保市民の森愛護会 会長        |
|     | 酒井 智規 | 公募市民  |                     |
|     | 飛田 尚弥 | 公募市民  |                     |
| 部会長 | 望月 正光 | 学識経験者 | 関東学院常務理事、関東学院大学名誉教授 |

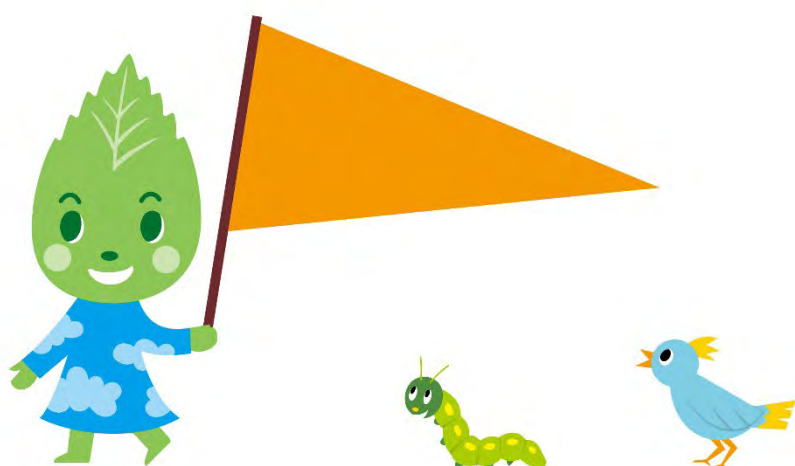
## 「農を感じる」施策を検討する部会 名簿

| 役 職 | 氏 名    | 区 分   | 備 考           |
|-----|--------|-------|---------------|
| 部会長 | 池島 祥文  | 学識経験者 | 横浜国立大学大学院 教授  |
|     | 大竹 千広  | 公募市民  |               |
|     | 河原 真友子 | 公募市民  |               |
|     | 小金井 進  | 関係団体  | 横浜農業協同組合 営農部長 |
|     | 野路 幸子  | 関係団体  | 横浜市中心農業委員会 委員 |

## 「緑をつくる」施策を検討する部会 名簿

| 役 職 | 氏 名    | 区 分   | 備 考                              |
|-----|--------|-------|----------------------------------|
|     | 小川 敬子  | 関係団体  | よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長<br>(R8.7.30～) |
|     | 金井 順   | 公募市民  |                                  |
|     | 菊池 賢児  | 関係団体  | 横浜市町内会連合会 幹事                     |
|     | 北原 まどか | 公募市民  |                                  |
| 部会長 | 竹内 智子  | 学識経験者 | 千葉大学大学院 准教授                      |
|     | 樋上 祐造  | 関係団体  | よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長<br>(～R8.7.30) |

| 役 職 | 氏 名    | 区 分   | 備 考                 |
|-----|--------|-------|---------------------|
| 部会長 | 大竹 千広  | 公募市民  |                     |
|     | 金井 順   | 公募市民  |                     |
|     | 河原 真友子 | 公募市民  |                     |
|     | 北原 まどか | 公募市民  |                     |
|     | 酒井 智規  | 公募市民  |                     |
|     | 飛田 尚弥  | 公募市民  |                     |
|     | 望月 正光  | 学識経験者 | 関東学院常務理事、関東学院大学名誉教授 |



## 6 市民推進会議委員からのコメント

市民推進会議の委員を務めてきたなかで感じたことや、生活の中で、みどりについて日ごろ感じたことについて、委員からのコメントです。

### 内海副座長コメント

委員の皆様に通じていたのは、緑地や農地・緑化への「関わり」を増やすのが重要との意見でした。情報提供だけでは認知度は高まらず何らかの関わりが必要で、関心があっても行動に踏み出すためには「関わる機会」を創る必要があるとの認識です。具体的な提言としては次のようなことが例示されています。

- ① 用地買収、保全された緑地では、保全緑地の場所が確認できる地図情報の公開、散策会・自然観察会・バードウォッチング・湧き水探し等の体験イベントの開催など
- ② 農園・農地では、荒廃農地におけるオリーブ・レモン等の栽培、加工によるブランド化、子ども達を対象とする食農教室開催、双方向の対話を促す農体験の機会創出など
- ③ 緑花では、身近な小地域やポイントでの緑花（プチ花壇・緑陰を創る樹木植栽等）、公園や道路における市民参加型の公共緑化、オープンガーデンの普及を促す環境づくりなど

### 石原委員コメント（「森を育む」施策を検討する部会 所属）

今年度の活動を通じて、横浜の豊かな緑地や農風景が、いかに多くの市民・企業・行政の手で守られてきたかを再認識しました。一方で、この貴重な財産を次世代へどう継承していくかが、今まさに問われていると思います。

いよいよ来年に迫った横浜グリーンエキスポは、花や緑の美しさだけでなく、防災や生物多様性、気候変動対策など、みどりが持つ多面的な価値を広く発信する絶好の機会であると共に次世代にこうした環境価値を継承する大きな契機となると考えます。

今後も、市民・企業・行政が連携し、未来を担う世代の視点を大切にしながら、持続可能な都市に相応しく横浜らしいみどりのまちづくりをさらに進めていくことを期待します。





## 岩本委員コメント（「森を育む」施策を検討する部会 所属）

地球規模で温暖化が問われている現在、今を生きる私たちはいろいろな事を横浜市民全体、そして次世代を担う若者や子どもたちへ引き継ぐため、緑にかかわる一人一人、そして総ての者が連携し、実行していかなばと思っています。

横浜市の緑の取組に関するアンケート調査で、今後行ってみたい事は森での散策やウォーキングが最も多くなっています。身近な森等でも横浜みどりアップ計画の中にあるように、健康づくり（ジョギングなど）を目的に、地域コミュニティで活用される場面が日々見られます。

今後の課題といたしましては多くの森、公園、街路樹等々の 50 年後、100 年後、その後を見据えた計画、維持管理が急務と考えています。特に街路樹の整枝、剪定、雑草の除去等は地域住民が日常的に安心、安全、快適な生活が出来る様な施策が望まれます。それぞれの横浜みどりアップ計画を進めるためには横浜みどり税の継続は必要という意見が多くの人々から出ています。

## 金井委員コメント（「緑をつくる」施策を検討する部会、広報・見える化部会 所属）

この1年を振り返って、職員の皆さんが熱心に仕事に取り組まれていると強く感じました。

しかし残念なことに、その仕事ぶりが市役所の内外で正当に評価されていないのではないかと危惧しています。

横浜みどり税を財源の一部に活用した横浜みどりアップ計画の長年の積み重ねがあったからこそ、2027 年に開催される横浜グリーンエキスポという一大イベントの開催に繋がっていると理解しています。しかしながら、皆さんの仕事に対する充分なリスペクトが足りない様に思えるのは私だけなのでしょうか？

青葉区役所の横浜グリーンエキスポ関連のイベントにおいても、みどりアップに関する言及が皆無である点は大変残念に思いました。こうした現状を打破するためにも、この活動の認知度アップが急務だと改めて感じた次第です。

## 河原委員コメント（「農を感じる」施策を検討する部会、広報・見える化部会 所属）

市民推進委員として活動し、2年が経過しました。

市内外の友人知人に横浜のみどりについて、胸を張って話ができるようになりました。

毎回の会議での熱い議論はとても刺激になります。

私の様々な食にまつわる活動において、横浜の農についての理解が少しずつ、市民に浸透しているのかなと感じることがあります。ですが横浜の森を含めたみどりにも、もっと多くの市民が関心を持ってもらいたいと思います。そのために横浜市内全小中学校で、横浜のみどり・農業、横浜野菜、果物の価値を授業として取り入れていただけたら横浜の未来はとても素敵なことになると考えます。

来年は横浜グリーンエキスポがあります。横浜のみどりについて熱く語る横浜市民が、一人でも多く増えることを願っています。

#### 小金井委員コメント（「農を感じる」施策を検討する部会 所属）

農地は、農作物を生産する場であるだけでなく、地域にうるおいと季節感をもたらす大切な「みどり」だと思います。農が息づく横浜であり続けることは、身近な自然や景観、地元の食、防災面での役割を守ることにつながります。また、市民が農や自然にふれ、農を身近に感じる場となるほか、直売所や収穫体験、地域での交流を通じて人と人のつながりや地域コミュニティを育む役割も果たしています。こうした農とみどりは、今の暮らしを支えるだけでなく、次の世代に引き継ぐべき財産だと強く感じました。そのため、農家だけでなく、市民や地域全体で守り育てていくことが重要であり、2025 年の施策を支える財源のひとつとして、横浜みどり税が有効に活用されていると評価できます。

#### 北原委員コメント（「緑をつくる」施策を検討する部会、広報・見える化部会 所属）

緑を守る、緑をつくることは、緑の専門家だけが担うものではありません。市民も何らかの形で関わることができる仕組みが、横浜みどりアップ計画だと思います。森に足を運んでそこに生きる生物の生態を学んだり、自然に親しむ経験は、緑の大切さを未来につないでいく「思い」を育むことにつながります。人間にとって「思い」とは緑を育む「種」のようなもので、この報告書にたくさん未来への種が散りばめられています。来年は横浜グリーンエキスポの開催年で、緑の市民活動を世界に発信していく大チャンス！横浜市民の誰もが緑をつくることに参画できる「横浜みどりアップ」という素晴らしい仕組みを広く伝え、未来につないでいくための契機にしていきたいものです。

#### 酒井委員コメント（「森を育む」施策を検討する部会、広報・見える化部会 所属）

市民推進会議の委員として活動する中で、情報発信の手法が紙媒体中心から、note や各種 SNS を活用した多角的かつ双方向性のあるものへと進化したことは、大きな前進であったと感じています。市民が身近に「みどり」に触れ、意見を寄せられる環境が整いつつあることは、計画の推進において重要な基盤です。

また、横浜グリーンエキスポを契機に、整備された緑地の認知度向上や、自然を取り入れたライフスタイルの発信が一層進むことを期待しています。日々の生活の中で緑を活用し、楽しむ市民が増えることで、「横浜のみどり」がより確かな価値として根付いていくと考えています。今後も市民と行政が協働し、みどりの魅力を広く伝えていく取組が進むことを願っています。

## 飛田委員コメント（「森を育む」施策を検討する部会、広報・見える化部会 所属）

2025 年度は広報・見える化部会大竹部会長のリーダーシップの下どうやったらみなさまにみどりアップ計画とそれを支えるみどり税へのご理解をいただけるか、頻繁で活発な議論に参加させていただきました。最初の成果が note「Yokohama みどりアップ Action」ページの立ち上げです。私はもともと横浜の森づくりボランティアで「森を育む部会」に所属しておりますが、戦争、物価高、AI の急速な一般化など昨今の様々な変化を受けてでしょうか？これまで「森」にはあまり興味がなかった市内小学生の親御さんたちが身近な森、特に横浜の森に子どもと出かけよう、でもどこへ行ったらいいの？のような質問を受けることも増えてきています。一方で全国自然保護団体等でご活躍の先生方でも横浜の「みどりアップ計画」「みどり税」をご存じないことは珍しくありません。みどり税を払う側がその恩恵をどうやって楽しめばよいのか迷い、市外の専門家が「横浜は企業からのお金がありますからねえ」と誤解に基づいたコメントをなせる。何か足りないに違いありません。先日の広報・見える化部会ではイベント時にみどりアップとみどり税をみなさまに伝える方法などが議題になり「農を感じる」「緑をつくる」部会のみなさまから目から鱗な視点のご提案が多々ありました。みどりアップを広く知っていただくためには森林保全・環境保全の枠にとどまっては不十分だろうと感じております。この意味で、来年の横浜グリーンエキスポはこれ以上ないほどの絶好の機会。先日、久方ぶりに日本へ遊びに見えた母校の先輩が「日本人は伝統的に自然が大切なものと感じるんだね」と言っておりました。うまく伝えれば「みどりアップ計画」の意味、横浜の森とみどりのすばらしさはみなさまにわかってもらえると思います。市民推進会議を通じ活動に尽力したいと考えます。

## 野路委員コメント（「農を感じる」施策を検討する部会 所属）

私は農部会に所属し、「農地を守る」活動に取り組んでいます。

これまで、市民の皆様にも少しでも「農」に親しんでいただけるよう、田んぼや畑で農体験ができる場を継続してつくってきました。

田んぼでは、小学生から大学生まで年間約 500 人が参加し、年間 3 日間の活動を通じて延べ約 1,500 人が農業に触れています。

また畑では、海外の方や 90 歳を超える高齢の方も熱心に野菜づくりに取り組んでおり、多世代・多国籍の交流の場にもなっています。

荒廃農地が増加している昨今、このような田園風景を通じて、一人でも多くの方が「農」に触れたいと思ってくださるのであれば、今後も地道な努力を重ね、現場に立ち続けていきたいと考えています。



## 樋上委員コメント（「緑をつくる」施策を検討する部会 所属）

私たちの緑化活動がガーデンシティ横浜の更なる推進に役立っているのではないかと自信を持ちました。市民が実感できる緑や花の創出に関しては着実に実績を重ねており、地域緑のまちづくりの地域に根差した緑や花の楽しみづくりも多様な形で広がっています。宿根草や多年草を使ったコミュニティ花壇で近隣住民と親和性を高め、球根ミックスばらまき花壇づくりでは色々な人たちが参加。また地域ぐるみで開催されるオープンガーデンも複数区で実績を積んでいます。

点から面へ・・・「広報」「必要な人に必要な情報」がポイントとなるでしょう。行政の役割を期待しています。



## 7 広報・見える化部会からの情報提供

### ソーシャルメディア note への記事掲載

横浜みどりアップ計画  
市民推進会議広報誌

Yokohama  
**みどりアップ Action**

[https://note.com/yokohama\\_m\\_act](https://note.com/yokohama_m_act)



#### ◆人生の節目のお祝いに、緑を！ おうちで育てる人生記念樹



(2025 年8月掲載)

#### ◆彼岸花



(2025 年9月掲載)

#### ◆「森があるから、生き物がいる」 —横浜の自然を次世代へ



(2025 年9月掲載)

#### ◆森のパトロール



(2025 年 11 月掲載)

#### ◆「みどりアップ」の現場に 行ってきました！



(2026 年1月掲載)

#### ◆学生たちの手で拓く、 新たな「森」の在り方



(2026 年2月掲載)

#### ◆みどりが支える川の生き方



(2026 年2月掲載)

※市民推進会議事務局で作成した記事はこのページに掲載していません。



「横浜みどりアップ計画」を子育て世代に PR するためのポストカードを作成しました。ポストカードは各区役所・土木事務所・公園緑地事務所・農政事務所等の公共施設のほか、みどりアップ計画に関連したイベント等でも配布しています。

表面



裏面

| 〈暮らしを支え、豊かにするみどり〉                                                                                        | 〈みどりの体験はコチラから〉                                                                                                                                                                                    | 〈みんなでつくるみどりのAction〉                                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>横浜には、森・公園、田んぼ・畑、植物のみどりがたくさんあります。このみどりをずーっとつないでいきたい！というみんなの思いが「横浜みどりアップ計画」です。</p>                      | <p>森をたのしむ</p>                                                                                                                                                                                     | <p>横浜にあるみどりの魅力はここから発信中！<br/>note「YokohamaみどりアップAction」続々更新。</p>                                                         |
|  <p>横浜みどりアップ 葉っぱー</p> |  <p>緑をつくる</p>  <p>農を感じる</p> |  <p>つながる想い、育つ緑<br/>横浜みどり税</p>      |
|  <p>みどりアップ計画</p>      |  <p>みどりアップイベントカレンダー</p>                                                                                        |  <p>note「YokohamaみどりアップAction」</p> |

作成: 横浜みどりアップ計画市民推進会議 広報・見える化部会  
お問合せ: 横浜すみどり環境局戦略企画課(事務局)  
TEL: 045-671-4214 E-mail: mk-mimiplan@city.yokohama.lg.jp

キリトリ線で切り取るとしおりになります！

2026年3月発行      メールはこちら





横浜みどりアップ 葉っぴー